

平成28年度 協会けんぽ福井支部
医療費等集計データ



全国健康保険協会 福井支部

協会けんぽ

1. 加入者数等基本データ

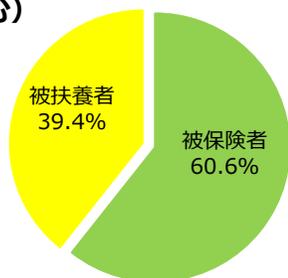
※データ：協会けんぽ 月報データ（平成29年3月）

※任意継続被保険者数は除く。

1-1 加入者数等 基本データ (1/3)

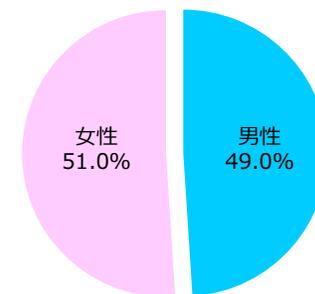
①本人・家族別 加入者数 (県外居住者含む)

属性	加入者数	割合
被保険者	176,571	60.6%
被扶養者	114,699	39.4%
合計	291,270	100%



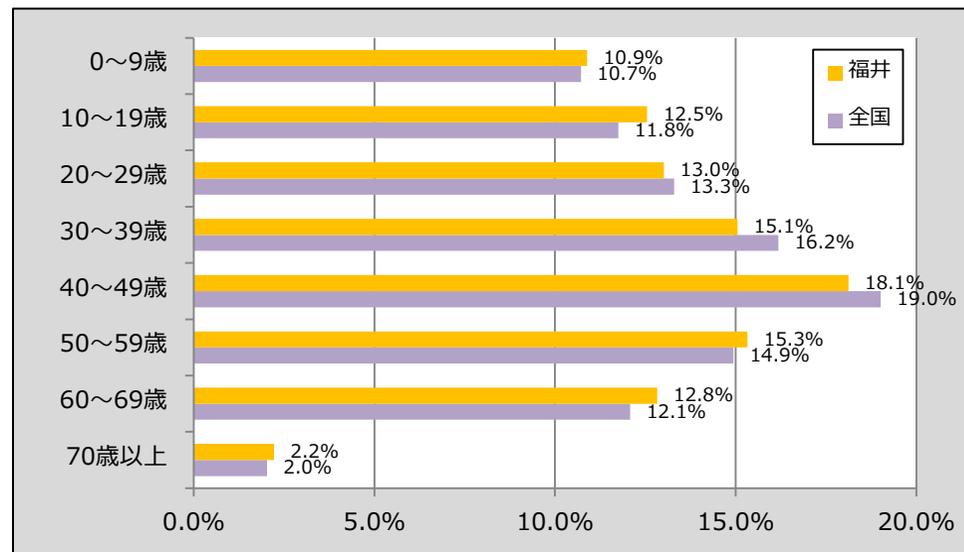
②性別 加入者数

性別	加入者数	割合
男性	142,660	49.0%
女性	148,610	51.0%
合計	291,270	100%



③年齢階級別 加入者数

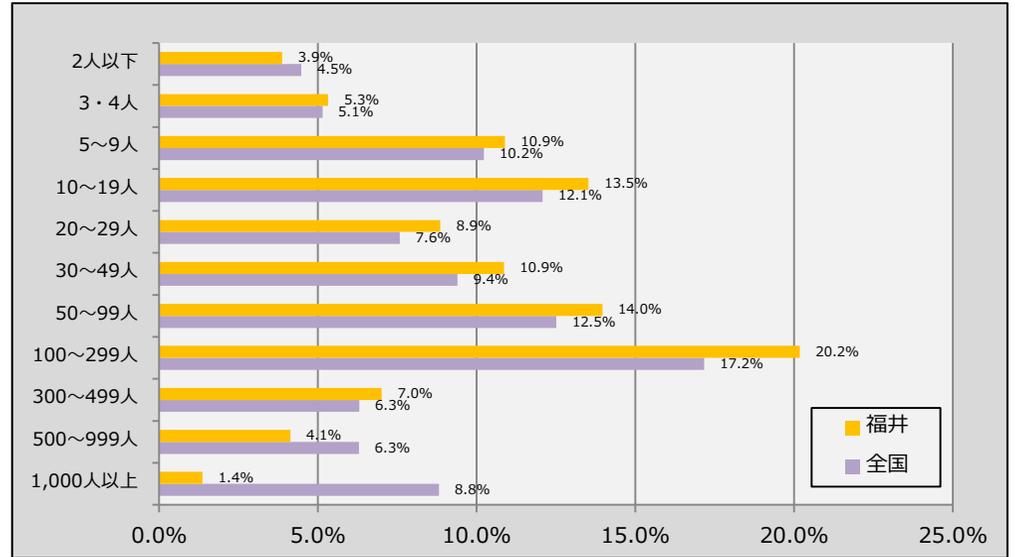
年齢階級	加入者数 (人)		割合	
	福井	全国	福井	全国
0～9歳	31,716	4,079,375	10.9%	10.7%
10～19歳	36,549	4,474,500	12.5%	11.8%
20～29歳	37,900	5,060,167	13.0%	13.3%
30～39歳	43,841	6,159,101	15.1%	16.2%
40～49歳	52,773	7,238,394	18.1%	19.0%
50～59歳	44,646	5,687,135	15.3%	14.9%
60～69歳	37,358	4,598,582	12.8%	12.1%
70歳以上	6,487	773,951	2.2%	2.0%
合計	291,270	38,071,205	100.0%	100.0%



1-2 加入者数等 基本データ (2/3)

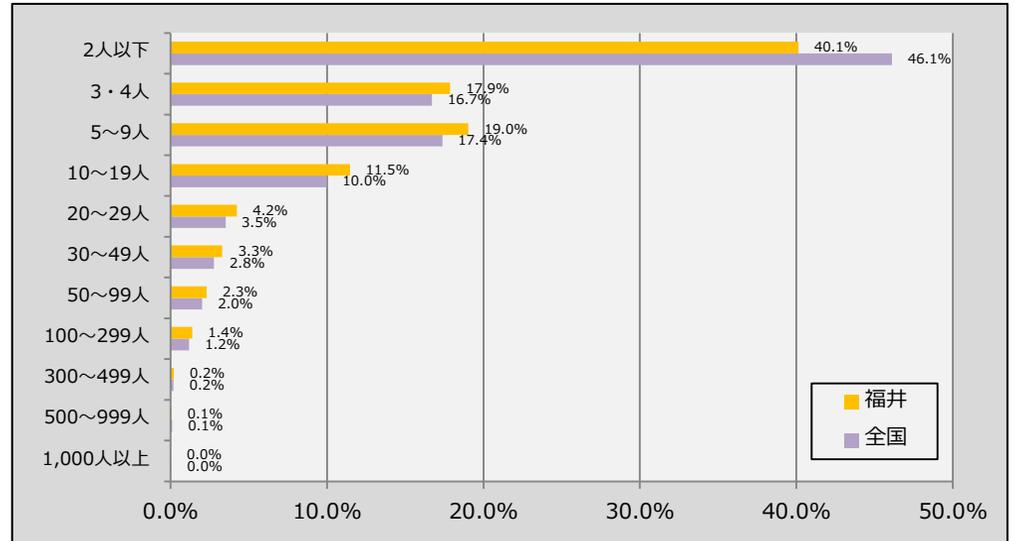
④事業所規模別 被保険者数

事業所における 被保険者数	被保険者数 (人)		割合	
	福井	全国	福井	全国
2人以下	6,779	993,012	3.9%	4.5%
3・4人	9,304	1,140,209	5.3%	5.1%
5～9人	19,038	2,265,973	10.9%	10.2%
10～19人	23,640	2,676,194	13.5%	12.1%
20～29人	15,483	1,679,706	8.9%	7.6%
30～49人	18,979	2,081,002	10.9%	9.4%
50～99人	24,399	2,771,255	14.0%	12.5%
100～299人	35,266	3,802,864	20.2%	17.2%
300～499人	12,254	1,397,180	7.0%	6.3%
500～999人	7,232	1,394,713	4.1%	6.3%
1,000人以上	2,393	1,952,755	1.4%	8.8%
合計	174,767	22,154,863	100.0%	100.0%



⑤事業所規模別 事業所件数

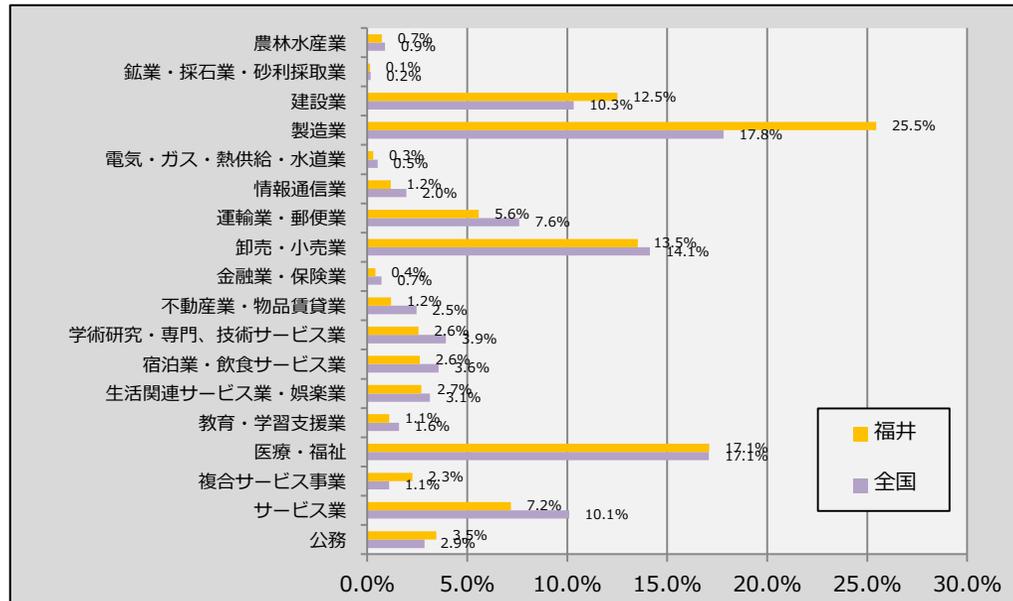
事業所における 被保険者数	事業所数 (件)		割合	
	福井	全国	福井	全国
2人以下	6,102	919,595	40.1%	46.1%
3・4人	2,716	333,077	17.9%	16.7%
5～9人	2,893	346,348	19.0%	17.4%
10～19人	1,743	199,040	11.5%	10.0%
20～29人	645	70,372	4.2%	3.5%
30～49人	502	55,113	3.3%	2.8%
50～99人	351	40,211	2.3%	2.0%
100～299人	210	23,607	1.4%	1.2%
300～499人	31	3,686	0.2%	0.2%
500～999人	10	2,044	0.1%	0.1%
1,000人以上	2	929	0.0%	0.0%
合計	15,205	1,994,022	100.0%	100.0%



1-3 加入者数等 基本データ (3/3)

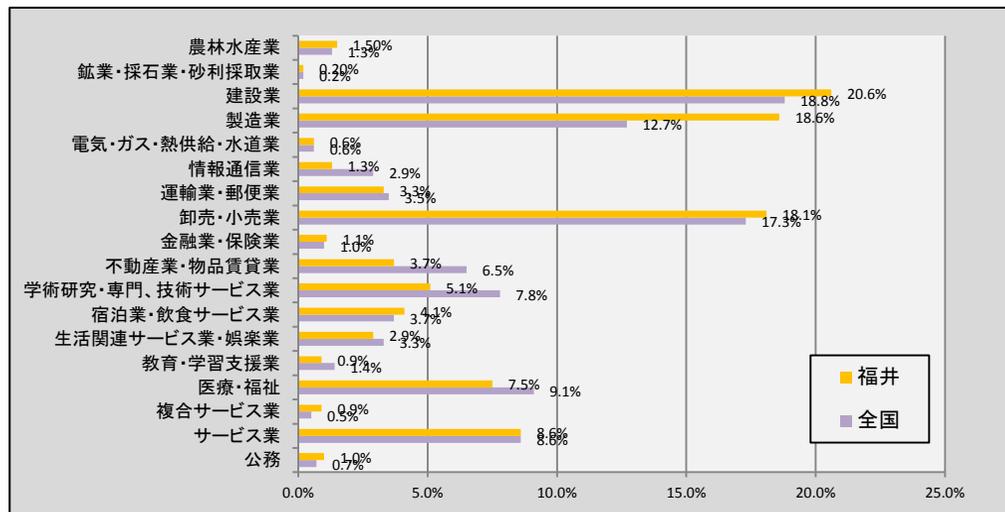
⑥事業所業態別 被保険者数

事業所業態	被保険者数(人)		割合	
	福井	全国	福井	全国
農林水産業	1,273	198,595	0.7%	0.9%
鉱業・採石業・砂利採取業	237	38,303	0.1%	0.2%
建設業	21,858	2,289,094	12.5%	10.3%
製造業	44,492	3,946,841	25.5%	17.8%
電気・ガス・熱供給・水道業	527	114,304	0.3%	0.5%
情報通信業	2,049	433,685	1.2%	2.0%
運輸業・郵便業	9,750	1,683,783	5.6%	7.6%
卸売・小売業	23,640	3,133,335	13.5%	14.1%
金融業・保険業	713	157,597	0.4%	0.7%
不動産業・物品賃貸業	2,087	545,826	1.2%	2.5%
学術研究・専門・技術サービス業	4,468	872,615	2.6%	3.9%
宿泊業・飲食サービス業	4,583	791,544	2.6%	3.6%
生活関連サービス業・娯楽業	4,725	696,184	2.7%	3.1%
教育・学習支援業	1,921	351,112	1.1%	1.6%
医療・福祉	29,881	3,786,447	17.1%	17.1%
複合サービス事業	3,957	242,634	2.3%	1.1%
サービス業	12,552	2,237,497	7.2%	10.1%
公務	6,054	635,467	3.5%	2.9%
合計	174,767	22,154,863	100%	100%



⑦事業所業態別 事業所件数

事業所業態別 事業所件数	事業所数(件)		割合	
	福井	全国	福井	全国
農林水産業	254	27,888	1.7%	1.4%
鉱業・採石業・砂利採取業	31	3,327	0.2%	0.2%
建設業	3,117	380,852	20.5%	19.1%
製造業	2,758	241,510	18.1%	12.1%
電気・ガス・熱供給・水道業	86	11,955	0.6%	0.6%
情報通信業	203	58,605	1.3%	2.9%
運輸業・郵便業	483	65,776	3.2%	3.3%
卸売・小売業	2,761	338,995	18.2%	17.0%
金融業・保険業	172	20,874	1.1%	1.0%
不動産業・物品賃貸業	615	145,757	4.0%	7.3%
学術研究・専門・技術サービス業	779	160,546	5.1%	8.1%
宿泊業・飲食サービス業	640	77,855	4.2%	3.9%
生活関連サービス業・娯楽業	454	67,742	3.0%	3.4%
教育・学習支援業	142	26,901	0.9%	1.3%
医療・福祉	1,111	177,265	7.3%	8.9%
複合サービス事業	130	10,136	0.9%	0.5%
サービス業	1,277	165,226	8.4%	8.3%
公務	192	12,812	1.3%	0.6%
合計	15,205	1,994,022	100%	100%

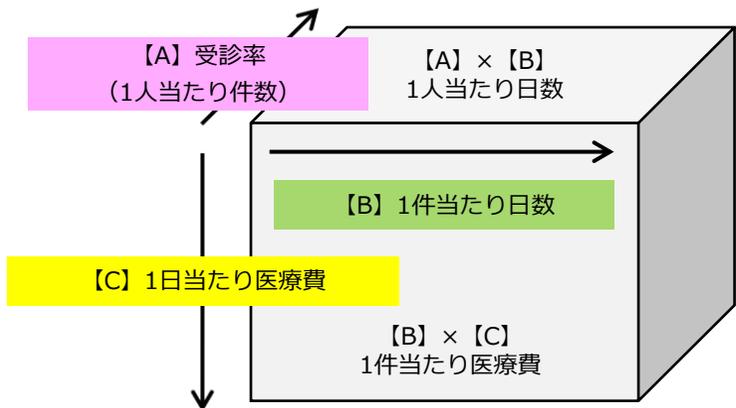


(参考) 医療費分析の構成三要素

医療費分析を行うにあたり、『1人当たり医療費』を算出する必要があります。

なおかつ、1人当たり医療費は三要素に分解することができ、それぞれの要素の数値を男女別、年齢別など様々な角度から比較することで、福井支部加入者の受診傾向などを把握することが可能となります。

1人当たり医療費の構成三要素



医療費の動向分析の切り口

	医療【需要側】に関する主な要因	医療【供給側】に関する主な要因
[A] 受診率	健康度 症状の程度 受診意識	医療機関数 医師数 病床数
[B] 1件当たり日数	疾病構造 症状の程度 受診意識	診療行為
[C] 1日当たり医療費	疾病構造 症状の程度	診療行為

1人当たり医療費を構成する三要素

$$\text{1人当たり医療費} = \text{[A] 受診率} \times \text{[B] 1件当たり日数} \times \text{[C] 1日当たり医療費}$$

[A] 受診率 = 一定期間内 (※) に医療機関にかかった人の割合 (レセプト件数を加入者数で除した値)

[B] 1件当たり日数 = 一定期間内 (※) に医療機関にかかった日数 (診療の総日数をレセプト件数で除した値)

[C] 1日当たり医療費 = 1日当たりにかかった医療費 (総医療費を診療の総日数で除した値)

※平成28年4月～平成29年3月

次ページから、【1人当たり医療費】について分析します

2. 協会けんぽ支部別でみた医療費等データ

データ：全国健康保険協会 都道府県医療費等の基礎データ（平成28年度）

※医療費は社会保険診療報酬支払基金審査分（入院、入院外、歯科、調剤、入院時食事療養費・生活療養費、訪問看護療養費）、療養費（柔道整復療養費等）、移送費にかかるものであり、「その他」は入院、入院外、歯科、調剤以外の医療費を表す。

※入院外医療費には調剤にかかる医療費も含む。

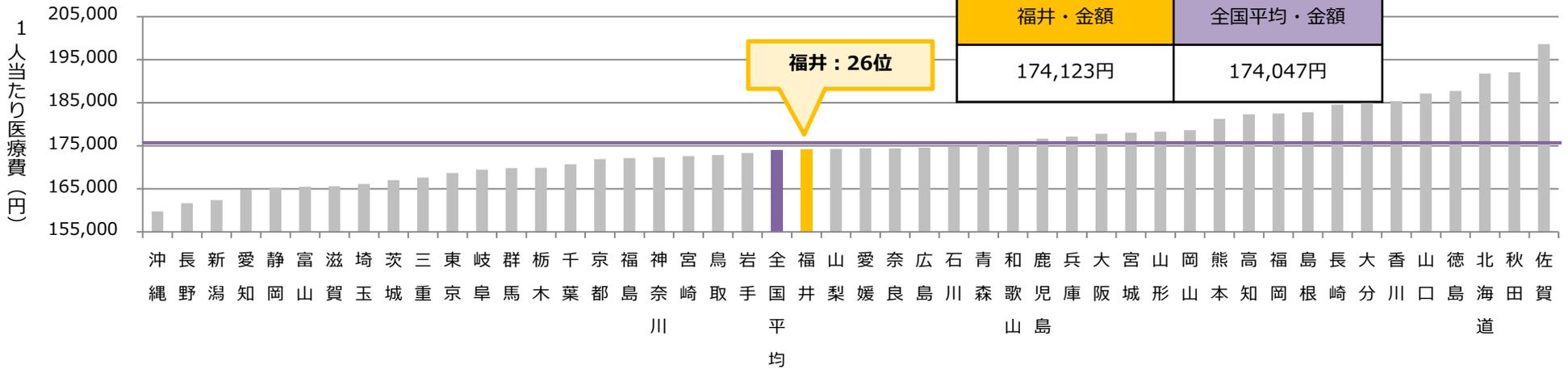
※傷病別医療費は、平成28年4月～平成29年3月のレセプトの集計値であり、入院外レセプトに突合できる調剤レセプト分が含まれている。

※都道府県別の医療費は、加入者の事業所所在地の都道府県毎に集計したものである。

※「1人当たり医療費」とは支部別等で集計した医療費をそこに属する加入者数で除したものである。

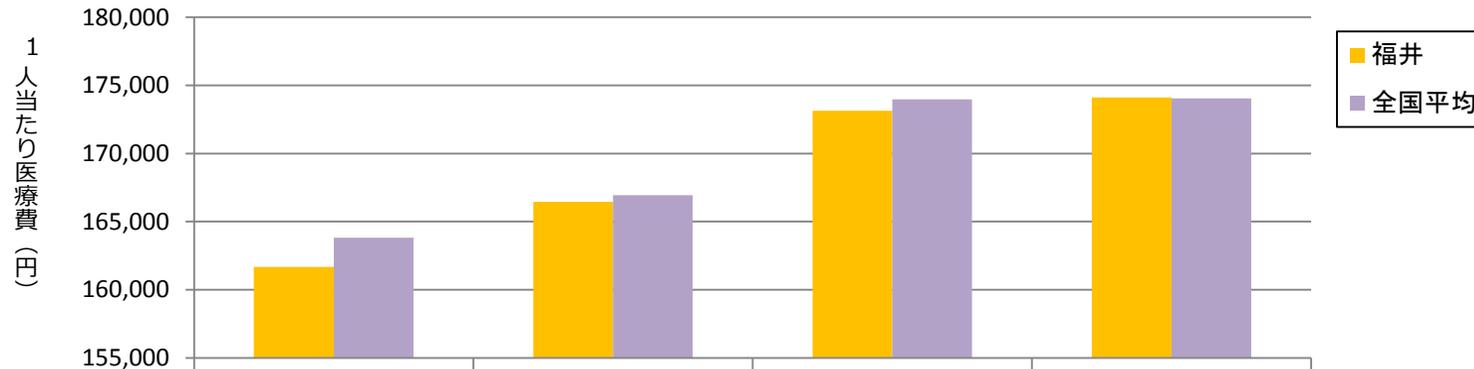
2-1 【支部別】 1人当たり医療費（合計）

平成28年度の加入者1人当たり医療費（合計）について福井支部は全国平均を若干上回る26位となっています。加入者1人当たりの医療費（合計）は例年、ほぼ全国平均と同程度となっています。



2-2 1人当たり医療費の 推移と増加率（合計）

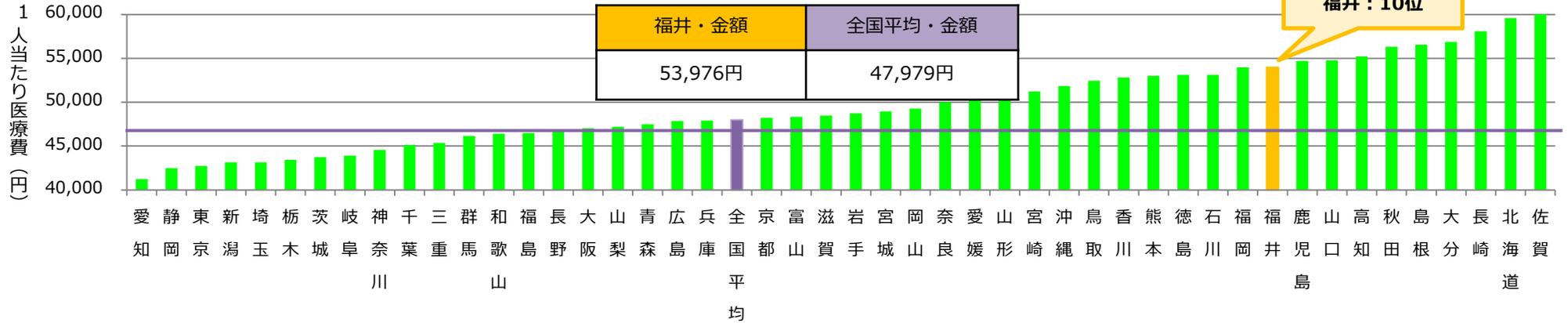
平成27～28年度の加入者1人当たり医療費（合計）の伸び率について福井支部は、全国平均を大きく上回っています。また加入者1人当たりの医療費についても全校平均を上回っています。



	平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		25-28年度対比	
	医療費	前年度比	医療費	前年度比	医療費	前年度比	医療費	前年度比	年度差	年度比
福井	161,668円	—	166,442円	+3.0%	173,143円	+4.0%	174,123	+0.6%	+12,455円	+7.7%
全国平均	163,817円	—	166,944円	+1.9%	173,966円	+4.2%	174,047	+0.05%	+10,230円	+6.2%

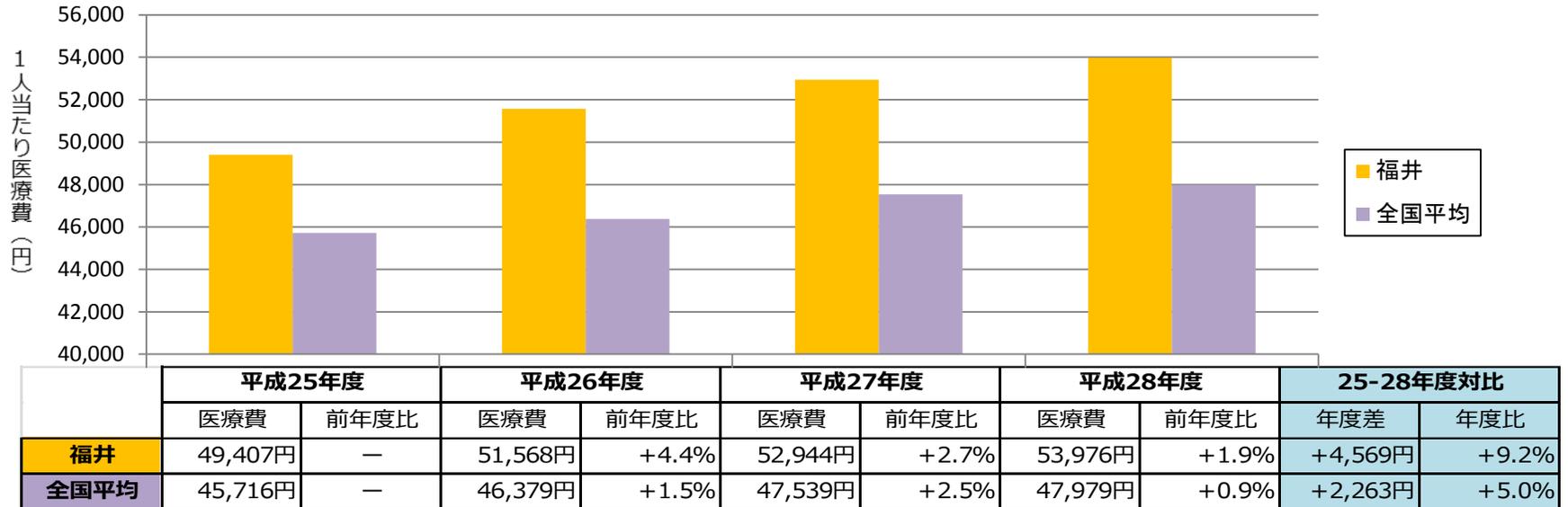
2-3 【支部別】 1人当たり医療費（入院）

加入者1人当たり医療費（入院）について福井支部は全国平均を大きく上回る10位となっています。昨年度の12位（52,944円）より上昇し、金額も1,000円以上上昇し、高い水準となっています。



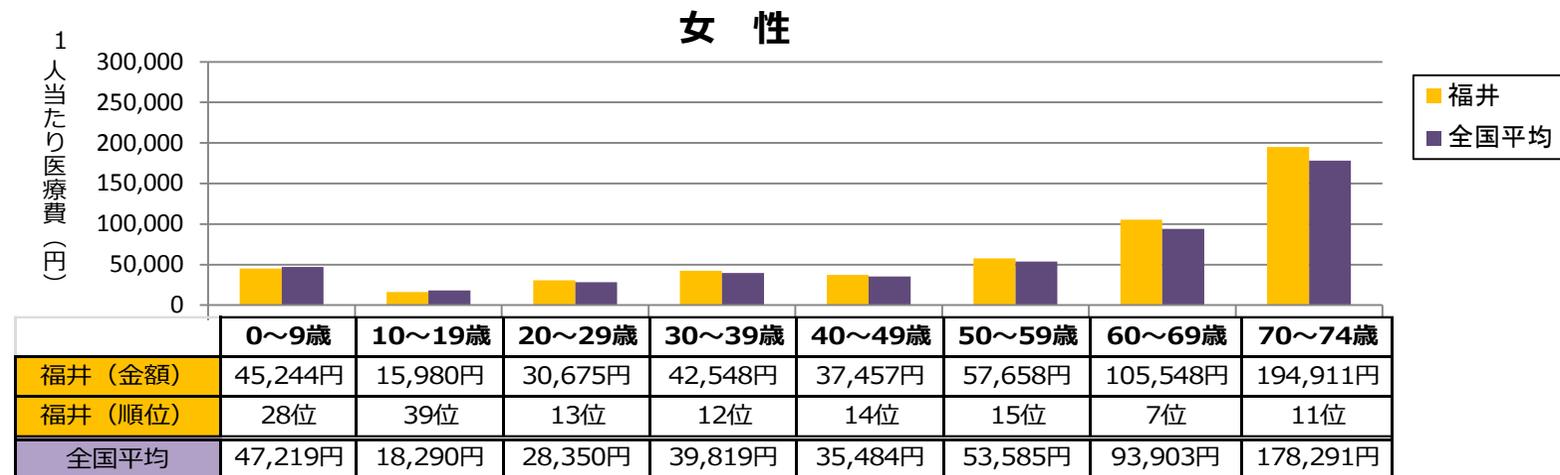
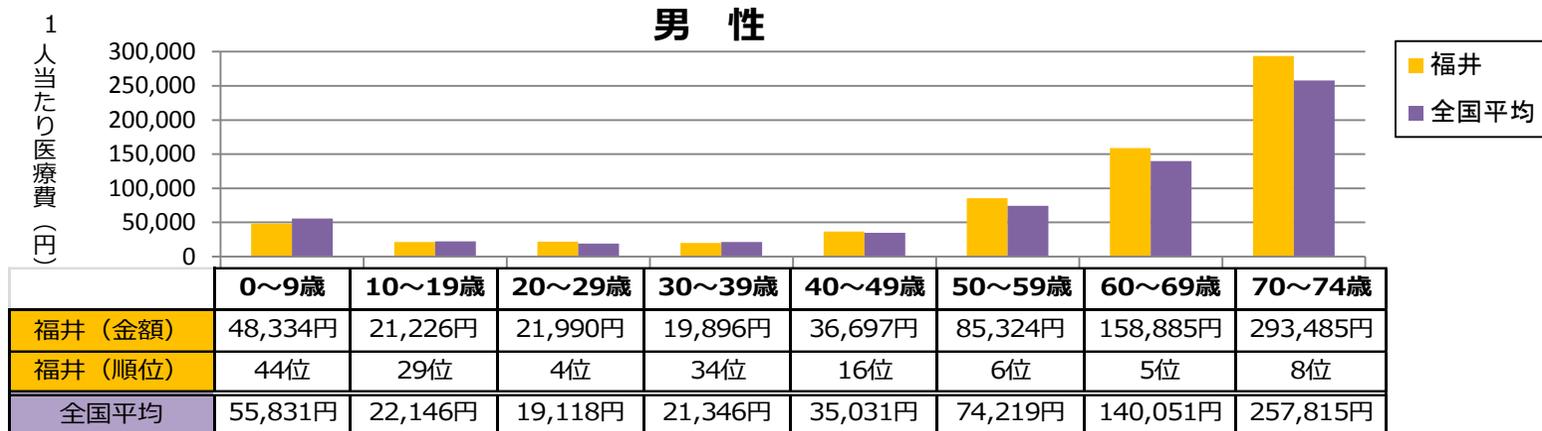
2-4 1人当たり医療費の 推移と増加率（入院）

加入者1人当たり医療費（入院）の伸び率について、福井支部は例年、全国平均を上回る傾向にあります。



2-5 【年齢・性別】 1人当たり医療費（入院）

加入者1人当たりの医療費（入院）を年齢階級別に分解します。
男性・女性ともに、低年齢層は全国的な順位は高くありませんが、年齢層が上がるにつれて順位も上がる傾向があります。



2-6 【支部別】 1人当たり医療費（入院外）

加入者1人当たり医療費（入院外）について福井支部は、全国平均を大きく下回り40位となっています。福井支部の傾向としては「入院外医療費は低いですが、年齢層が高くなり重症化し入院に移行すると医療費が高くなる」といったことが推測されます。



2-7 1人当たり医療費の 推移と増加率（入院外）

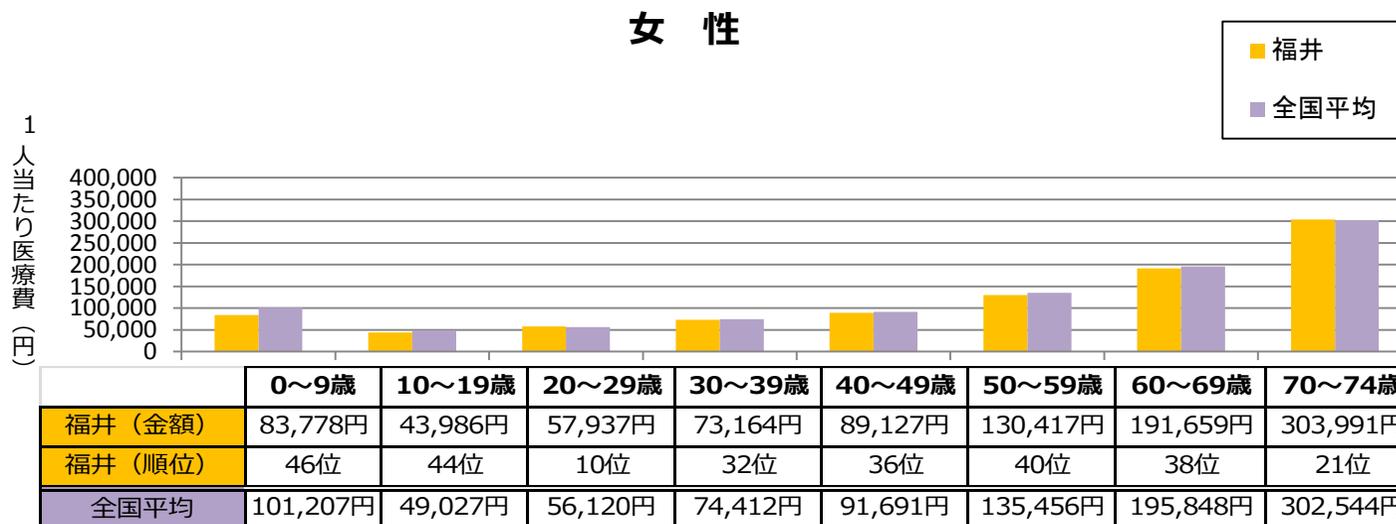
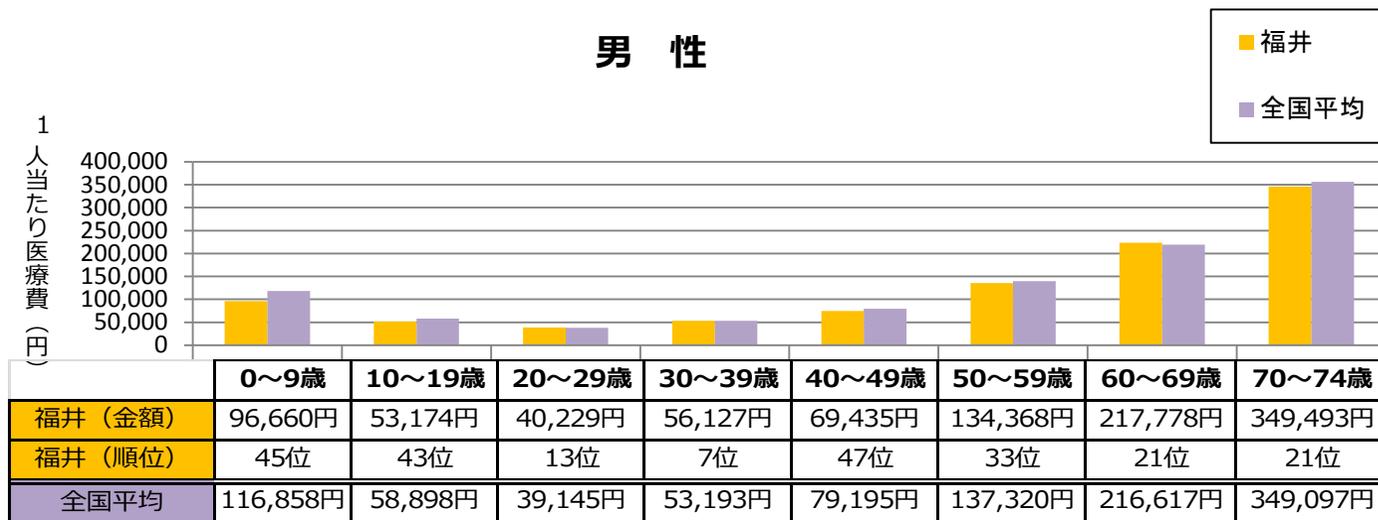
加入者1人当たり医療費（入院外）の対前年度比は、福井支部は-0.6%で、全国平均は-0.3%です。金額の面で見ると全国平均を大きく下回っています。（-2,757円）



	平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		25-28年度対比	
	医療費	前年度比	医療費	前年度比	医療費	前年度比	医療費	前年度比	年度差	年度比
福井	93,019円	—	94,815円	+1.9%	99,973円	+5.4%	99,575円	-0.6%	+6,556円	+7.0%
全国平均	95,704円	—	97,528円	+1.9%	103,018円	+5.6%	102,332円	-0.3%	+6,628円	+6.9%

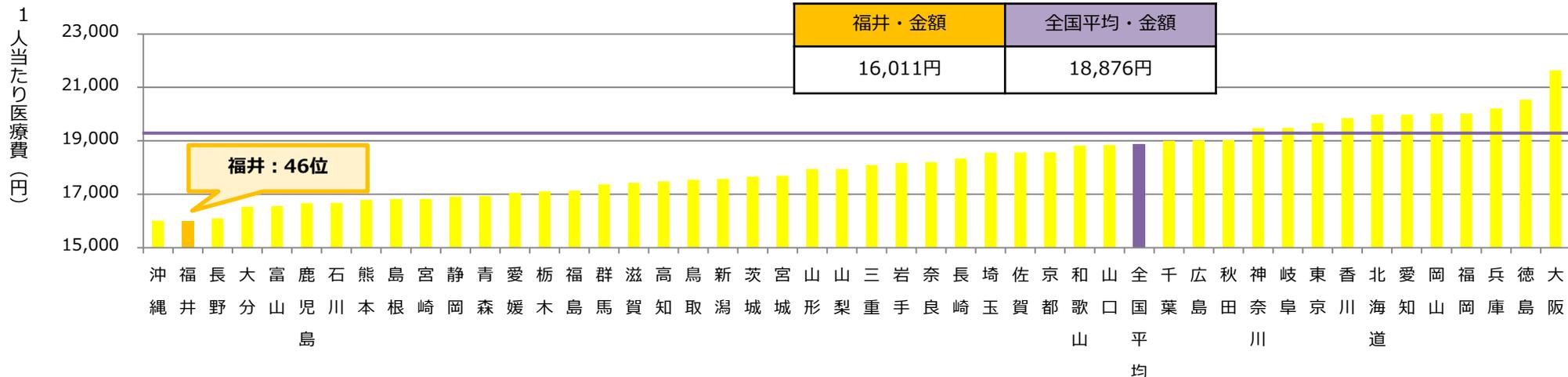
2-8 【年齢・性別】 1人当たり医療費（入院外）

加入者1人当たり医療費（入院外）を年齢階級別に分解します。
男性・女性ともにほぼ全国平均と同等となっていますが、20～29歳代は全国平均を上回る結果となっています。



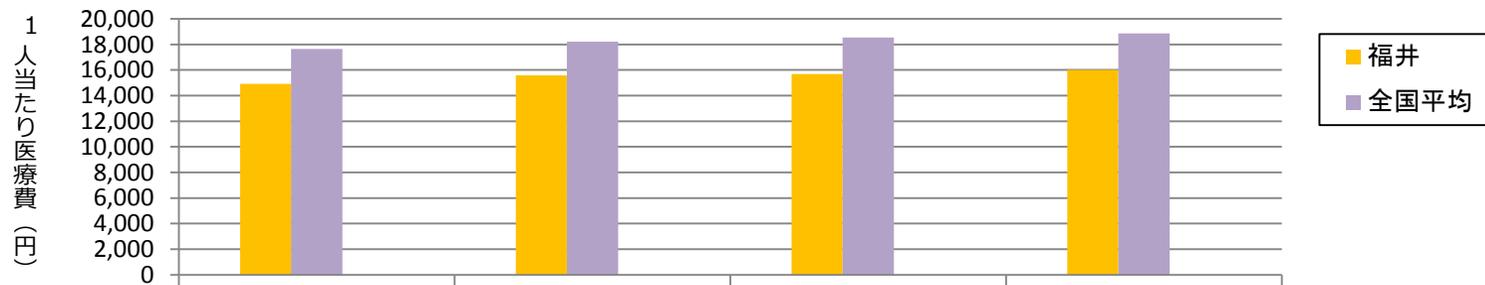
2-9 【支部別】 1人当たり医療費（歯科）

加入者1人当たり医療費（歯科）について福井支部は46位となっており、金額的にも全国平均を大きく下回っています。



2-10 1人当たり医療費の 推移と増加率（歯科）

加入者1人当たり医療費（歯科）自体は全国平均を大きく下回り、低額となっていますが、伸び率では若干全国平均を上回っています。

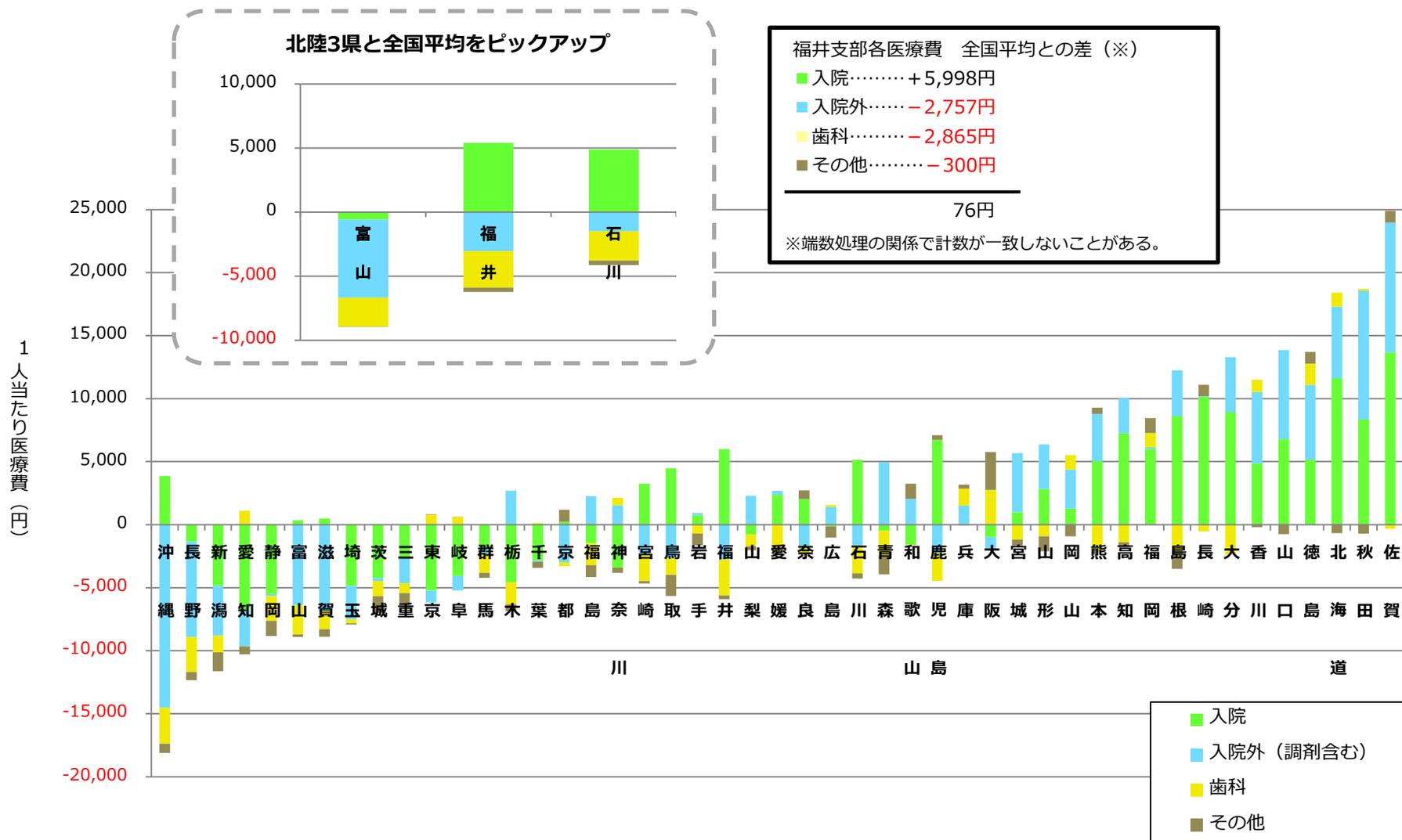


	平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		25-28年度対比	
	医療費	前年度比	医療費	前年度比	医療費	前年度比	医療費	前年度比	年度差	年度比
福井	14,925円	—	15,595円	+4.5%	15,693円	+0.6%	16,011円	+2.0%	+1,086円	+7.3%
全国平均	17,648円	—	18,221円	+3.2%	18,533円	+1.7%	18,876円	+1.9%	+1,228円	+7.0%

2-11 【診療種別】1人当たり医療費 (合計) 全国平均との差

加入者1人当たり医療費について全国平均との差をグラフで示しています。

福井支部は、入院医療費が平均を大きく上回っている影響で、総合的に全国平均を上回っています。

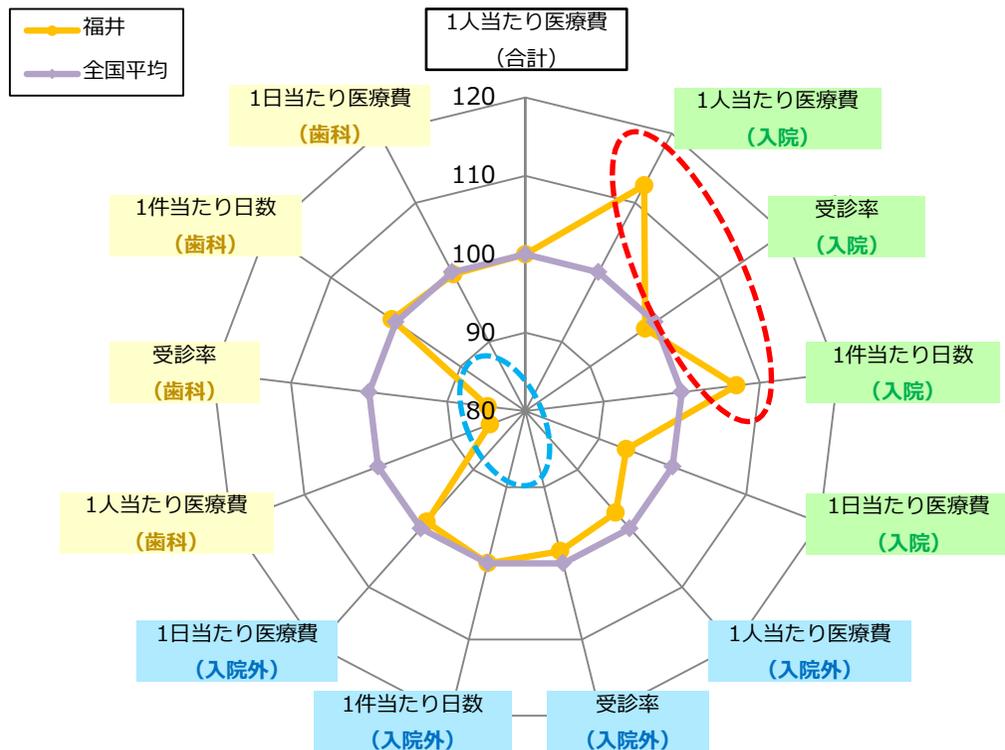


2-12 医療費構成要素レーダーチャート ～福井支部と全国平均の比較～

加入者1人当たり医療費および医療費を構成する三要素について全国平均との比較をグラフで示しています。

福井支部の特徴である『入院医療費が高い』要因は受診率および1件当たり日数の長さ、『歯科医療費が低い』要因は受診率の低さの影響によるものと推測できます。

福井支部と全国平均の診療諸比率比較



①1人当たり医療費

	合計	入院	入院外	歯科
福井	174,123円	53,976円	99,575円	16,011円
全国平均	174,047円	47,979円	102,332円	18,876円
全国平均との比較	+0.0004%	+12.5%	-2.7%	-15.2%

②受診率 (加入者1人当たり受診件数)

	入院	入院外	歯科
福井	0.11件	5.94件	1.31件
全国平均	0.1件	6.16件	1.55件
全国平均との比較	+10.0%	-3.6%	-15.5%

③診療1件当たり日数

	入院	入院外	歯科
福井	10.51日	1.45日	1.81日
全国平均	9.82日	1.45日	1.80日
全国平均との比較	+7.0%	±0.0%	+0.6%

④診療1日当たり医療費

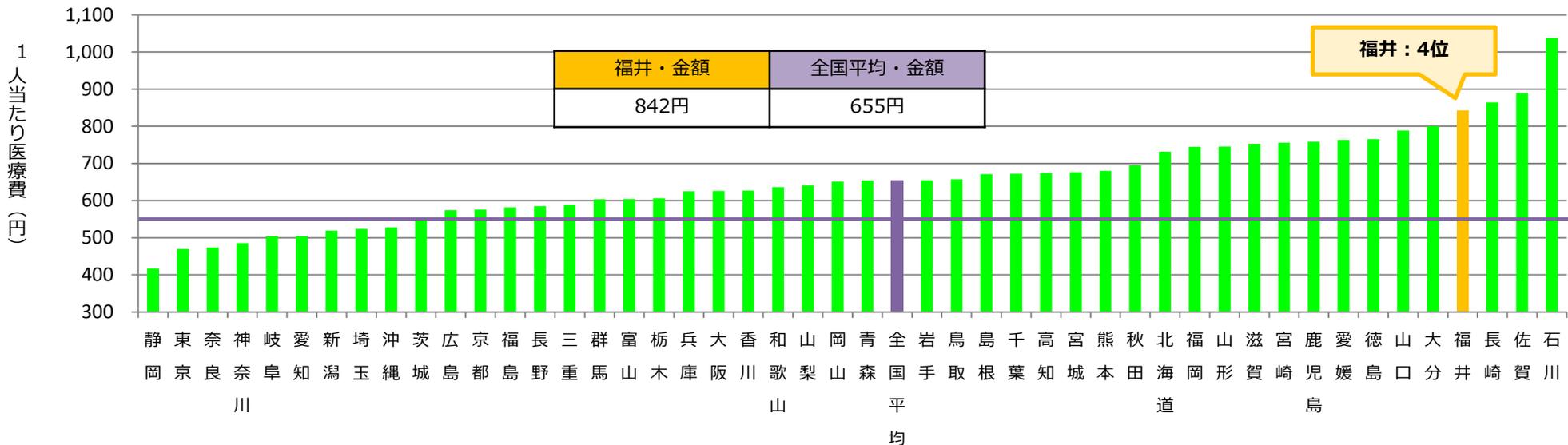
	入院	入院外	歯科
福井	46,456円	11,401円	6,737円
全国平均	49,584円	11,527円	6,764円
全国平均との比較	-6.1%	-1.1%	-0.4%

※医療費を構成する「三要素」と「1人当たり医療費」について、【福井支部】と【全国平均】を比較。

※グラフは、全国平均の各数値を100と設定。

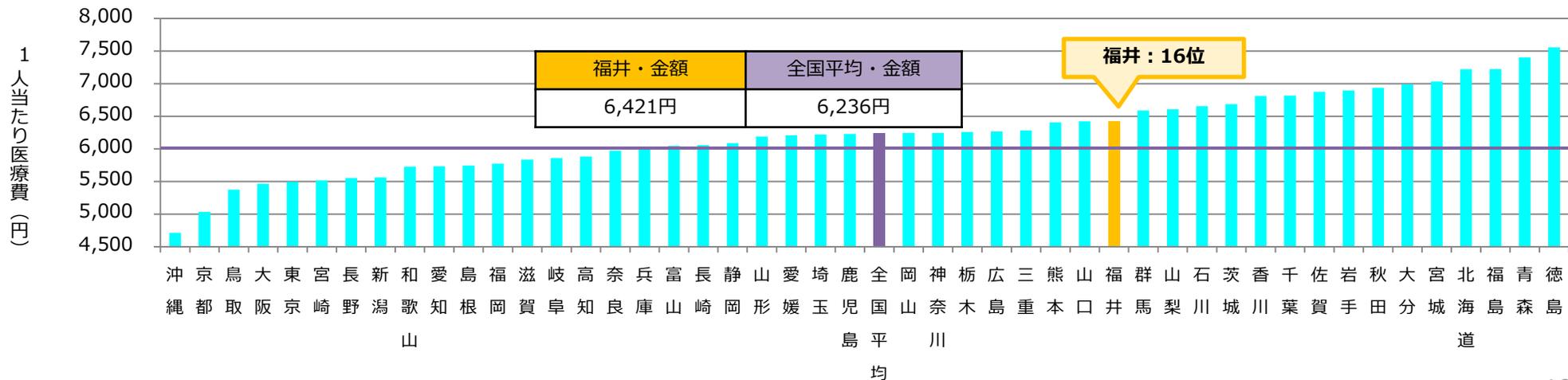
2-13 【支部別】糖尿病 1人あたり医療費（入院）

加入者1人あたり医療費について、生活習慣病の6疾病に特化して集計しています。糖尿病の入院医療費については、4位と大変高くなっています。北陸3県をみると、石川支部は全国で最も高く、富山支部は全国平均を下回っています。



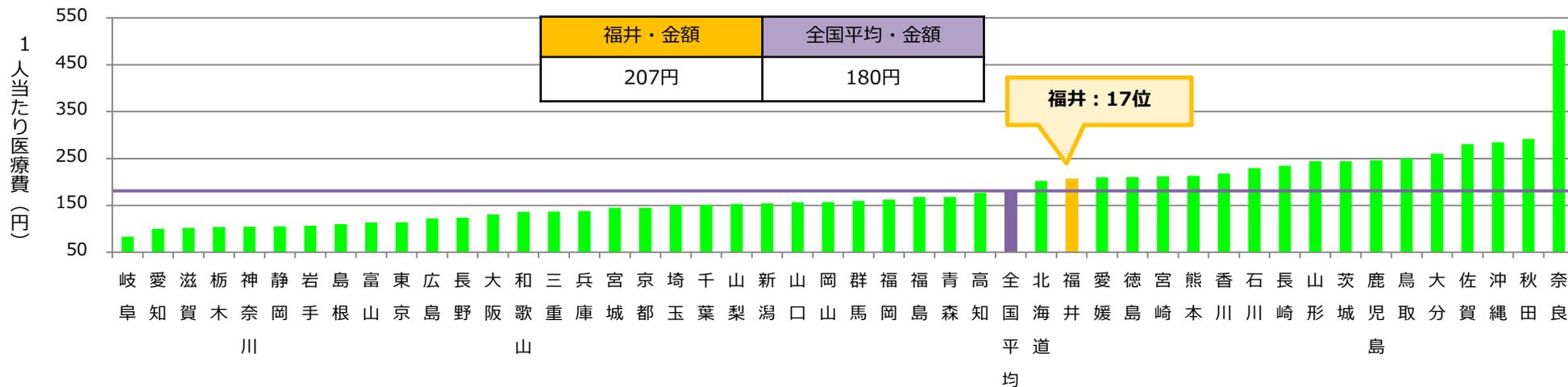
2-14 【支部別】糖尿病 1人あたり医療費（入院外）

糖尿病の入院外医療費は、全国平均を上回る16位です。北陸3県では、入院同様、石川支部が高く、富山支部は全国平均を下回っています。



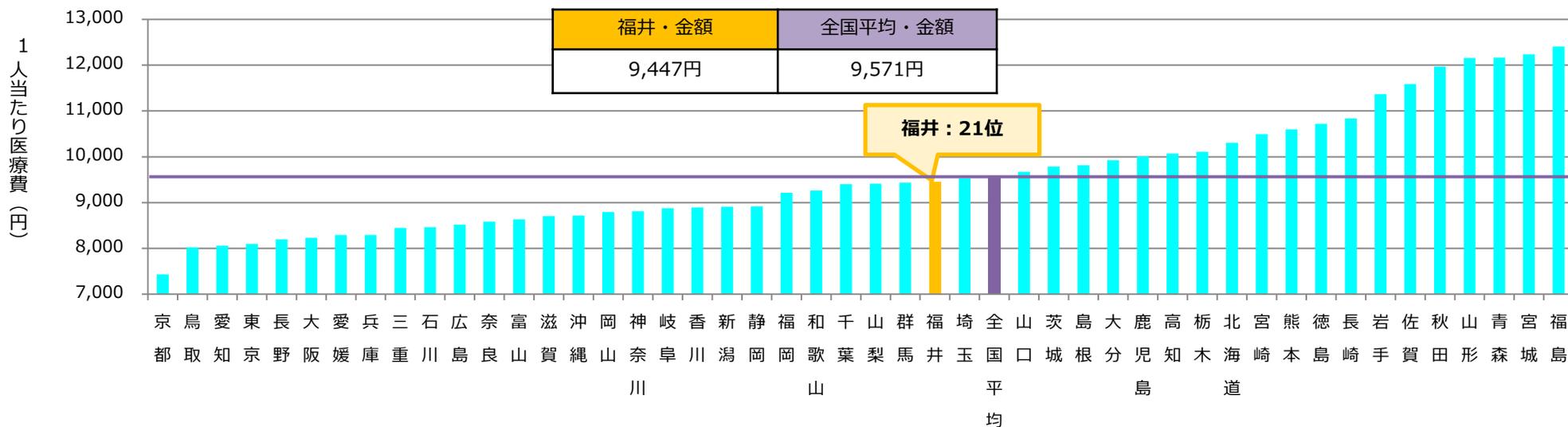
2-15【支部別】 高血圧性疾患 1人あたり医療費（入院）

高血圧性疾患の入院医療費については、全国平均を若干上回る17位となっています。



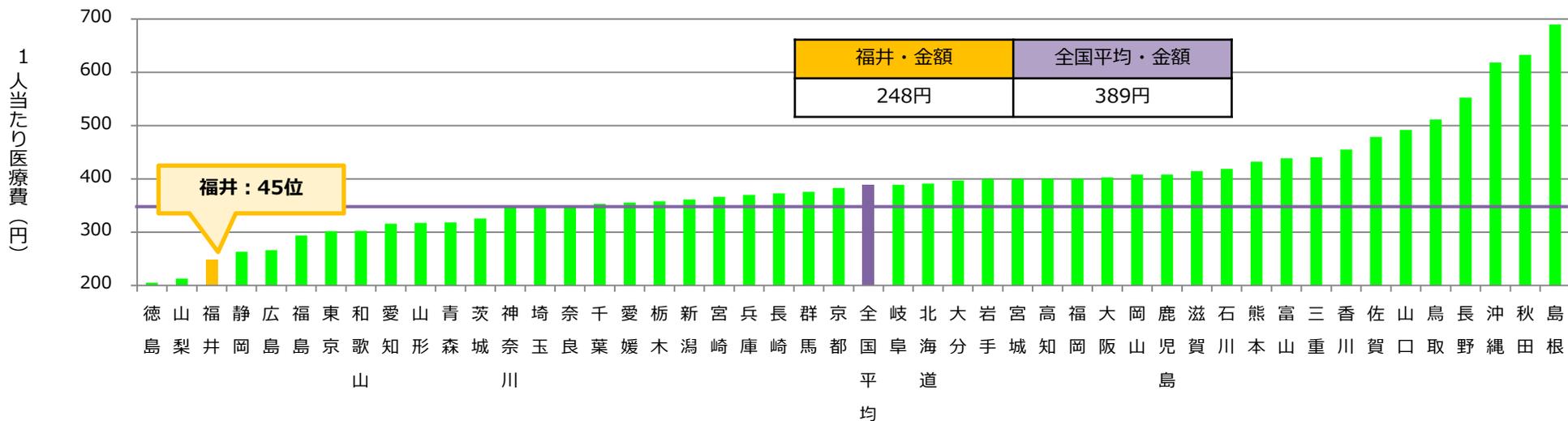
2-16【支部別】 高血圧性疾患 1人あたり医療費（入院外）

高血圧性疾患の入院外医療費については、入院とは反対に全国平均を若干下回る21位となっています。



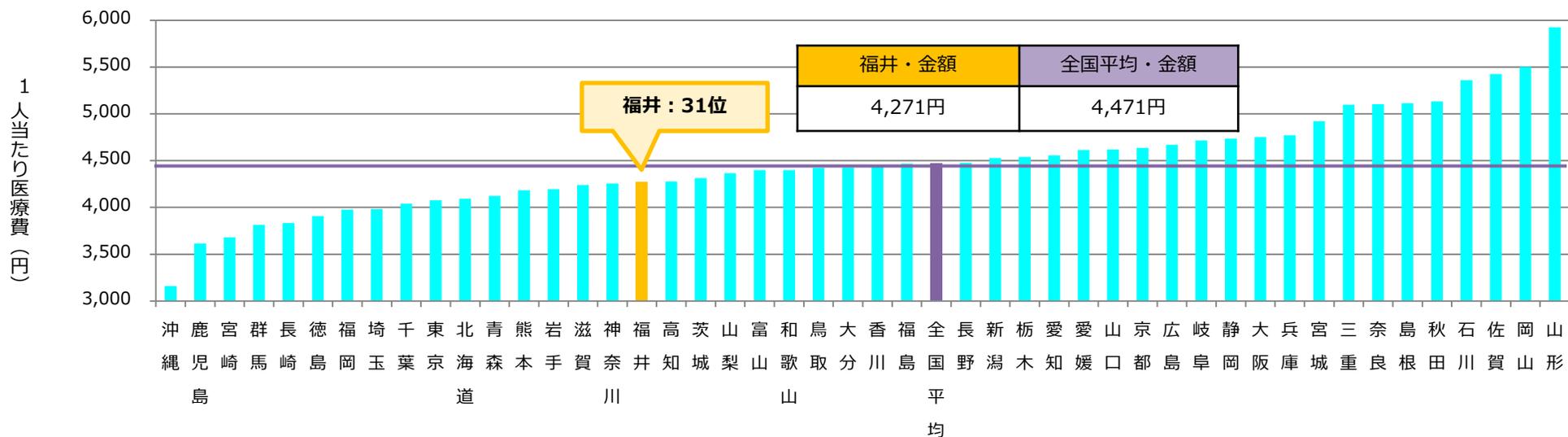
2-17 【支部別】脂質異常症等 1人当たり医療費（入院）

脂質異常症等の入院医療費については、全国平均を大きく下回る45位となっています。
北陸3県で全国平均を下回るのは福井支部のみです。



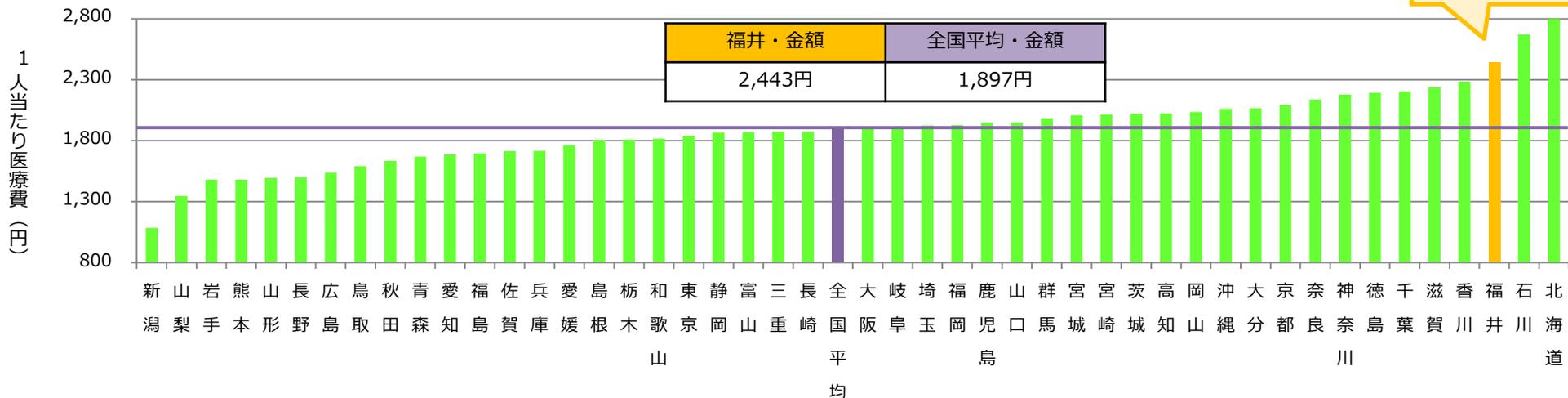
2-18 【支部別】脂質異常症等 1人当たり医療費（入院外）

脂質異常症等の入院外医療費については、入院同様、全国平均を下回る31位となっています。
入院同様、北陸3県の中で最も低くなっています。



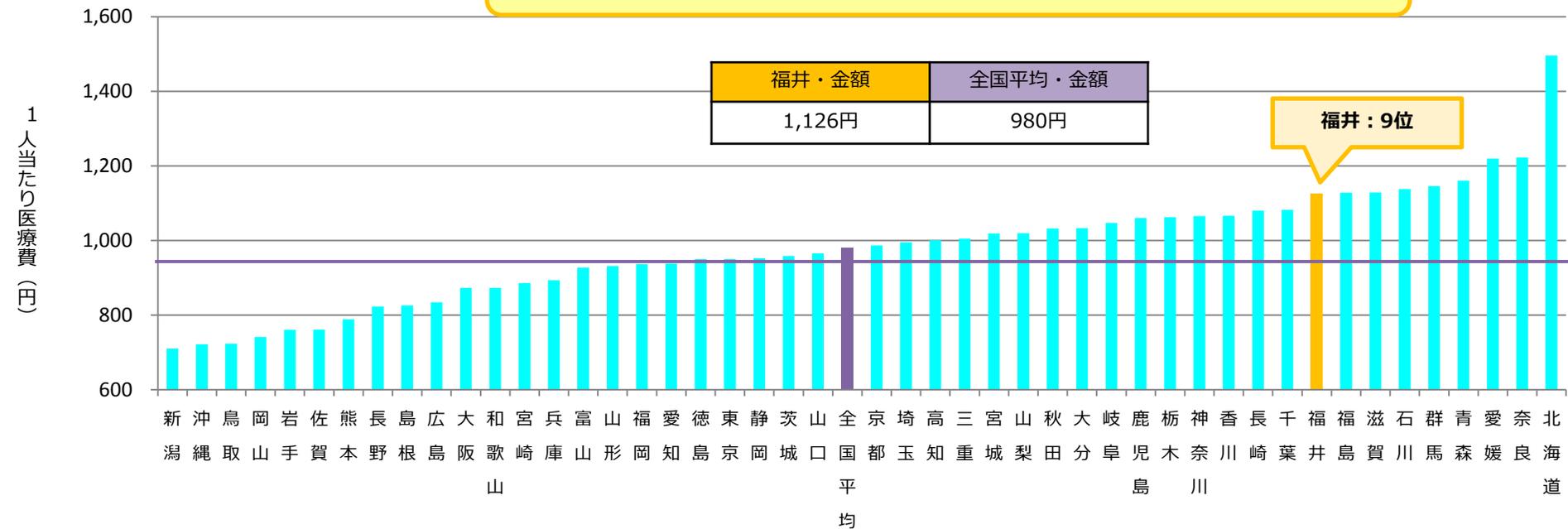
2-19【支部別】虚血性心疾患 1人当たり医療費（入院）

虚血性心疾患の入院医療費については、全国平均を大きく上回る3位となっており、北陸3県では石川も2位と非常に高い医療費となっています。



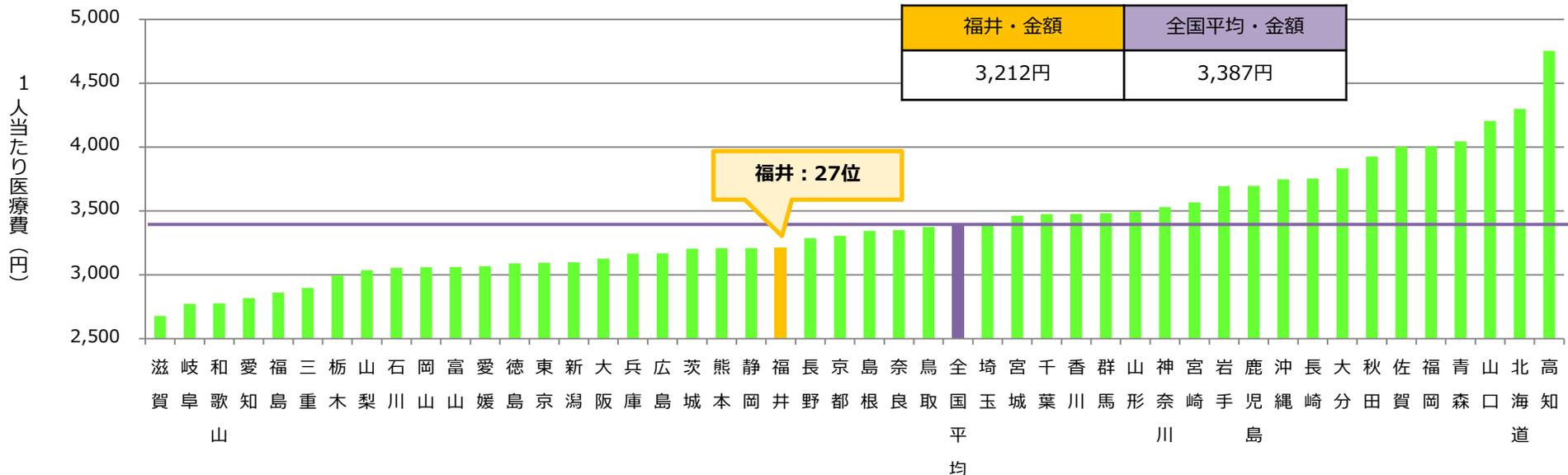
2-20【支部別】虚血性心疾患 1人当たり医療費（入院外）

虚血性心疾患の入院外医療費についても、全国平均を上回り9位となっています。北陸3県では入院と同様石川も6位と高くなっています。



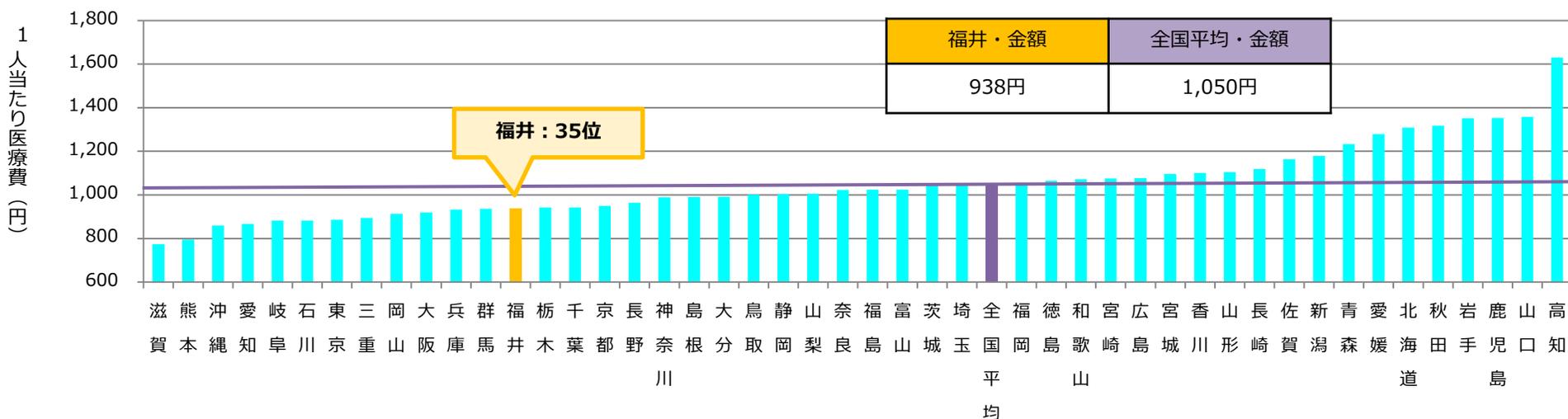
2-21 【支部別】脳血管疾患 1人当たり医療費（入院）

脳血管疾患の入院医療費については、全国平均を下回り27位となっています。



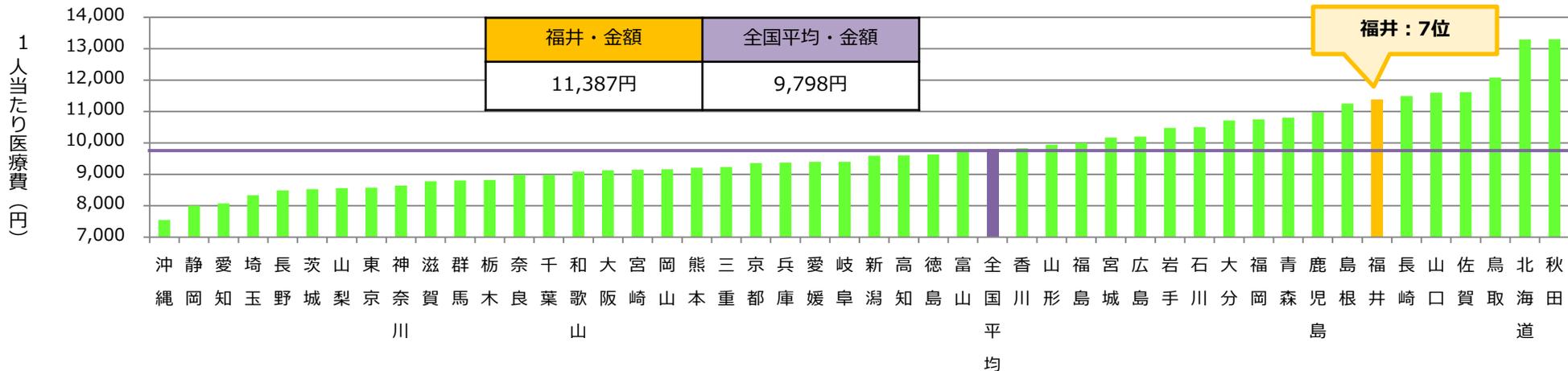
2-22 【支部別】脳血管疾患 1人当たり医療費（入院外）

脳血管疾患の入院外医療費についても、入院と同様に全国平均を下回る35位となっています。



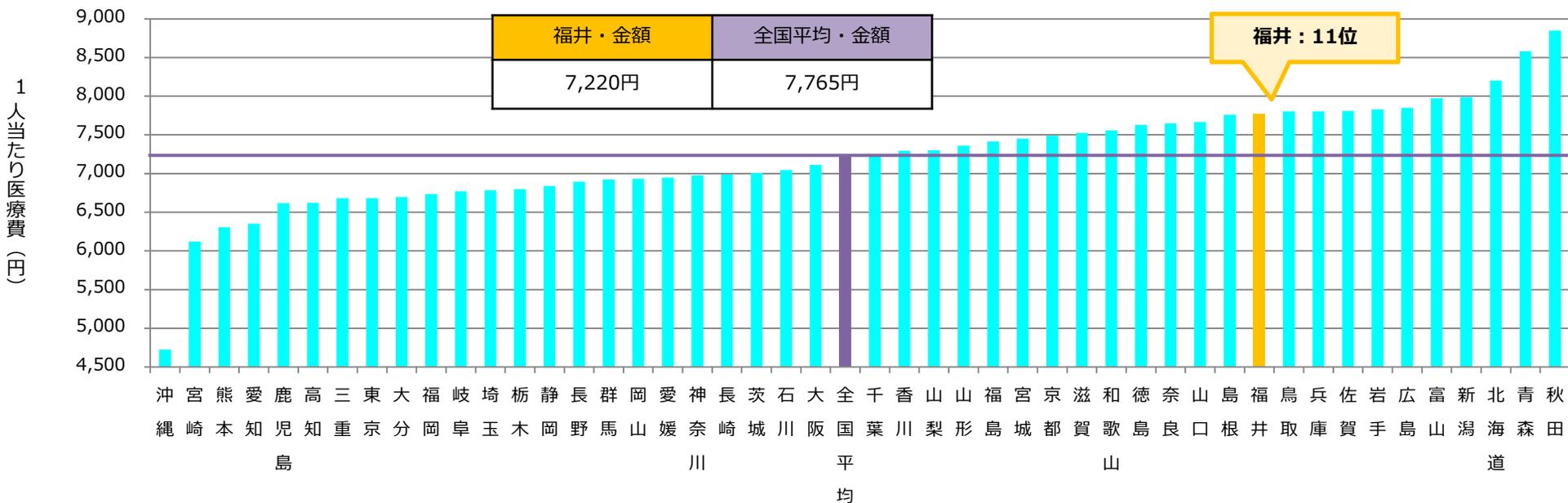
2-23 【支部別】 悪性新生物 1人あたり医療費（入院）

悪性新生物の入院医療費については、全国平均を大きく上回る7位となっています。また北陸3県の中でも最も高額となっています。



2-24 【支部別】 悪性新生物 1人あたり医療費（入院外）

悪性新生物の入院外医療費についても、入院と同様に全国平均を上回る11位となっています。



3. 福井県の二次医療圏別でみた医療費等データ

データ：協会けんぽ郵便番号別医療費基本情報（平成28年度）

協会けんぽ郵便番号別加入者基本情報（平成28年度）

※加入者数は年度平均として算出しているため、端数整理の関係上、計数が合致しない場合がある。

※医療費は社会保険診療報酬支払基金審査分（入院、入院外、歯科、調剤、入院時食事療養費・生活療養費、訪問看護療養費）、療養費（柔道整復療養費等）、移送費にかかるものであり、「その他」は入院、入院外、歯科、調剤以外の医療費を指す。

※県外居住者、不明分は除く。

※「1人当たり医療費」とは二次医療圏別に集計した医療費をそこに属する加入者数で除したものである。

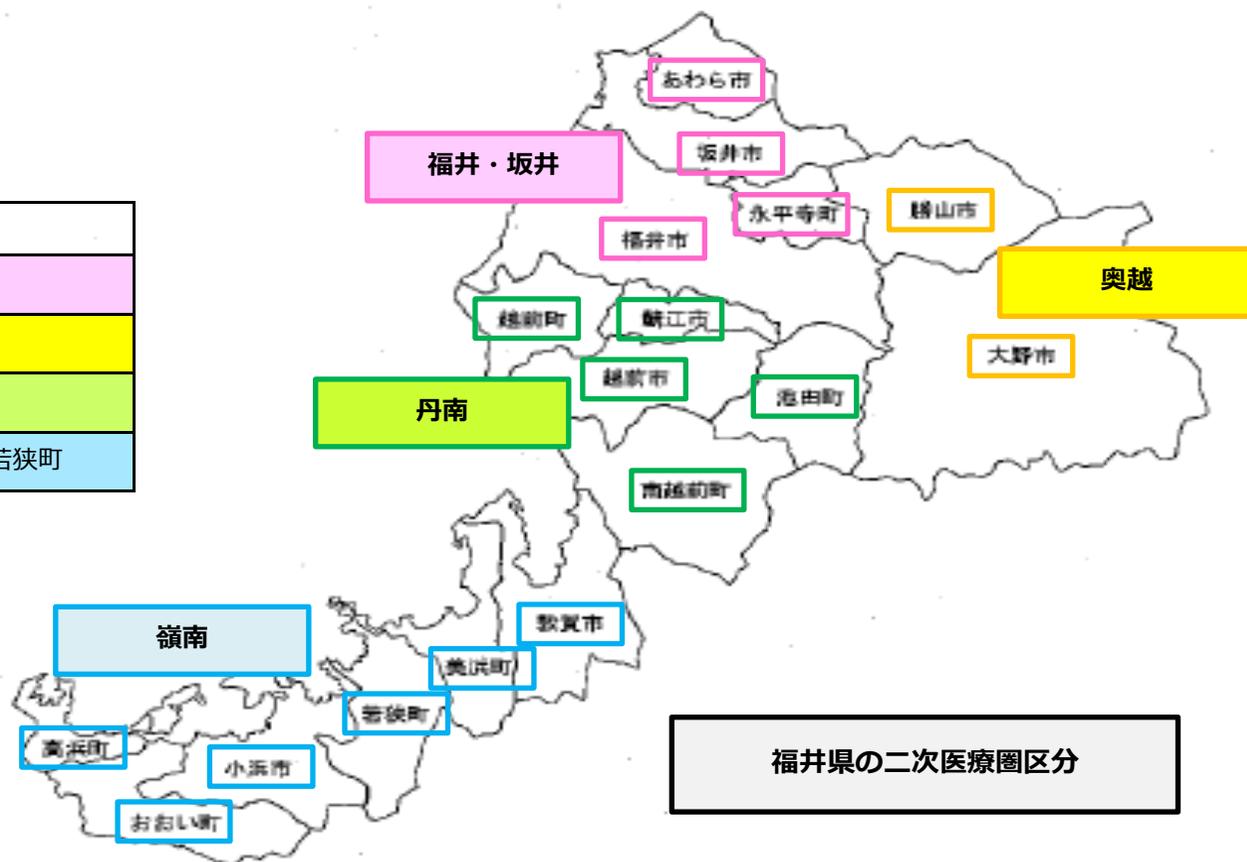
(参考) 二次医療圏とは？

「**地理的条件等の自然的条件**及び**日常生活の需要の充足状況**、**交通事情等の社会的条件**を考慮して、**一体の区域として病院及び診療所における『入院にかかる医療を提供する体制の確保を図ることが相当であると認められるもの』**を単位として認定すること（医療法施行規則第39条の29第2項）」と規定されており、**複数の市町村を一つの単位として設定したもの。**



福井県の二次医療圏

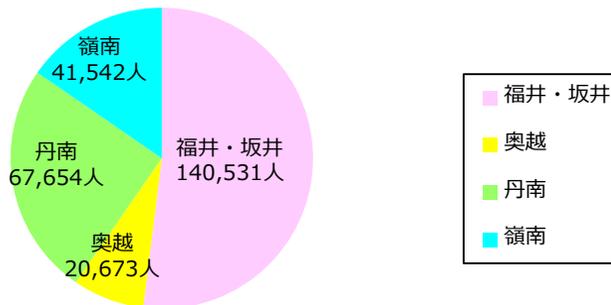
二次医療圏	該当市町
福井・坂井	福井市、あわら市、坂井市、永平寺町
奥越	大野市、勝山市
丹南	鯖江市、越前市、池田町、南越前町、越前町
嶺南	敦賀市、小浜市、美浜町、高浜町、おおい町、若狭町



3-1 【二次医療圏別加入者情報 基本データ (1/2)】

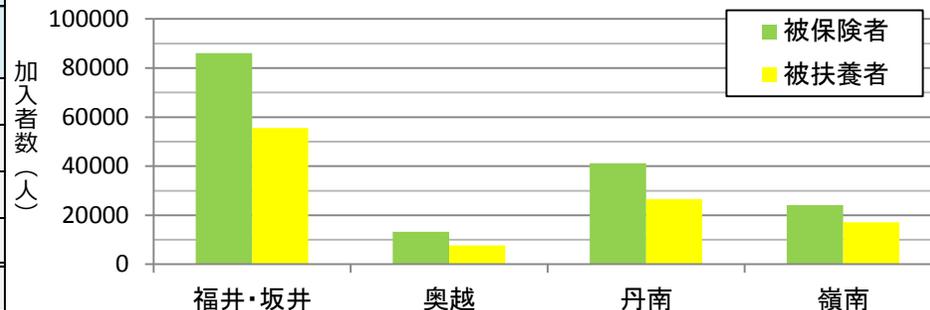
①二次医療圏別の加入者数及び構成割合

二次医療圏	加入者数 (人)	構成割合
福井・坂井	140,531	52.0%
奥越	20,673	7.6%
丹南	67,654	25.0%
嶺南	41,542	15.4%
合計	270,400	100.0%



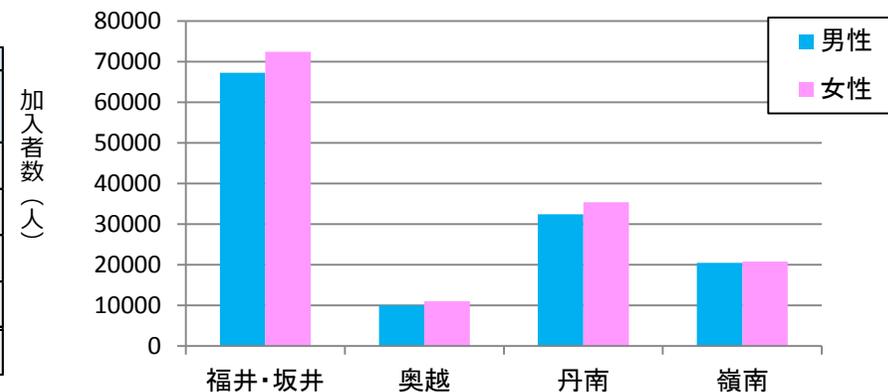
②本人家族別でみた加入者数及び構成割合

二次医療圏	加入者数 (人)	加入者数 (人)	
		被保険者 (人) (カッコ内は構成割合)	被扶養者 (人) (カッコ内は構成割合)
福井・坂井	140,531	85,698 (31.7%)	54,833 (20.3%)
奥越	20,673	13,248 (4.9%)	7,425 (2.7%)
丹南	67,654	41,516 (15.4%)	26,138 (9.7%)
嶺南	41,542	24,566 (9.1%)	16,976 (6.3%)
合計	270,400	165,028 (61.1%)	105,372 (39.0%)



③性別でみた加入者数及び構成割合

二次医療圏	加入者数 (人)	加入者数 (人)	
		男性 (人) (カッコ内は構成割合)	女性 (人) (カッコ内は構成割合)
福井・坂井	140,531	67,942 (25.1%)	72,589 (26.8%)
奥越	20,673	9,884 (3.7%)	10,789 (4.0%)
丹南	67,654	32,476 (12.0%)	35,178 (13.0%)
嶺南	41,542	20,803 (7.7%)	20,739 (7.7%)
合計	270,400	131,105 (48.5%)	139,295 (51.5%)



3-2 【二次医療圏別加入者情報 基本データ (2/2)】

④ 年齢階級別でみた加入者数及び構成割合

● 福井・坂井地域 (福井市、坂井市、あわら市、永平寺町)

(単位：人)

年齢階級	加入者数 (人)		割合	
	福井・坂井	二次医療圏合計	福井・坂井	二次医療圏合計
0～9歳	15,470	29,304	11.0%	10.8%
10～19歳	17,306	34,084	12.3%	12.6%
20～29歳	18,392	35,087	13.1%	13.0%
30～39歳	21,508	40,901	15.3%	15.1%
40～49歳	25,144	48,225	17.9%	17.8%
50～59歳	21,158	41,596	15.1%	15.4%
60～69歳	18,436	35,314	13.1%	13.1%
70歳以上	3,117	5,889	2.2%	2.2%
合計	140,531	270,400	100%	100%

● 奥越地域 (大野市、勝山市)

(単位：人)

年齢階級	加入者数 (人)		割合	
	奥越	二次医療圏合計	奥越	二次医療圏合計
0～9歳	2,060	29,304	10.0%	10.8%
10～19歳	2,460	34,084	11.9%	12.6%
20～29歳	2,773	35,087	13.4%	13.0%
30～39歳	3,139	40,901	15.2%	15.1%
40～49歳	3,337	48,225	16.1%	17.8%
50～59歳	3,559	41,596	17.2%	15.4%
60～69歳	2,926	35,314	14.2%	13.1%
70歳以上	419	5,889	2.0%	2.2%
合計	20,673	270,400	100%	100%

● 丹南地域 (越前市、鯖江市、越前町、南越前町、池田町)

(単位：人)

年齢階級	加入者数 (人)		割合	
	丹南	二次医療圏合計	丹南	二次医療圏合計
0～9歳	7,217	29,304	10.7%	10.8%
10～19歳	8,968	34,084	13.3%	12.6%
20～29歳	8,787	35,087	13.0%	13.0%
30～39歳	10,141	40,901	15.0%	15.1%
40～49歳	12,405	48,225	18.3%	17.8%
50～59歳	10,382	41,596	15.3%	15.4%
60～69歳	8,260	35,314	12.2%	13.1%
70歳以上	1,494	5,889	2.2%	2.2%
合計	67,654	270,400	100%	100%

● 嶺南地域 (敦賀市、小浜市、美浜町、高浜町、おおい町、若狭町)

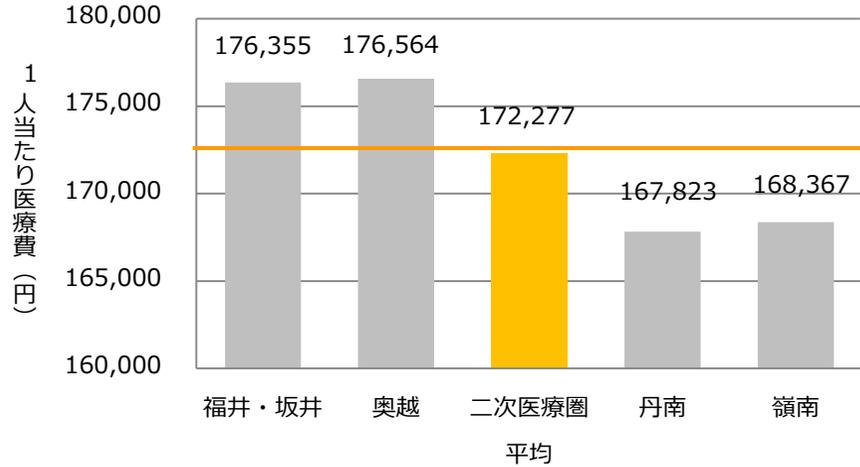
(単位：人)

年齢階級	加入者数 (人)		割合	
	嶺南	二次医療圏合計	嶺南	二次医療圏合計
0～9歳	4,557	29,304	11.0%	10.8%
10～19歳	5,350	34,084	12.9%	12.6%
20～29歳	5,135	35,087	12.4%	13.0%
30～39歳	6,113	40,901	14.7%	15.1%
40～49歳	7,339	48,225	17.7%	17.8%
50～59歳	6,497	41,596	15.6%	15.4%
60～69歳	5,692	35,314	13.7%	13.1%
70歳以上	859	5,889	2.1%	2.2%
合計	41,542	270,400	100%	100%

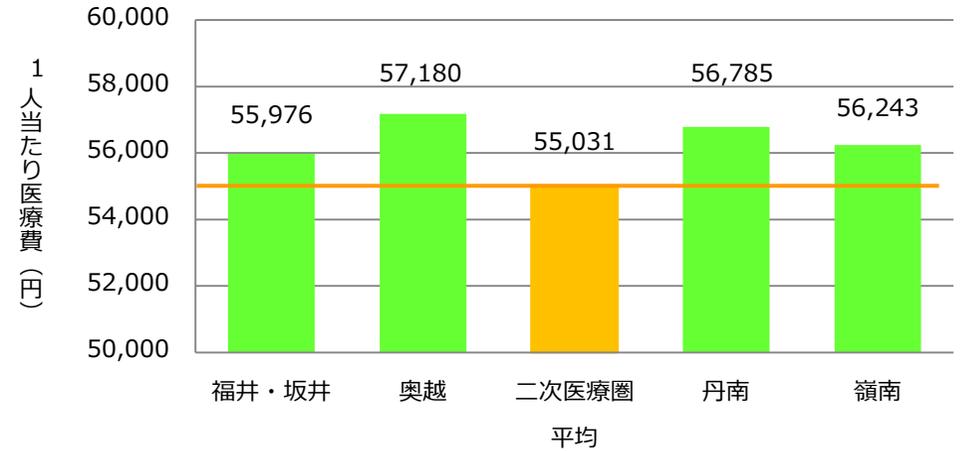
3-3 【二次医療圏別】 1人あたり医療費

加入者1人あたり医療費を二次医療圏別に分解します。
 歯科以外の項目で、奥越地域が最も高い医療費となっています。歯科医療費で奥越地域が最も低く
 なっているのは歯科診療所件数の少なさが影響しているものと思われます。

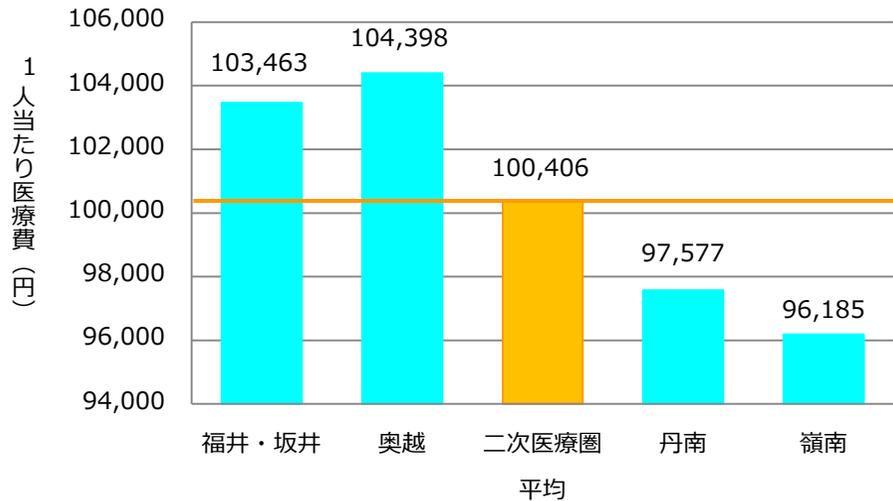
① 1人あたり医療費（合計）



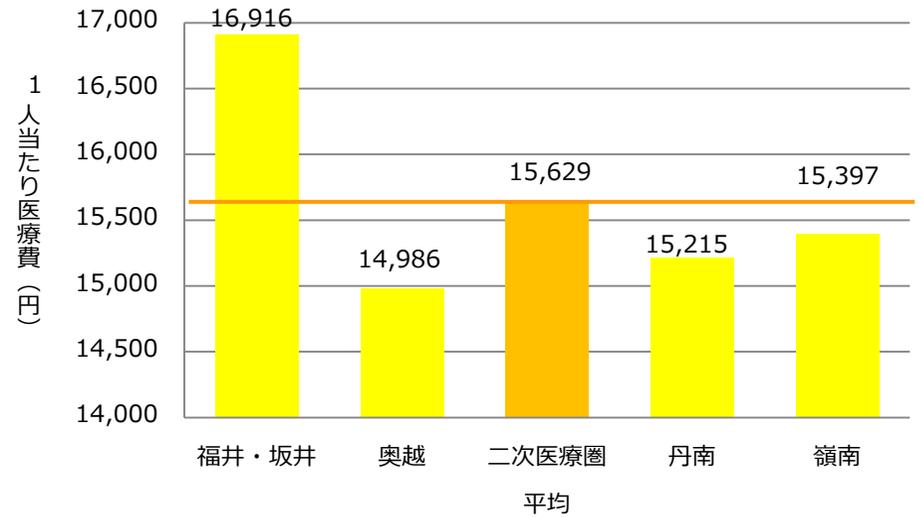
② 1人あたり医療費（入院）



③ 1人あたり医療費（入院外）



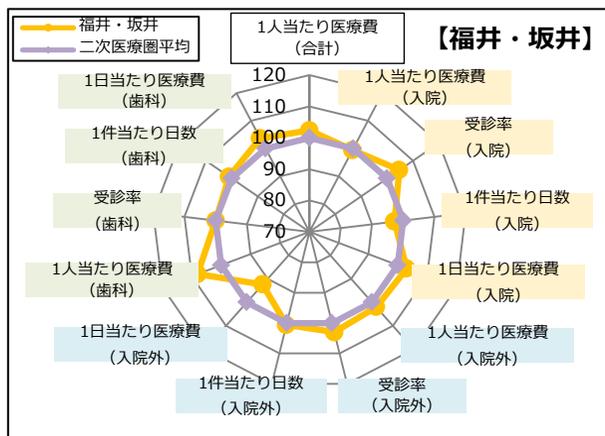
④ 1人あたり医療費（歯科）



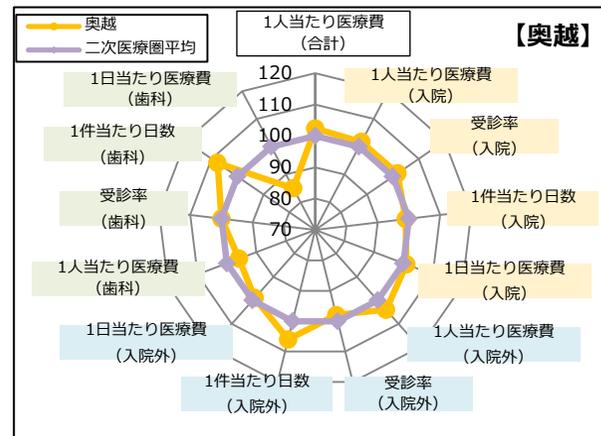
医療費比較レーダーチャート ～各医療圏と医療圏平均の比較～

※医療費を構成する「三要素」と「1人当たり医療費」について、各二次医療圏と二次医療圏平均を比較。

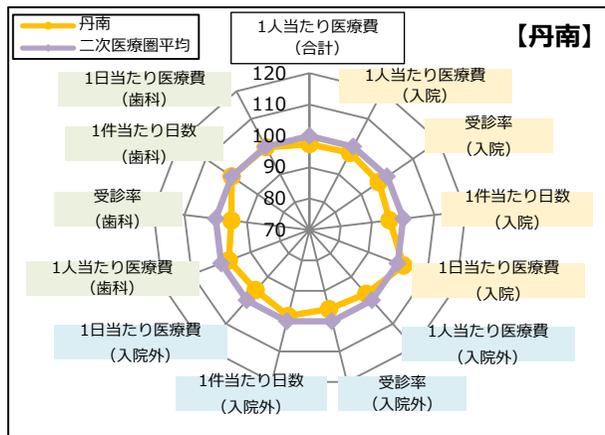
※グラフは、二次医療圏平均の各数値を100と設定。



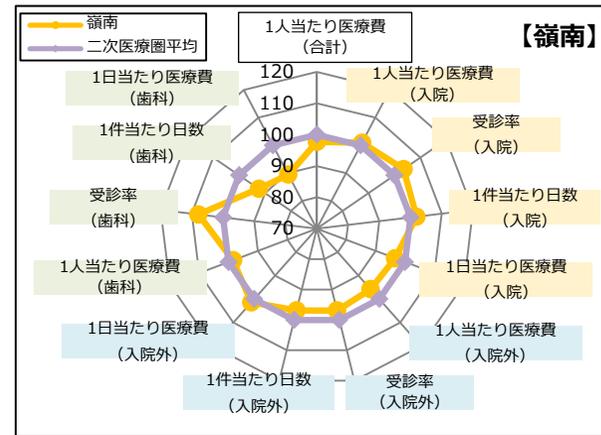
【福井・坂井】 各項目で平均とほぼ同程度となっています。二次医療圏別でみた場合、加入者の半数以上が福井・坂井地域居住であることが影響していると推測できます。



【奥越】 入院の各項目で平均を上回っています。なお、奥越地域は二次医療圏の中で入院にかかる1人当たり医療費が高い地域です。

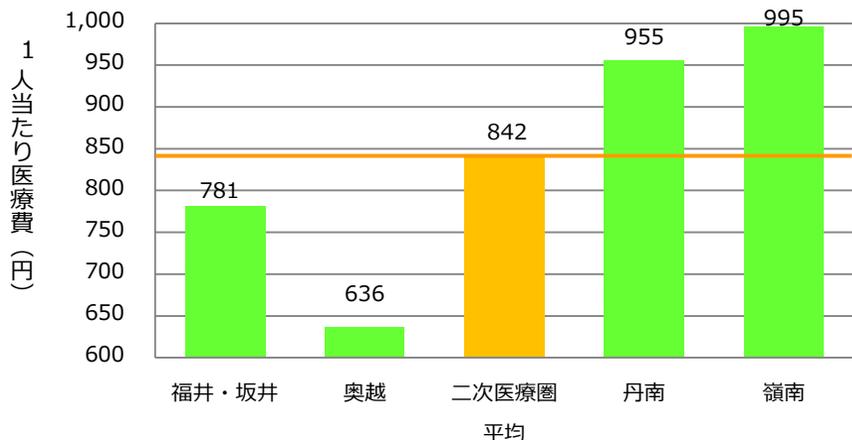


【丹南】 各診療種別において平均を下回る項目が目立ち、特に1人当たり医療費、受診率が低くなっています。

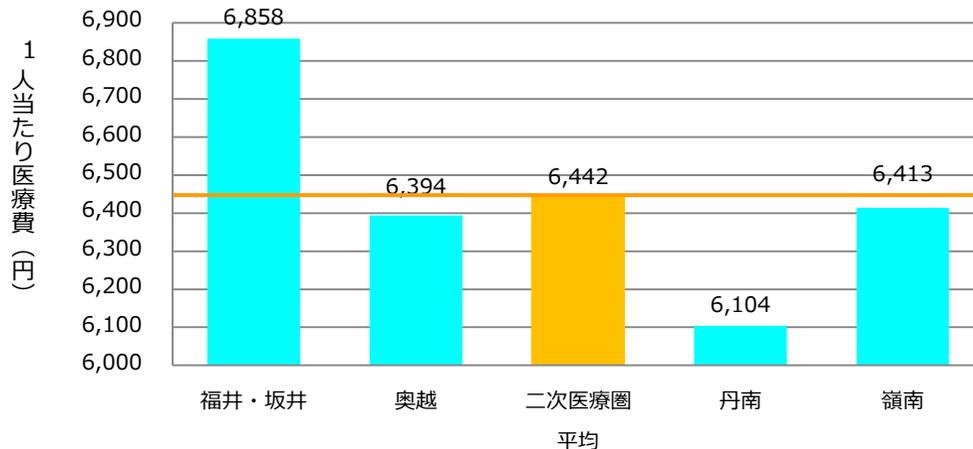


【嶺南】 概ね平均とほぼ同程度か下回っている項目が多い中、歯科の受診率は他と比べ平均を大きく上回っています。

3-5 【二次医療圏別】糖尿病 1人当たり医療費（入院）

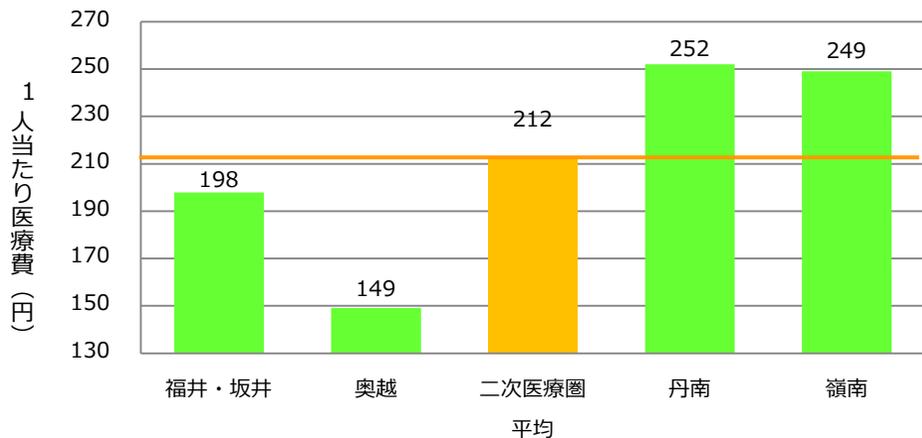


3-6 【二次医療圏別】糖尿病 1人当たり医療費（入院外）

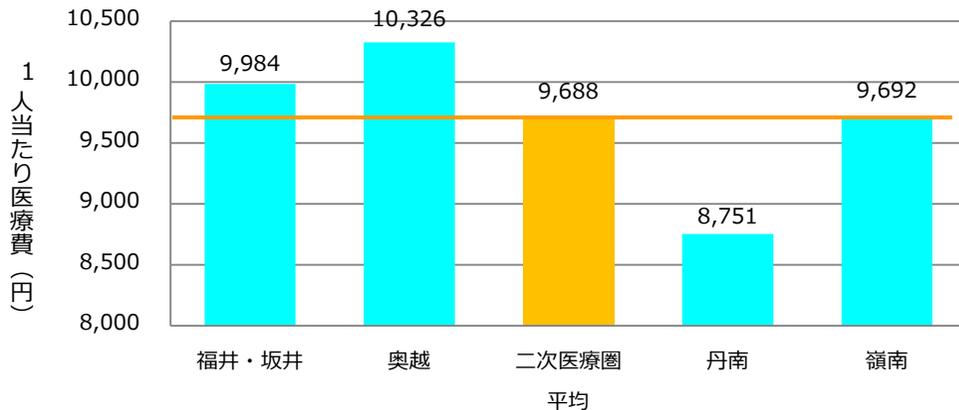


二次医療圏別加入者1人当たり医療費について、生活習慣病の6疾患に特化して集計しています。
糖尿病の入院医療費は、丹南・嶺南地域が高くなっていますが、入院外医療費では福井・坂井地域が高くなっています。

3-7 【二次医療圏別】高血圧性疾患 1人当たり医療費（入院）

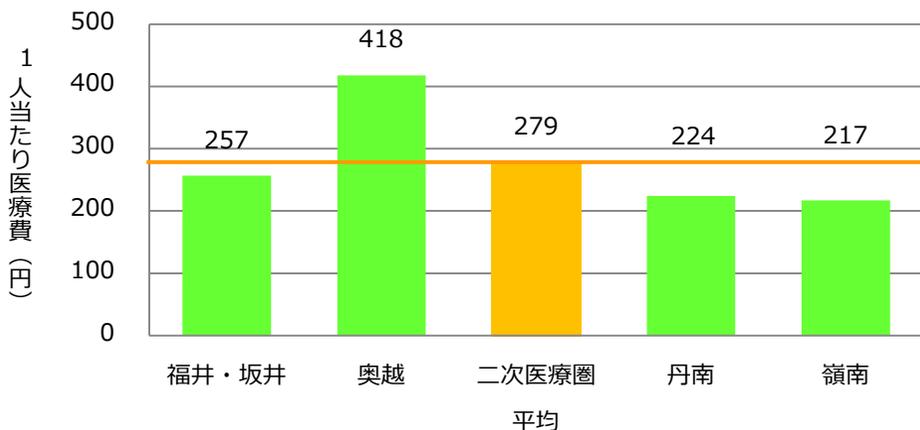


3-8 【二次医療圏別】高血圧性疾患 1人当たり医療費（入院外）



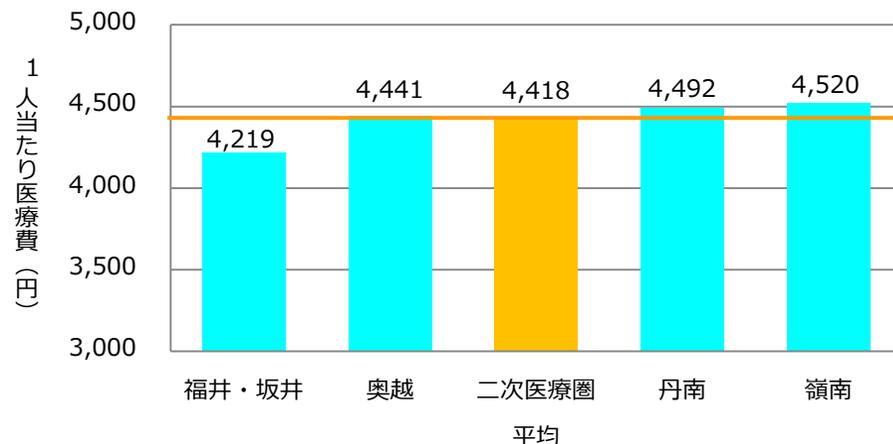
高血圧性疾患の入院医療費は、丹南地域が最も高くなっていますが、入院外では反対に最も低い医療費となっています。

3-9 【二次医療圏別】脂質異常症等 1人当たり医療費（入院）

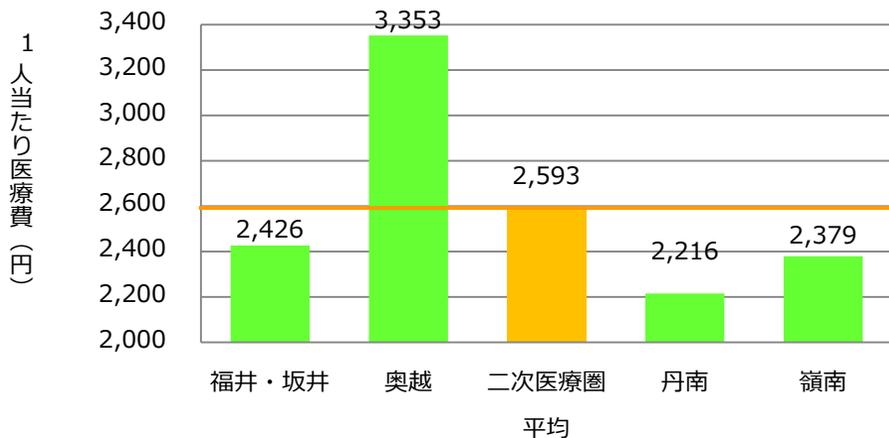


脂質異常症等の医療費については入院・入院外ともに奥越地域が高くなっています。高血圧疾患と同様、奥越地域の1人当たり医療費が高い要因の一つと考えられます。

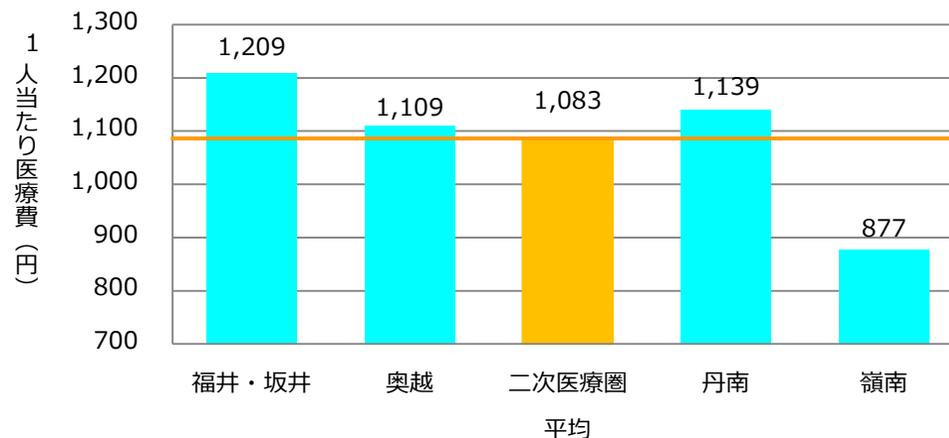
3-10 【二次医療圏別】脂質異常症等 1人当たり医療費（入院外）



3-11 【二次医療圏別】虚血性心疾患 1人当たり医療費（入院）

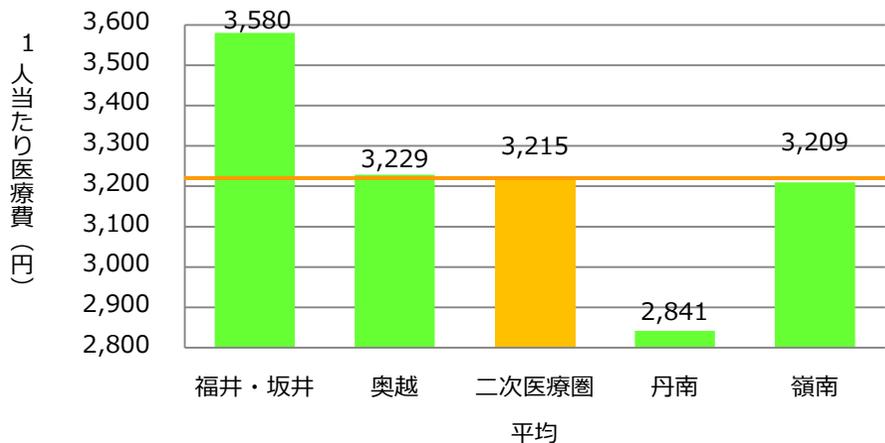


3-12 【二次医療圏別】虚血性心疾患 1人当たり医療費（入院外）

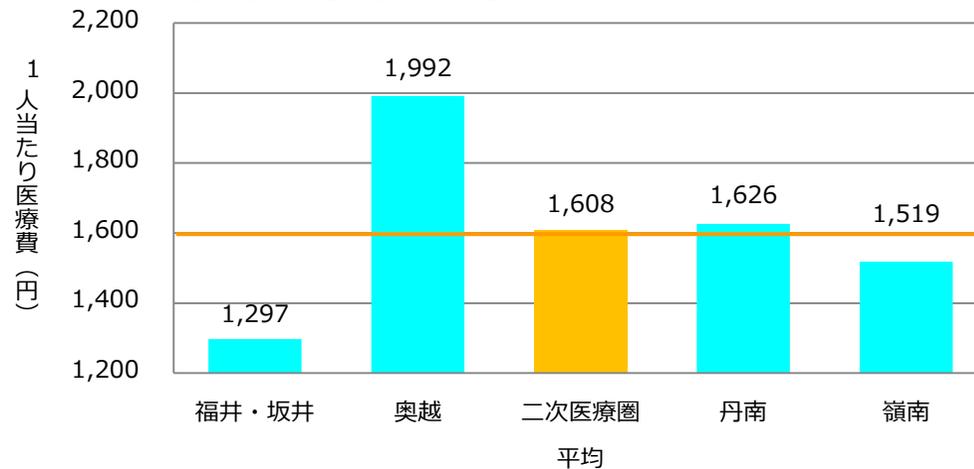


虚血性心疾患の医療費については、入院で奥越地域が最も高くなっています。虚血性心疾患の医療費については、嶺北地区で高く、嶺南地区で低い傾向が見られます。

3-13 【二次医療圏別】脳血管疾患 1人当たり医療費（入院）

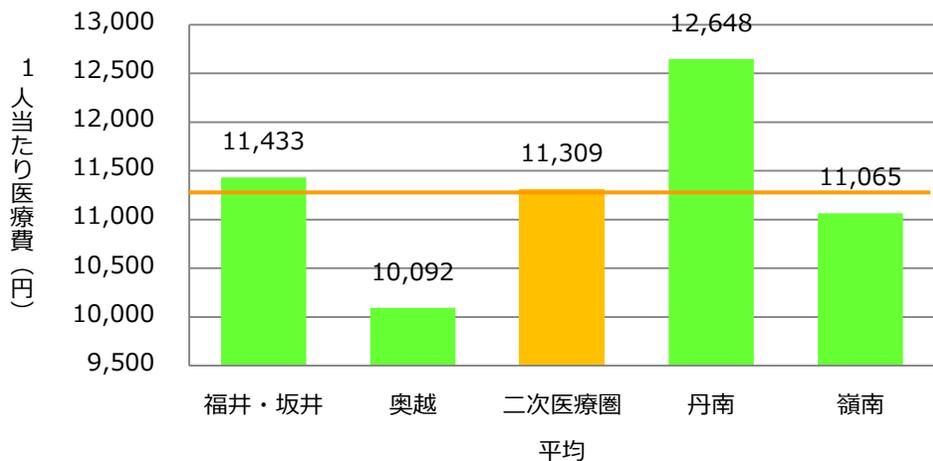


3-14 【二次医療圏別】脳血管疾患 1人当たり医療費（入院外）

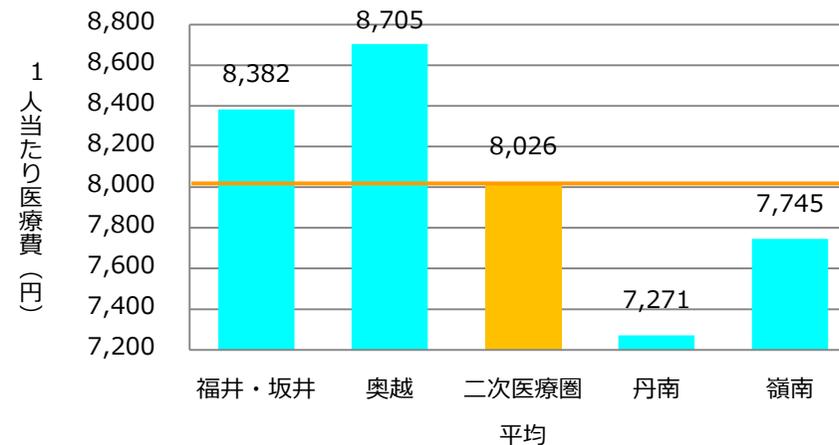


脳血管疾患の医療費は、福井・坂井地域が入院医療費は最も高く、入院外医療費では最も低く、他地域と差が大きいのが特徴です。

3-15 【二次医療圏別】悪性新生物 1人当たり医療費（入院）



3-16 【二次医療圏別】悪性新生物 1人当たり医療費（入院外）



悪性新生物の医療費は、丹南地域が入院医療費は最も高く、入院外医療費では最も低く、他地域と差が大きいのが特徴です。

4. 福井県の市町別でみた医療費等データ

データ：協会けんぽ郵便番号別医療費基本情報（平成28年度）

協会けんぽ郵便番号別加入者基本情報（平成28年度）

※加入者数は年度平均として算出しているため、端数整理の関係上、計数が合致しない場合がある。

※医療費は社会保険診療報酬支払基金審査分（入院、入院外、歯科、調剤、入院時食事療養費・生活療養費、訪問看護療養費）、療養費（柔道整復療養費等）、移送費にかかるものであり、「その他」は入院、入院外、歯科、調剤以外の医療費を指す。

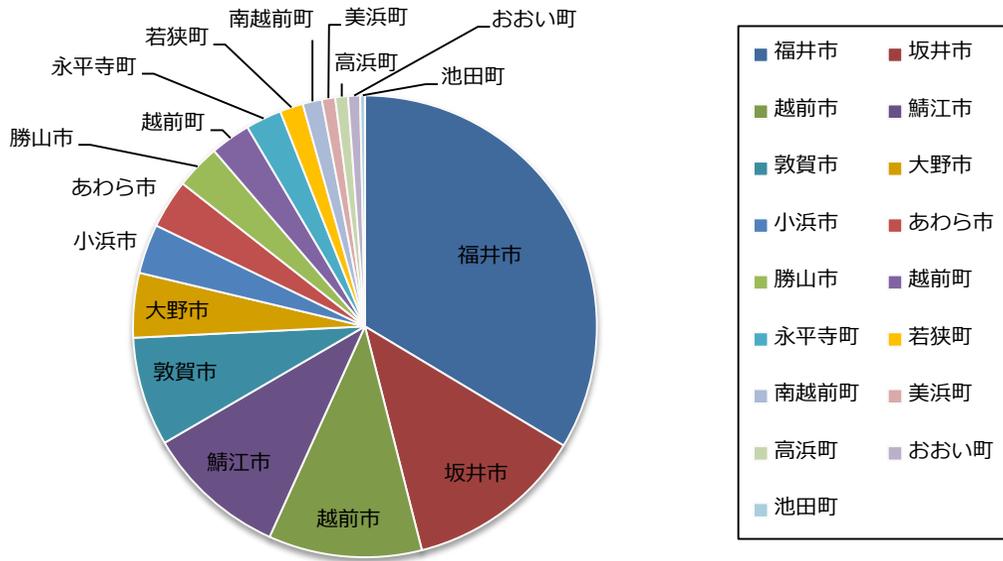
※県外居住者、不明分は除く。

※「1人当たり医療費」とは市町別に集計した医療費をそこに属する加入者数で除したものである。

1-1 市町別加入者情報 基本データ (1/2)

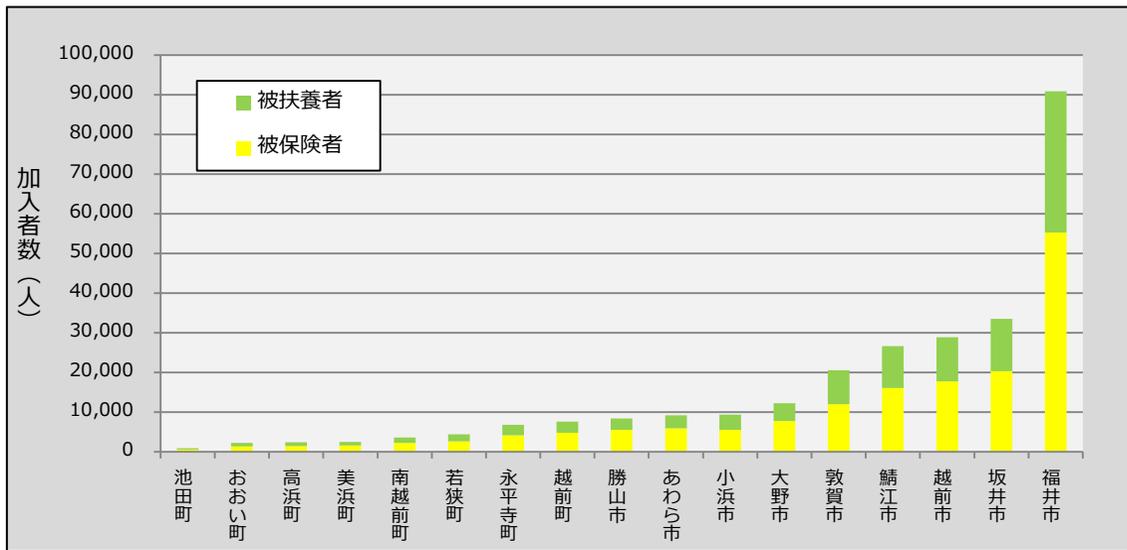
①市町別の加入者数および構成割合

市町	加入者数(人)	構成割合
福井市	90,936	33.6%
坂井市	33,576	12.4%
越前市	28,915	10.7%
鯖江市	26,627	9.8%
敦賀市	20,609	7.6%
大野市	12,220	4.5%
小浜市	9,365	3.5%
あわら市	9,241	3.4%
勝山市	8,453	3.1%
越前町	7,602	2.8%
永平寺町	6,778	2.5%
若狭町	4,394	1.6%
南越前町	3,624	1.3%
美浜町	2,509	0.9%
高浜町	2,404	0.9%
おおい町	2,260	0.8%
池田町	886	0.3%
合計	270,400	100.0%



②本人家族別でみた加入者数および構成割合

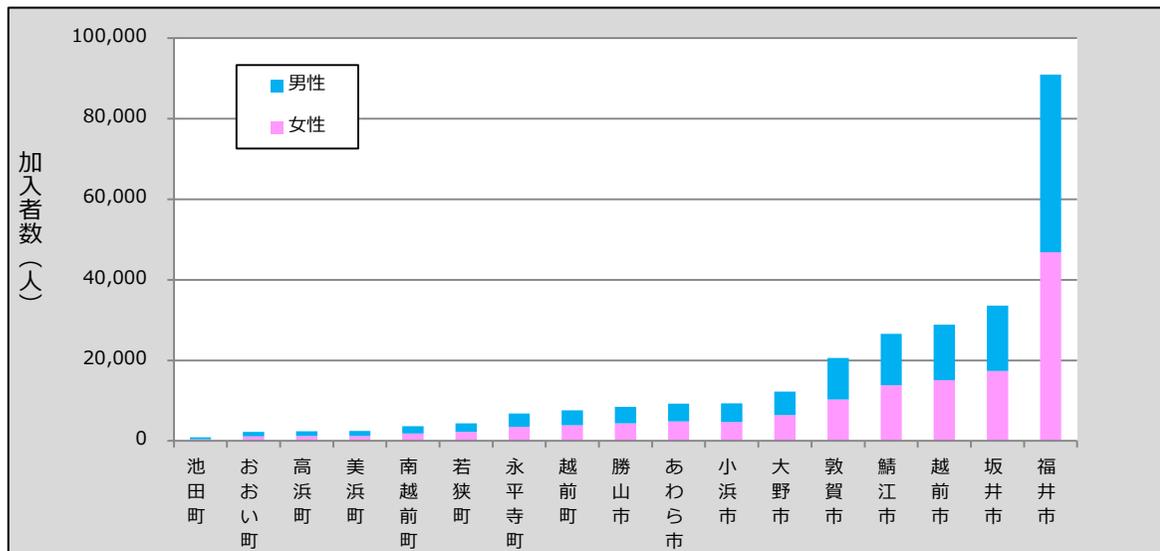
市町	加入者数(人)	被保険者 (カッコ内は構成割合)		被扶養者 (カッコ内は構成割合)	
		人数	割合	人数	割合
福井市	90,936	55,276	(20.4%)	35,659	(13.2%)
坂井市	33,576	20,327	(7.5%)	13,250	(4.9%)
越前市	28,915	17,776	(6.6%)	11,139	(4.1%)
鯖江市	26,627	16,115	(6.0%)	10,513	(3.9%)
敦賀市	20,609	12,017	(4.4%)	8,593	(3.2%)
大野市	12,220	7,747	(2.9%)	4,473	(1.7%)
小浜市	9,365	5,520	(2.0%)	3,845	(1.4%)
あわら市	9,241	5,900	(2.2%)	3,341	(1.2%)
勝山市	8,453	5,501	(2.0%)	2,952	(1.1%)
越前町	7,602	4,788	(1.8%)	2,814	(1.0%)
永平寺町	6,778	4,195	(1.6%)	2,583	(1.0%)
若狭町	4,394	2,630	(1.0%)	1,764	(0.7%)
南越前町	3,624	2,243	(0.8%)	1,381	(0.5%)
美浜町	2,509	1,617	(0.6%)	893	(0.3%)
高浜町	2,404	1,418	(0.5%)	987	(0.4%)
おおい町	2,260	1,365	(0.5%)	895	(0.3%)
池田町	886	595	(0.2%)	291	(0.1%)
合計	270,400	165,028	(61.0%)	105,371	(39.0%)



4-2 市町別加入者情報 基本データ (2/2)

③男女別でみた加入者数及び構成割合

市町	加入者数 (人)	男性 (カッコ内は構成割合)		女性 (カッコ内は構成割合)	
		加入者数	割合	加入者数	割合
福井市	90,936	44,059	16.3%	46,877	17.3%
坂井市	33,576	16,237	6.0%	17,339	6.4%
越前市	28,915	13,808	5.1%	15,108	5.6%
鯖江市	26,627	12,773	4.7%	13,855	5.1%
敦賀市	20,609	10,357	3.8%	10,252	3.8%
大野市	12,220	5,824	2.2%	6,396	2.4%
小浜市	9,365	4,684	1.7%	4,682	1.7%
あわら市	9,241	4,368	1.6%	4,873	1.8%
勝山市	8,453	4,061	1.5%	4,392	1.6%
越前町	7,602	3,678	1.4%	3,924	1.5%
永平寺町	6,778	3,278	1.2%	3,500	1.3%
若狭町	4,394	2,158	0.8%	2,236	0.8%
南越前町	3,624	1,787	0.7%	1,837	0.7%
美浜町	2,509	1,271	0.5%	1,238	0.5%
高浜町	2,404	1,204	0.4%	1,200	0.4%
おおい町	2,260	1,130	0.4%	1,131	0.4%
池田町	886	431	0.2%	456	0.2%
合計	270,400	131,106	48.5%	139,294	51.5%



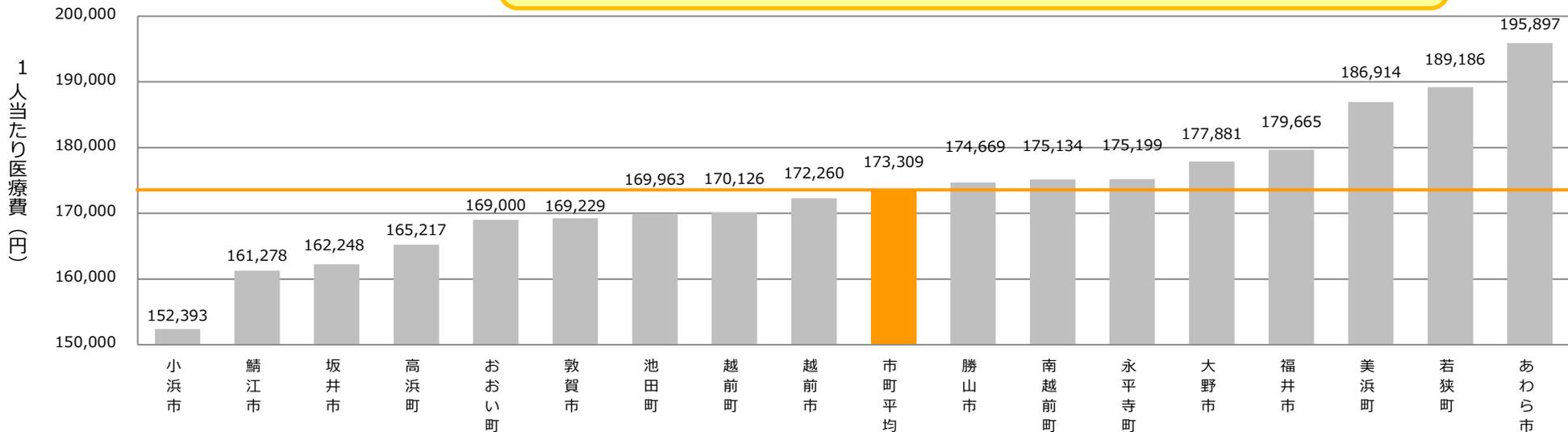
④年齢階級別でみた加入者数及び構成割合

(単位：人)

市町	0～9歳		10～19歳		20～29歳		30～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳～74歳		合計
	加入者数	割合	加入者数	割合													
福井市	10,096	11.1%	10,835	11.9%	11,671	12.8%	14,180	15.6%	16,311	17.9%	13,568	14.9%	12,165	13.4%	2,109	2.3%	90,936
坂井市	3,787	11.3%	4,473	13.3%	4,532	13.5%	5,008	14.9%	6,090	18.1%	5,036	15.0%	3,996	11.9%	655	2.0%	33,576
越前市	2,956	10.2%	3,851	13.3%	3,783	13.1%	4,214	14.6%	5,324	18.4%	4,482	15.5%	3,629	12.5%	676	2.3%	28,915
鯖江市	3,041	11.4%	3,549	13.3%	3,344	12.6%	4,178	15.7%	5,110	19.2%	3,845	14.4%	2,968	11.1%	592	2.2%	26,627
敦賀市	2,327	11.3%	2,665	12.9%	2,533	12.3%	3,114	15.1%	3,771	18.3%	3,079	14.9%	2,747	13.3%	373	1.8%	20,609
大野市	1,245	10.2%	1,482	12.1%	1,621	13.3%	1,869	15.3%	1,926	15.8%	2,109	17.3%	1,701	13.9%	266	2.2%	12,220
小浜市	1,014	10.8%	1,251	13.4%	1,127	12.0%	1,322	14.1%	1,613	17.2%	1,540	16.4%	1,282	13.7%	217	2.3%	9,365
あわら市	884	9.6%	1,107	12.0%	1,294	14.0%	1,306	14.1%	1,525	16.5%	1,536	16.6%	1,382	15.0%	206	2.2%	9,241
勝山市	815	9.6%	978	11.6%	1,152	13.6%	1,270	15.0%	1,411	16.7%	1,449	17.1%	1,225	14.5%	153	1.8%	8,453
越前町	742	9.8%	985	13.0%	1,041	13.7%	1,088	14.3%	1,280	16.8%	1,264	16.6%	1,055	13.9%	147	1.9%	7,602
永平寺町	703	10.4%	891	13.1%	895	13.2%	1,013	15.0%	1,218	18.0%	1,017	15.0%	893	13.2%	146	2.2%	6,778
若狭町	477	10.8%	565	12.8%	590	13.4%	591	13.5%	728	16.6%	736	16.7%	613	14.0%	95	2.2%	4,394
南越前町	392	10.8%	494	13.6%	494	13.6%	540	14.9%	567	15.6%	591	16.3%	480	13.2%	66	1.8%	3,624
美浜町	249	9.9%	257	10.2%	325	13.0%	394	15.7%	404	16.1%	403	16.1%	415	16.5%	62	2.5%	2,509
高浜町	234	9.7%	315	13.1%	303	12.6%	362	15.1%	433	18.0%	365	15.2%	324	13.5%	68	2.8%	2,404
おおい町	256	11.3%	297	13.1%	257	11.4%	329	14.6%	391	17.3%	374	16.6%	311	13.8%	44	2.0%	2,260
池田町	86	9.7%	89	10.0%	126	14.2%	120	13.6%	124	14.0%	201	22.7%	128	14.4%	12	1.4%	886
合計	29,304	10.8%	34,083	12.6%	35,088	13.0%	40,901	15.1%	48,225	17.8%	41,595	15.4%	35,314	13.1%	5,890	2.2%	270,400

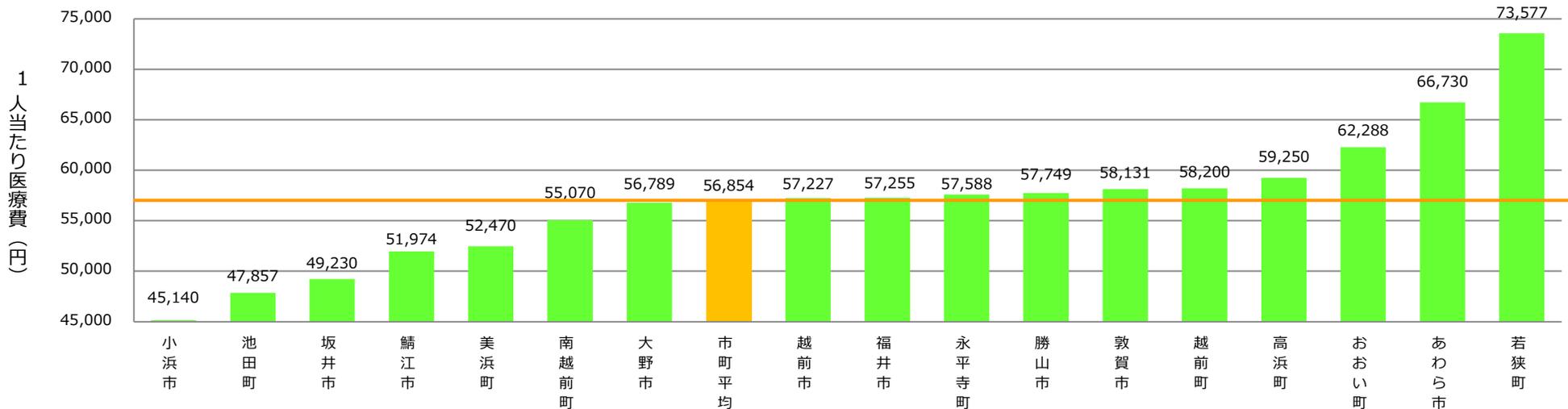
4-3 【市町別】 1人あたり医療費（合計）

加入者1人あたり医療費を市町別に分解します。
合計医療費については、あわら市が最も高く小浜市が最も低くなっています。同じ嶺南地域でも若狭町は医療費が高く、小浜市は医療費が低くなっています。



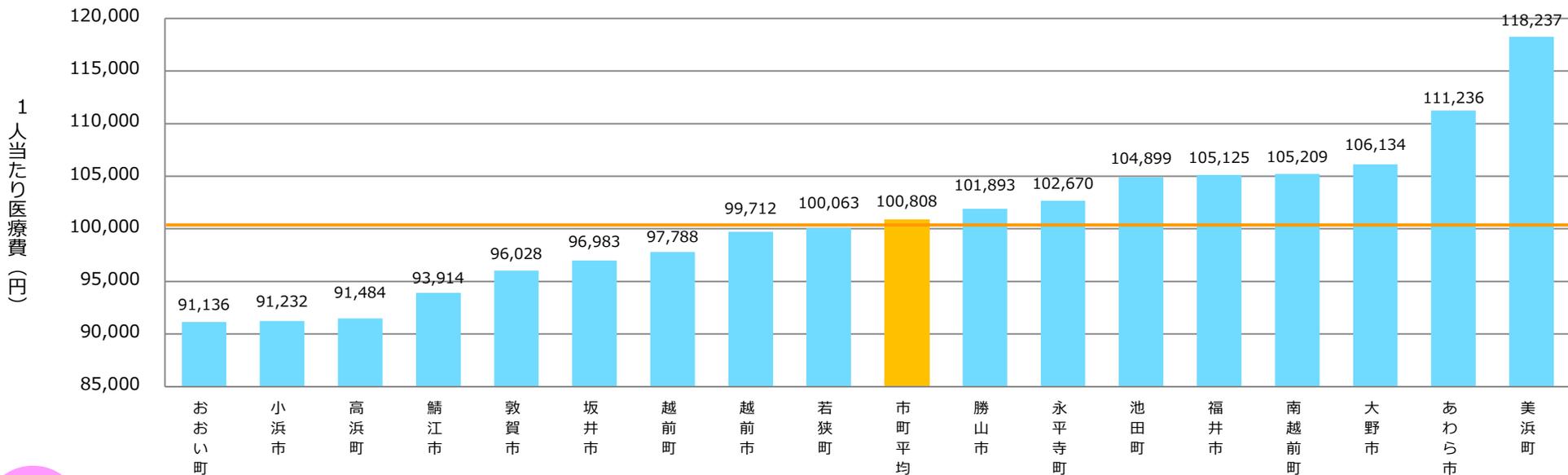
4-4 【市町別】 1人あたり医療費（入院）

入院医療費については若狭町が最も高くなっています。最も低いのは合計医療費同様小浜市です。
合計医療費が最も高かったあわら市は入院医療費についても2番目に高くなっています。



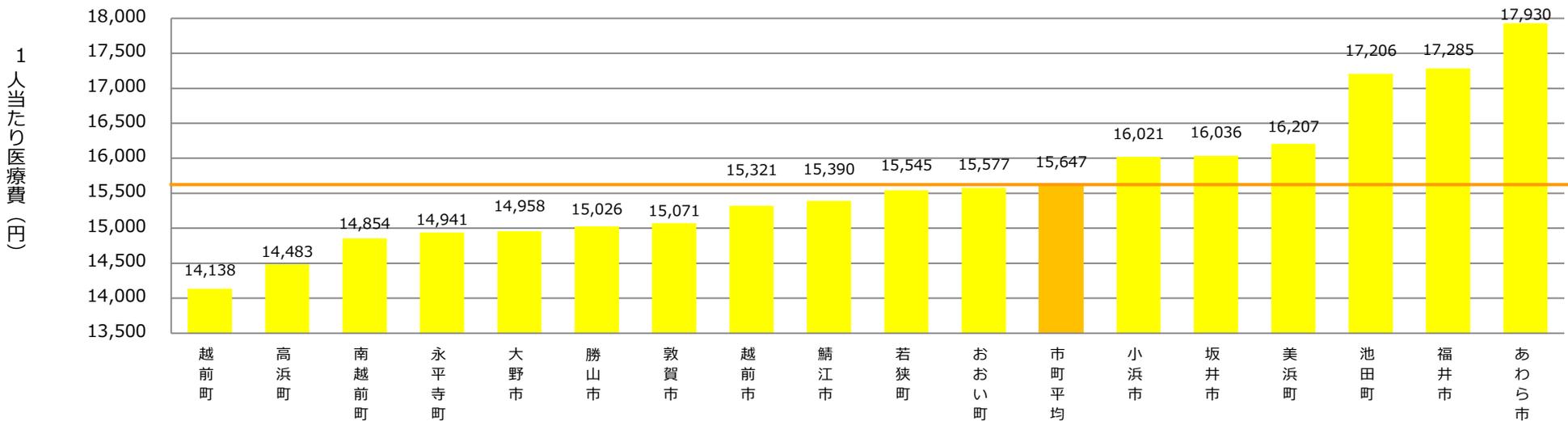
4-5 【市町別】 1人当たり医療費（入院外）

入院外医療費については美浜町が最も高くなっています。あわら市は入院外医療費についても2番目に高くなっています。



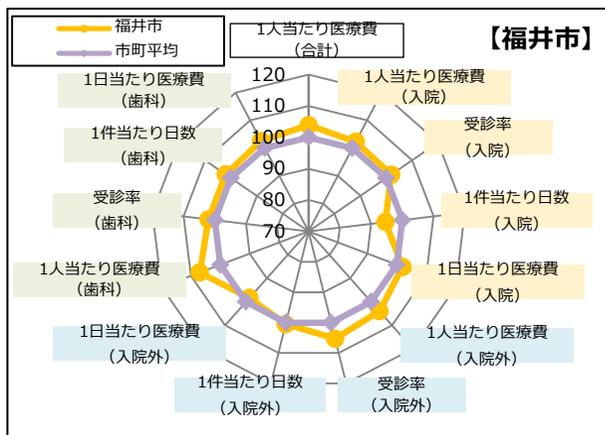
4-6 【市町別】 1人当たり医療費（歯科）

歯科医療費はあわら市が最も高く、越前町が最も低い医療費となっています。
あわら市は全ての医療費で高くなっています。

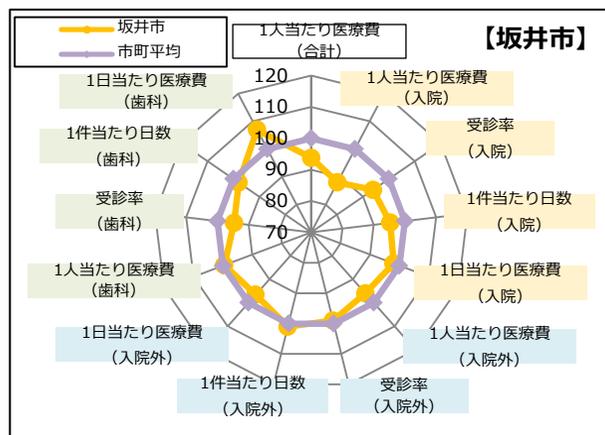


4-7 医療費比較レーダーチャート ～各市町と市町平均の比較～ (1/3)

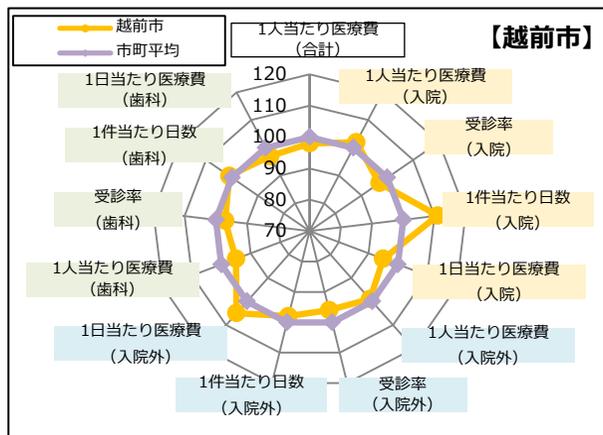
※医療費を構成する「三要素」と「1人当たり医療費」について、各市町と市町平均を比較。
※グラフは、市町平均の各数値を100と設定。



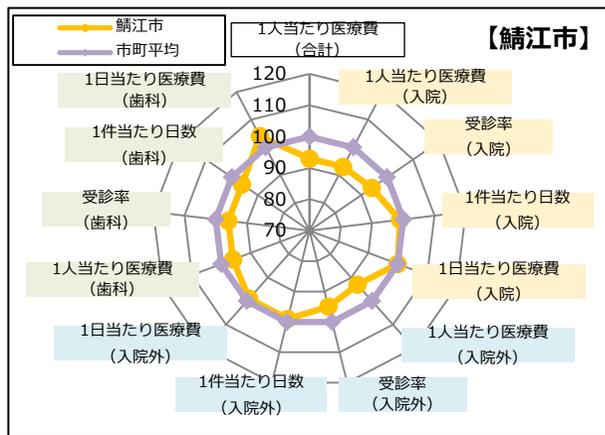
【福井市】各項目で平均を若干上回っており、特に入院外の1人当たり医療費、受診率、歯科の1人当たり医療費が高くなっています。



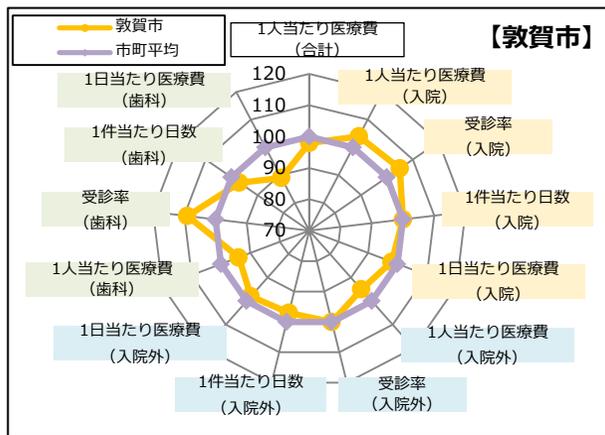
【坂井市】平均を下回る項目が目立ち、特に1人当たり医療費(入院)、受診率(入院)が低くなっています。坂井市の1人当たり医療費(合計)は全市町で3番目に低い数値です。



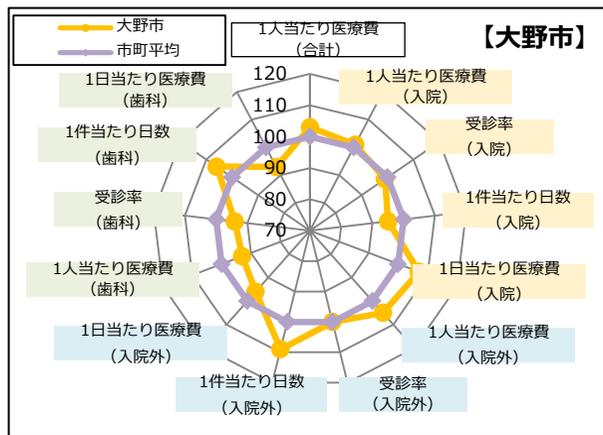
【越前市】ほぼ平均と同程度の数値ですが、1件当たり日数(入院)、1日当たり医療費(入院外)が高い数値になっています。



【鯖江市】平均を下回る項目が目立ち、特に入院と入院外の1人当たり医療費が低くなっています。なお、鯖江市は1人当たり医療費(合計)が全市町で2番目に低い額となっています。

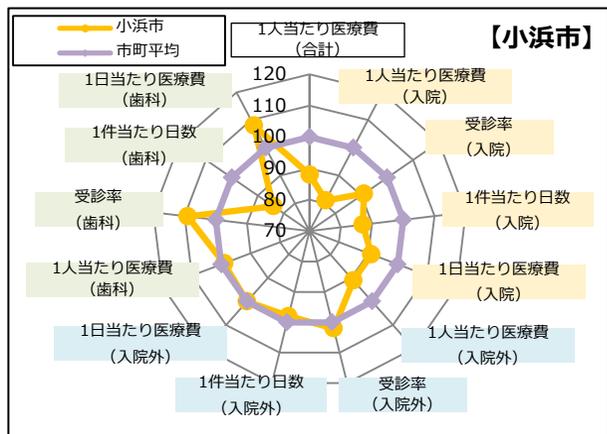


【敦賀市】歯科の受診率が平均を大きく上回っていますが、1日当たり医療費が低いため、1人当たり医療費自体は平均を大きく下回っています。

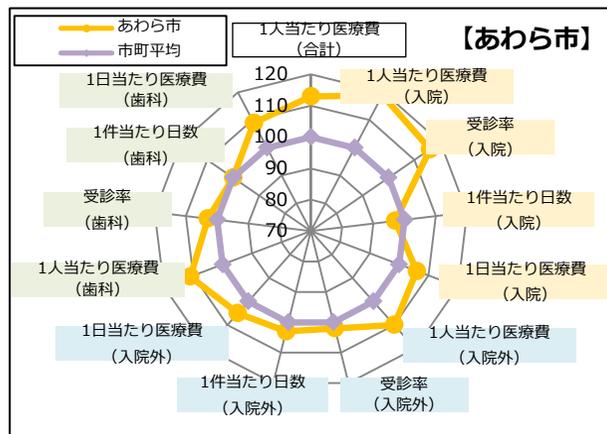


【大野市】入院・入院外で平均を上回る項目が多くなっています。特に入院の1日当たり医療費と入院外の1人当たり医療費が高くなっています。

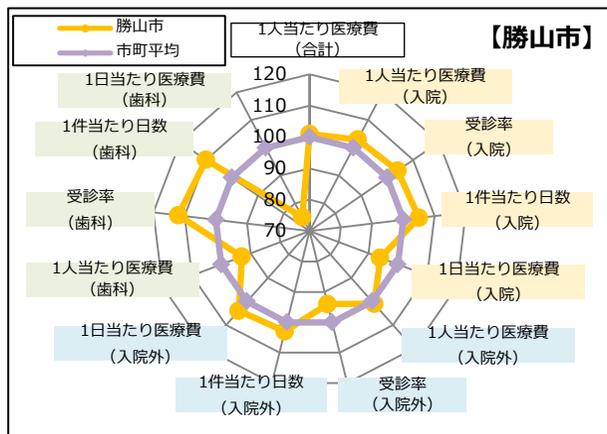
4-8 医療費比較レーダーチャート ～各市町と市町平均の比較～ (2/3)



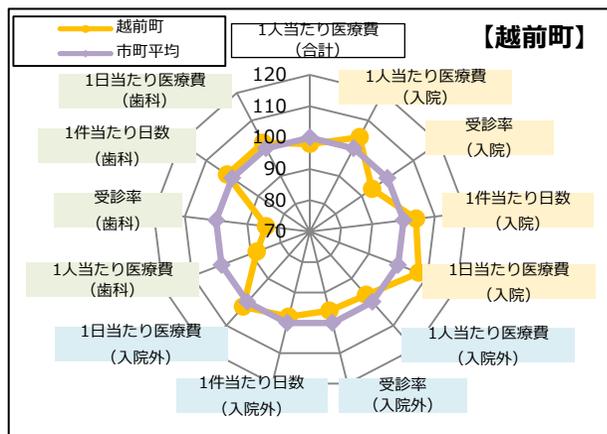
【小浜市】平均を大きく下回る項目が多くなっていますが、歯科の受診率と1日当たり医療費が高くなっています。小浜市は全市町で1人当たり医療費(合計)が最も低い数値です。



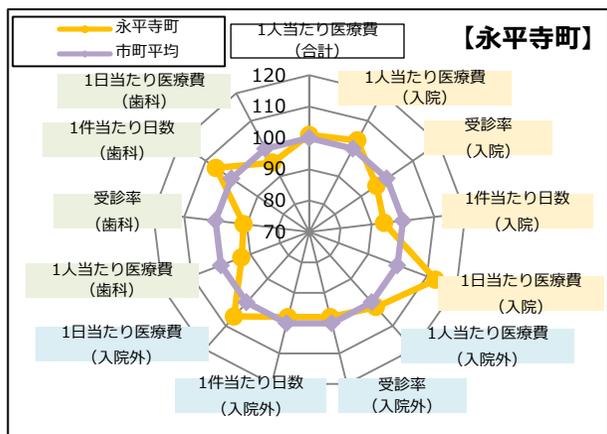
【あわら市】各項目で平均値を上回っており、すべての項目で1人当たり医療費が高くなっています。あわら市は全市町で1人当たり医療費が1番高い数値となっています。



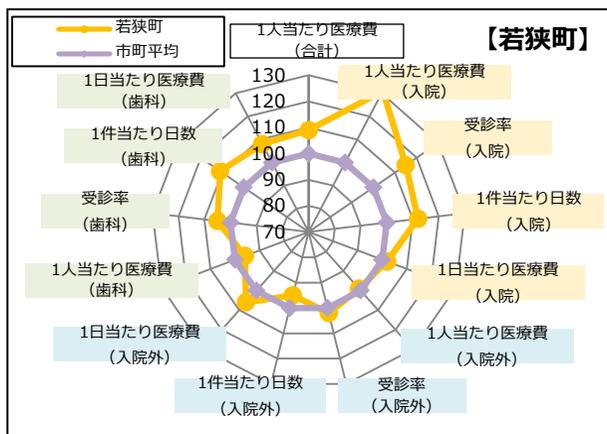
【勝山市】各項目でほぼ平均値と同程度となっていますが、歯科の受診率と1件当たり日数が高くなっています。しかし歯科の1人当たり医療費は平均を下回っています。



【越前町】入院外、歯科の1人当たり医療費、受診率が平均を下回っており、特に歯科で顕著になっています。その一方で入院の1人当たり医療費は平均を上回っています。

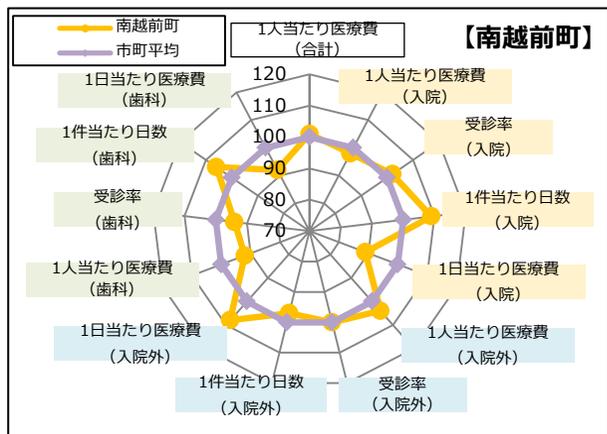


【永平寺町】平均値とほぼ同程度の項目が多くなっていますが、入院と入院外の1日当たり医療費が平均を大きく上回っています。

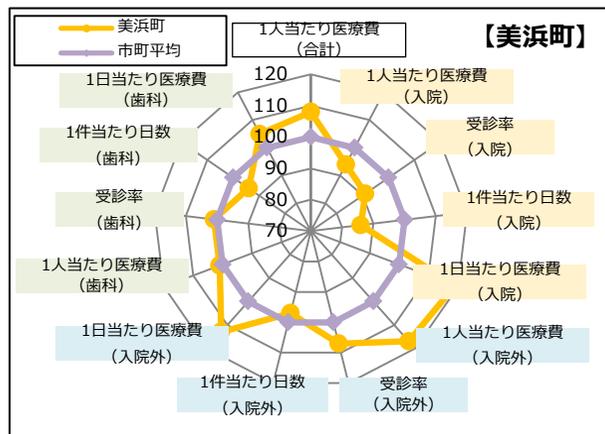


【若狭町】入院の各項目で平均を大きく上回っており、特に1人当たり医療費、受診率が極めて高くなっています。若狭町は1人当たり医療費(合計)が全市町で2番目に高い数値です。

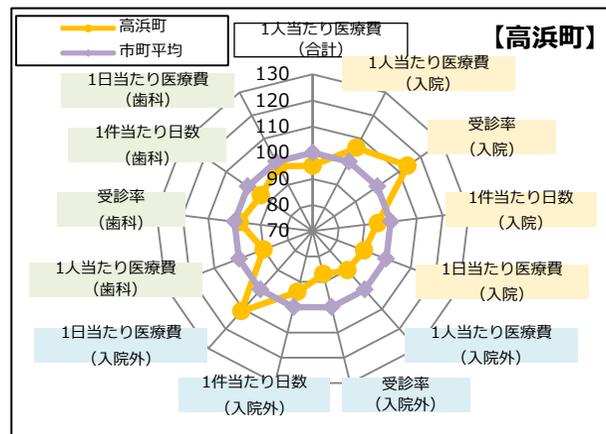
4-9 医療費比較レーダーチャート ～各市町と市町平均の比較～ (3/3)



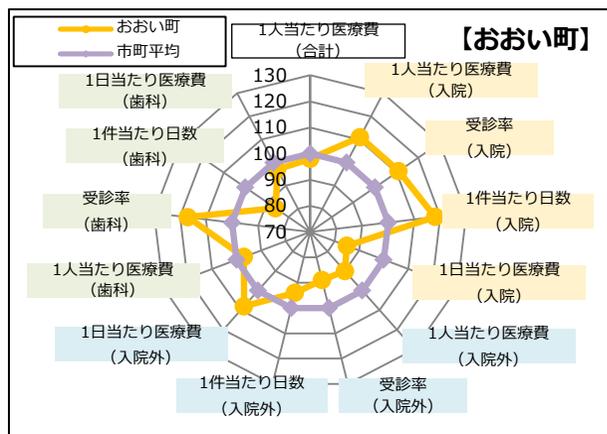
【南越前町】平均を下回る項目が目立ち、特に入院の1日当たり医療費が低くなっています。歯科の1件当たり日数は長くなっていますが、1人当たり医療費自体は平均を下回っています。



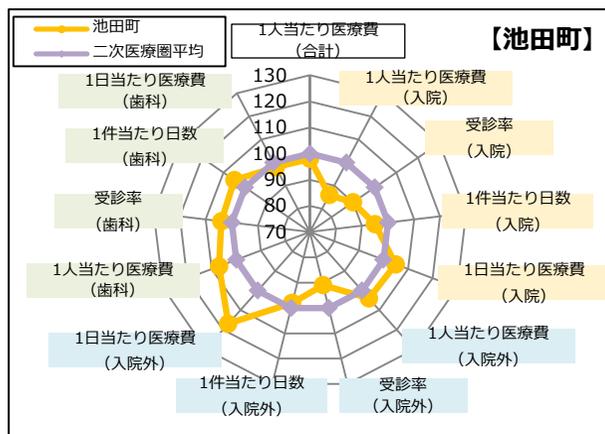
【美浜町】入院の各項目で平均を大きく下回っており、特に1人当たり医療費でその差が大きくなっています。受診率、1件当たり日数が極めて低いことによるものと推測できます。



【高浜町】入院の1人当たり医療費が高くなっており、受診率の高さによるものと推測できます。入院外と歯科の1人当たり医療費は平均を大きく下回っています。



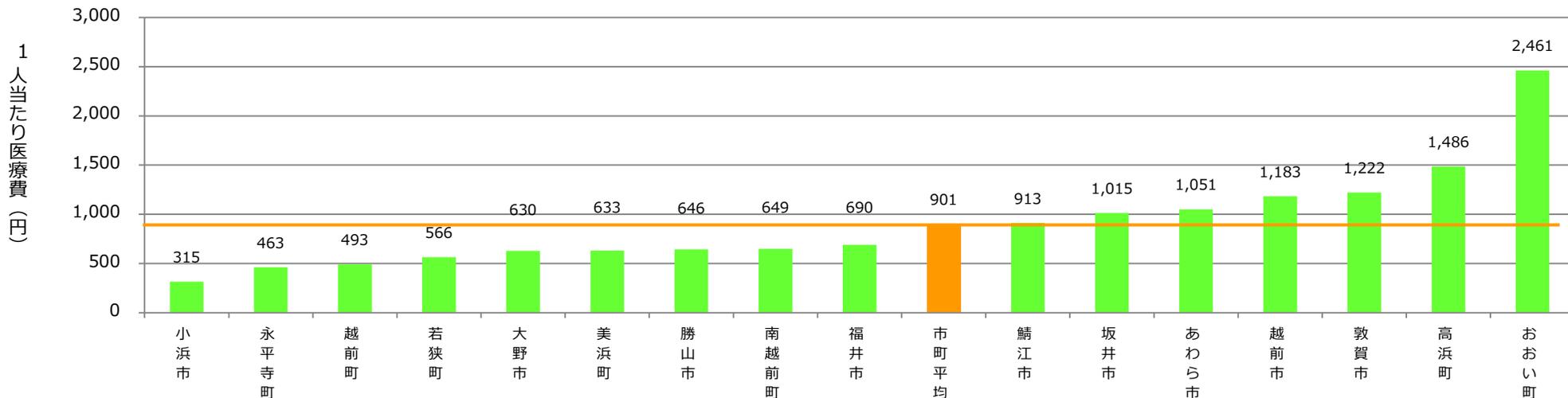
【おおい町】入院の項目で平均を上回っています。また、歯科の受診率が突出して高くなっていますが、1件当たり日数の短さにより1人当たり医療費はそこまで高くはありません。



【池田町】入院の各項目で平均を大きく下回っており、特に1人当たり医療費、受診率で極めて低くなっています。また1日当たり医療費（入院外）が突出して高いのが特徴です。

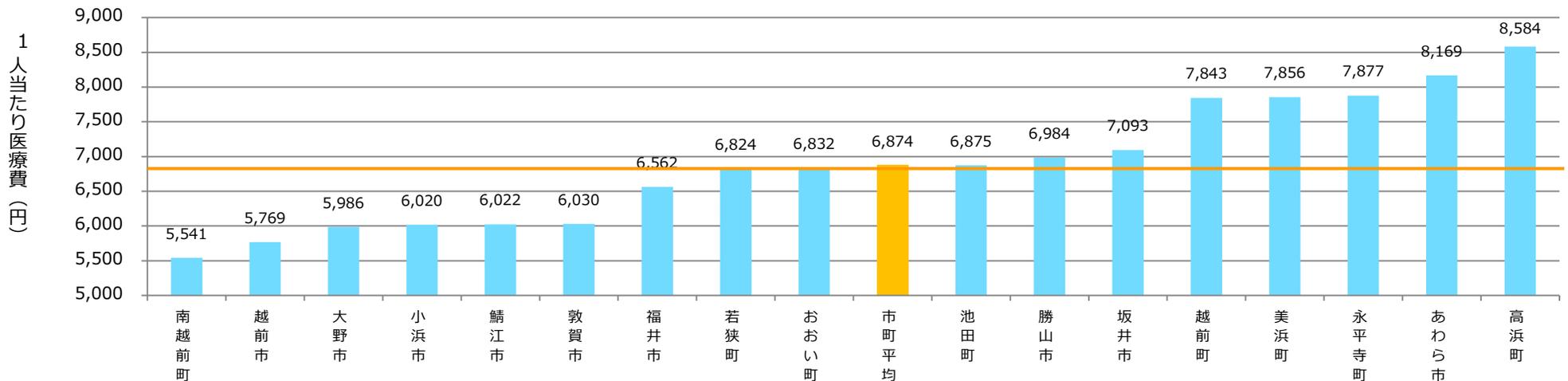
4-10 【市町別】糖尿病 1人当たり医療費（入院）

市町別加入者1人当たり医療費について、生活習慣病の6疾病に特化して集計しています。糖尿病の入院医療費は、おおい町、高浜町の嶺南地域が高くなっています。しかし嶺南地域でも、小浜市は最も低くなっています。



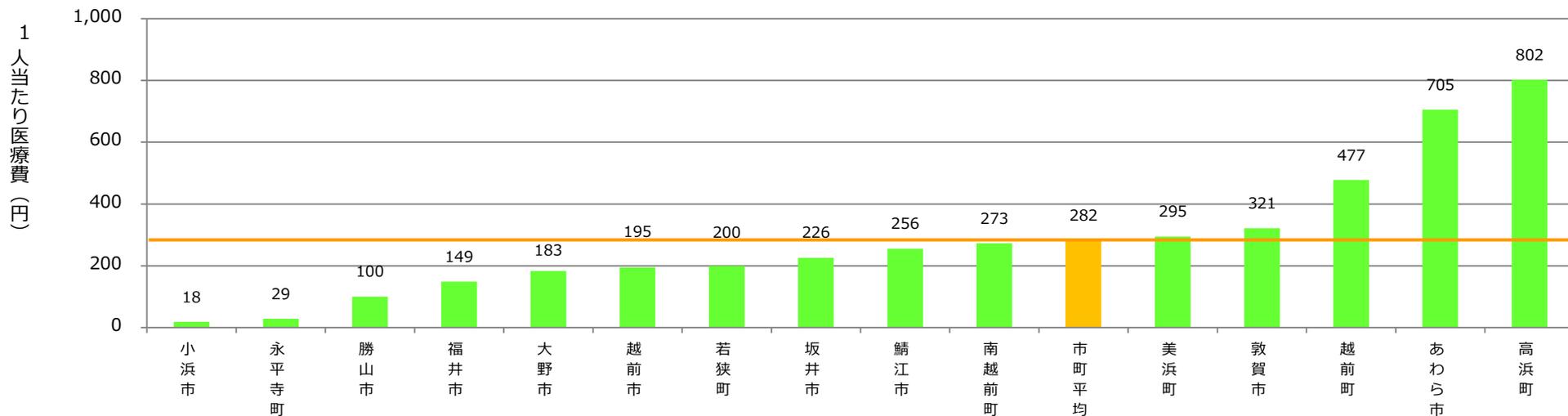
4-11 【市町別】糖尿病 1人当たり医療費（入院外）

糖尿病の入院外医療費について、高浜町は入院医療費同様高くなっています。また、あわら市が高くなっていることもわかります。



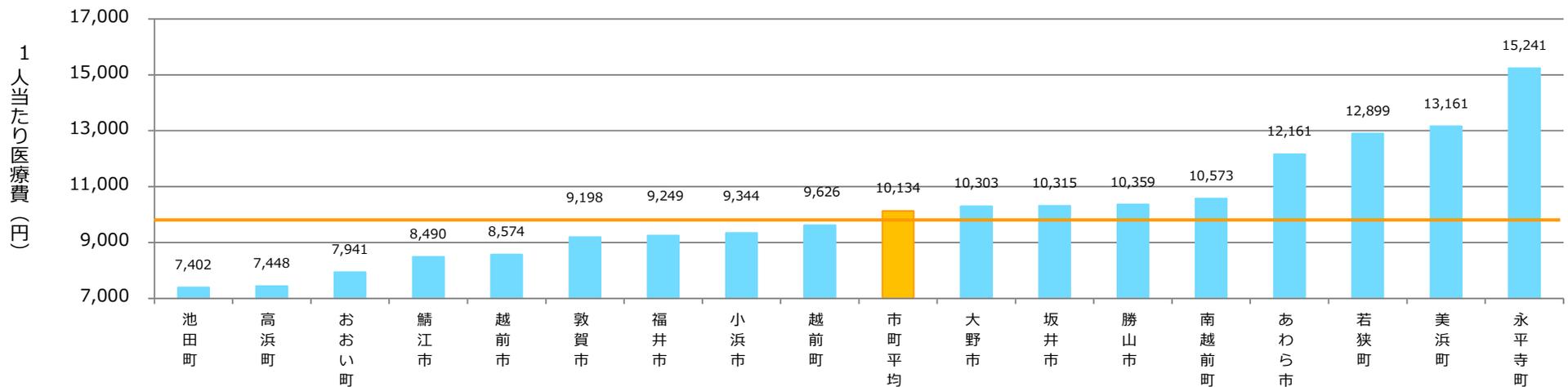
4-12 【市町別】 高血圧性疾患 1人当たり医療費（入院）

高血圧性疾患の入院医療費についても、高浜町、あわら市が高くなっています。また、浜市が高血圧性疾患の入院医療費についても、最も低くなっています。



4-13 【市町別】 高血圧性疾患 1人当たり医療費（入院外）

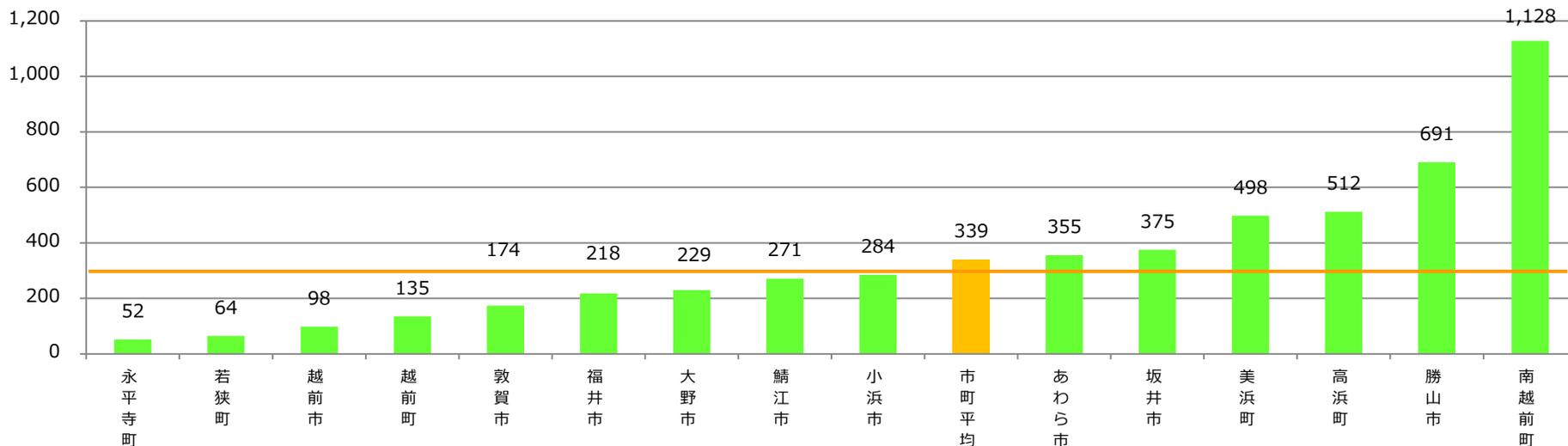
高血圧性疾患の入院外医療費については、入院では2番目に低かった永平寺町が最も高くなっています。また、入院では1番高かった高浜町は2番目に低くなっています。



4-14 【市町別】脂質異常症等 1人当たり医療費（入院）

脂質異常症等の入院医療費については、南越前町が突出した医療費となっています。

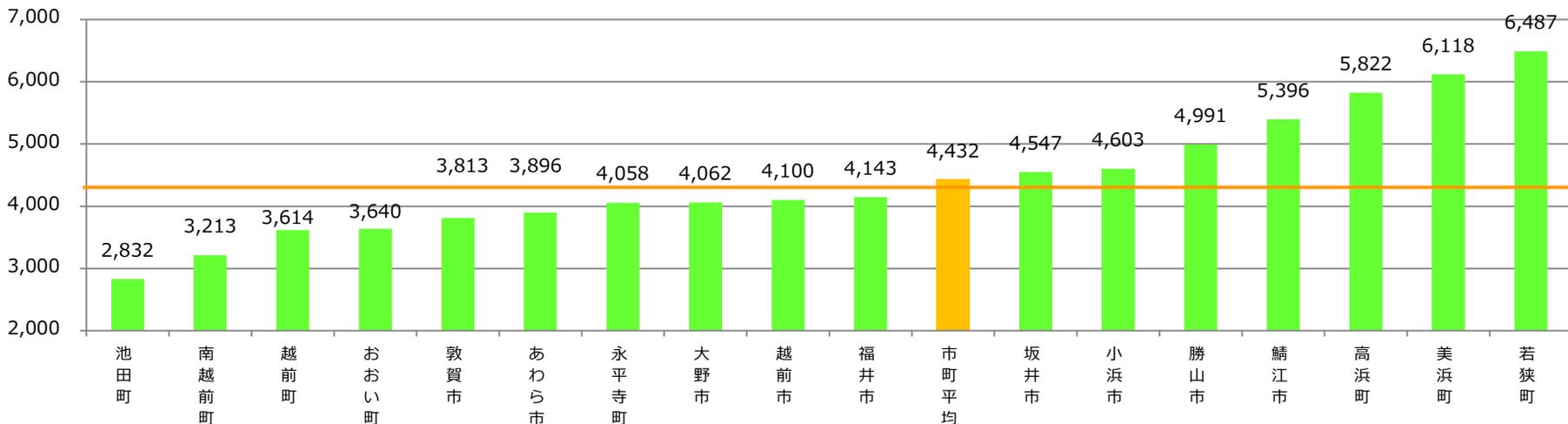
1人当たり医療費（円）



4-15 【市町別】脂質異常症等 1人当たり医療費（入院外）

脂質異常症等の入院外医療費については、若狭町、美浜町、高浜町の嶺南地域が高い医療費となっています。入院医療費で1番高かった南越前町は、2番目に低い医療費となっています。

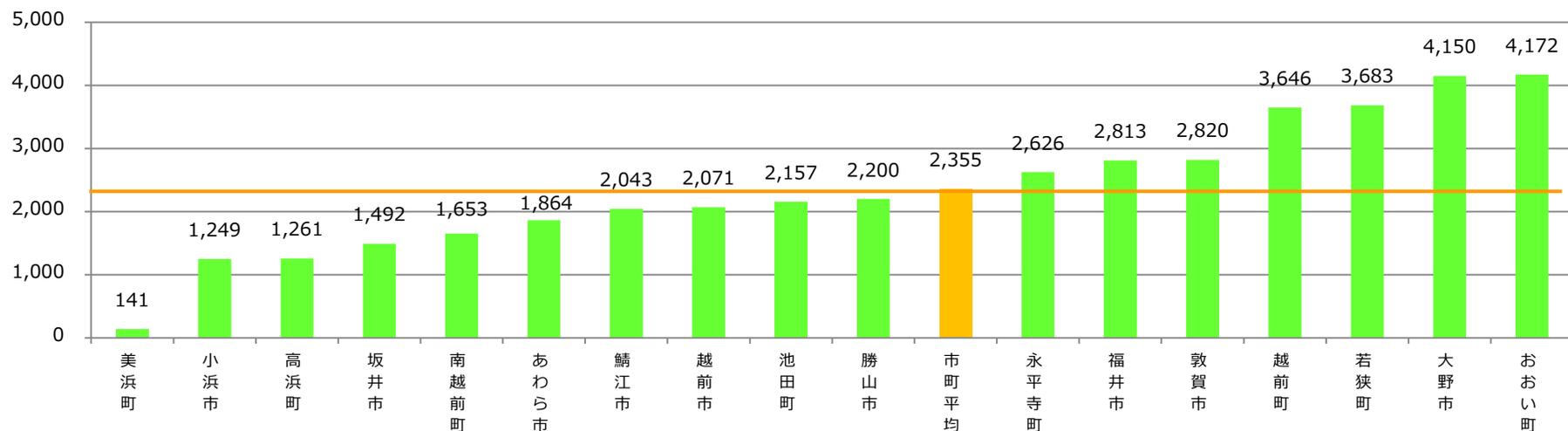
1人当たり医療費（円）



4-16 【市町別】 虚血性心疾患 1人当たり医療費（入院）

虚血性心疾患の入院医療費については、おおい町、若狭町の嶺南地域と大野市が上位を占めています。しかし、同じ嶺南地域でも美浜町、小浜市、高浜町は低くなっています。

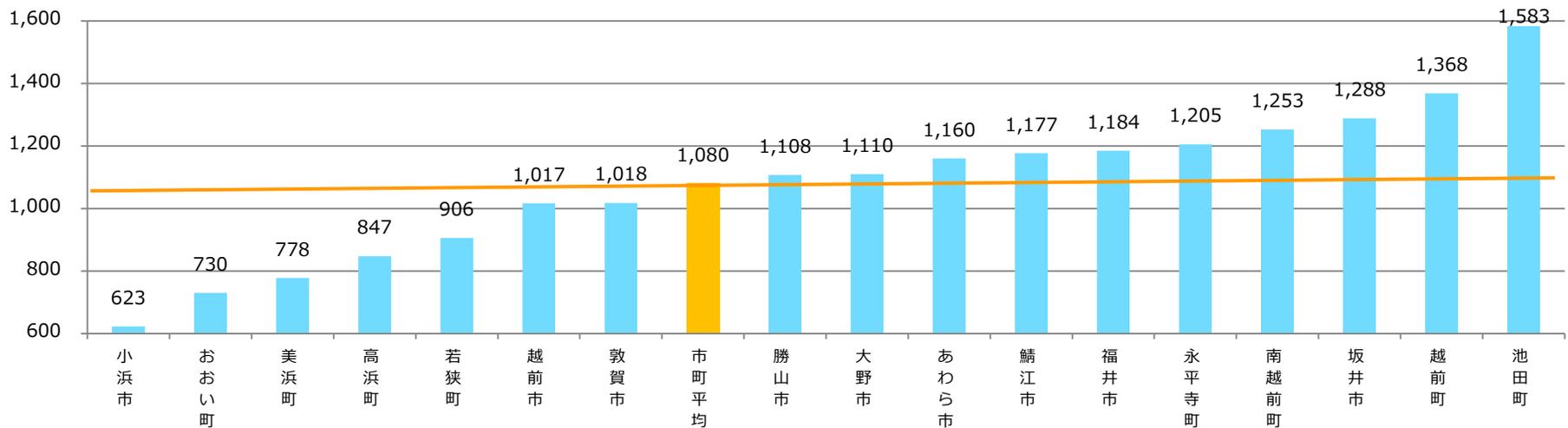
1人当たり医療費（円）



4-17 【市町別】 虚血性心疾患 1人当たり医療費（入院外）

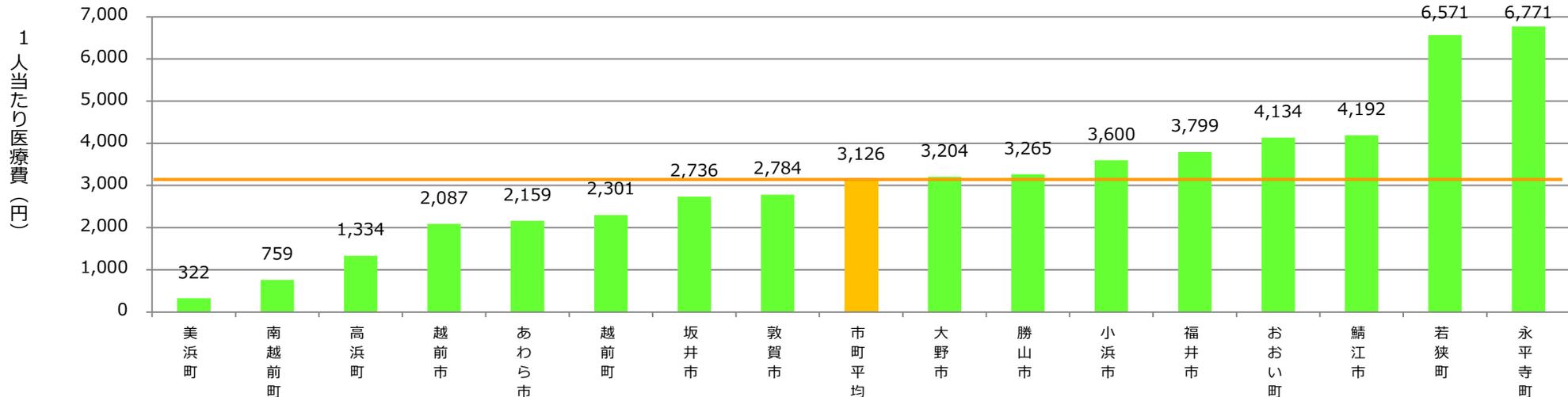
虚血性心疾患の入院外医療費については、池田町が最も高くなっています。入院医療費では高かったおおい町、若狭町は、平均より低い医療費となっています。

1人当たり医療費（円）



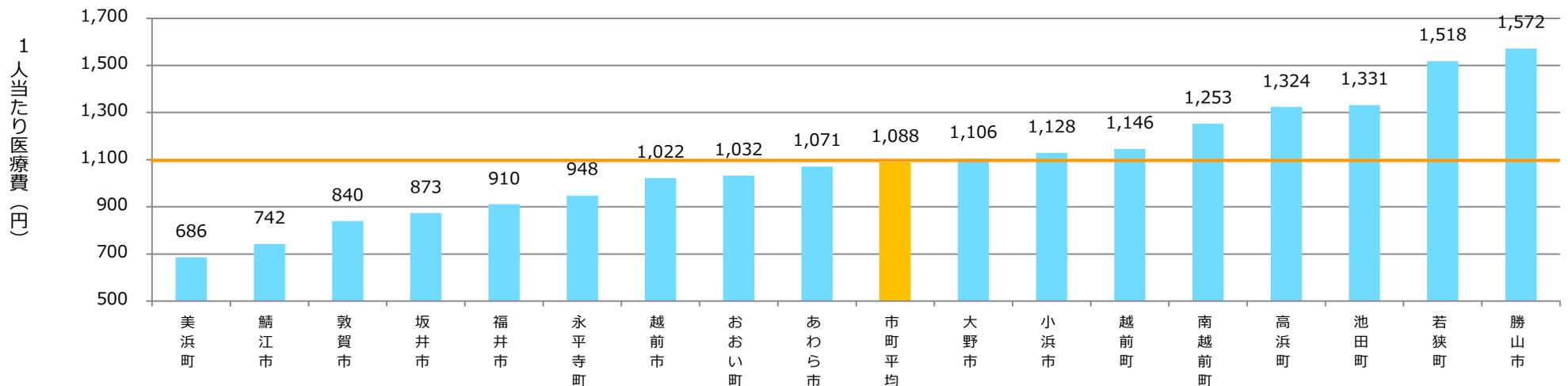
4-18 【市町別】脳血管疾患 1人当たり医療費（入院）

脳血管疾患の入院医療費については、永平寺町と若狭町が突出して高くなっています。



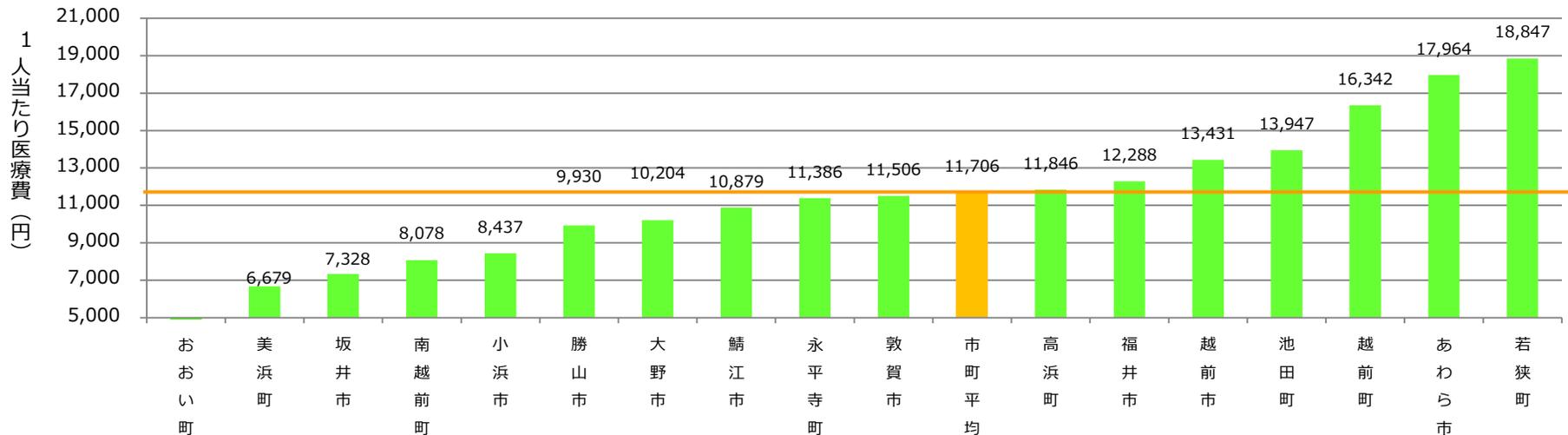
4-19 【市町別】脳血管疾患 1人当たり医療費（入院外）

脳血管疾患の入院外医療費については、勝山市が最も高く、若狭町は、入院医療費同様2番目に高くなっています。



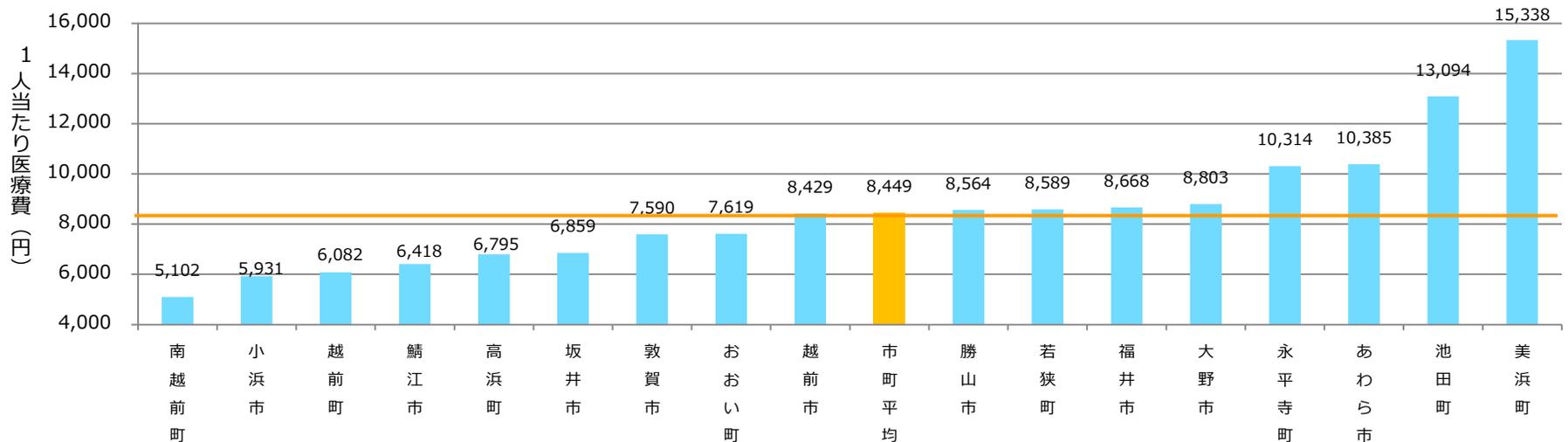
4-20【市町別】悪性新生物 1人当たり医療費（入院）

悪性新生物の入院医療費については、若狭町、あわら市、越前町で高い医療費となっており、平均を大きく超える医療費となっています。



4-21【市町別】悪性新生物 1人当たり医療費（入院外）

悪性新生物の入院外医療費については、入院は低かった美浜町が最も高くなっています。なお、入院で最も高かった若狭町は、入院外では平均程度となっています。



5.福井県の業態別でみた医療費等データ

データ：協会けんぽ業態別医療費基本情報（平成28年度）

協会けんぽ 月報データ（平成29年3月）（業態別加入者情報 基本データ）

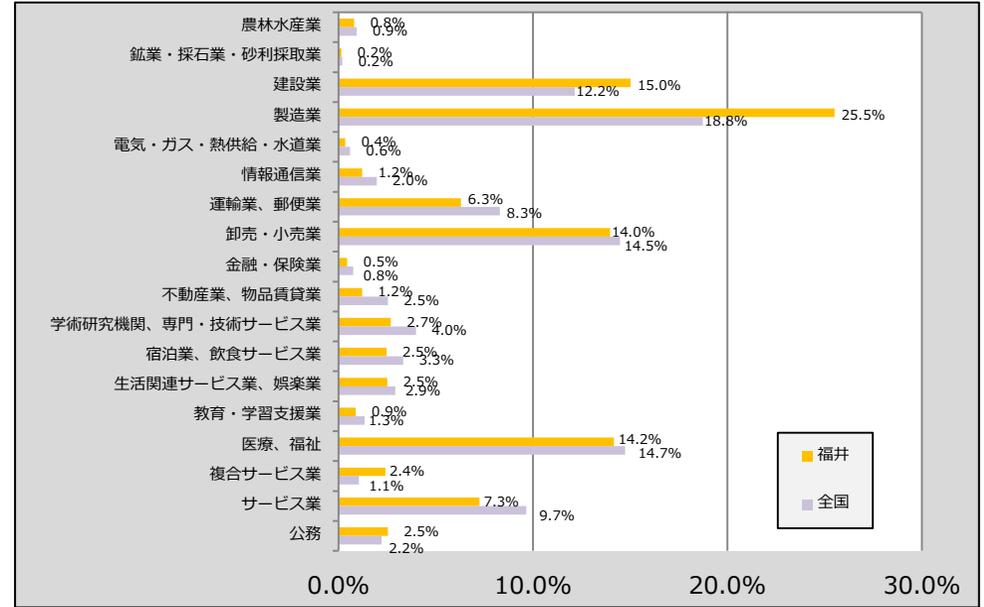
※任意継続加入者は除く

※「1人当たり医療費」とは業態別に集計した医療費をその業態に属する加入者数で除いたものである

5-1 業態別加入者情報 基本データ

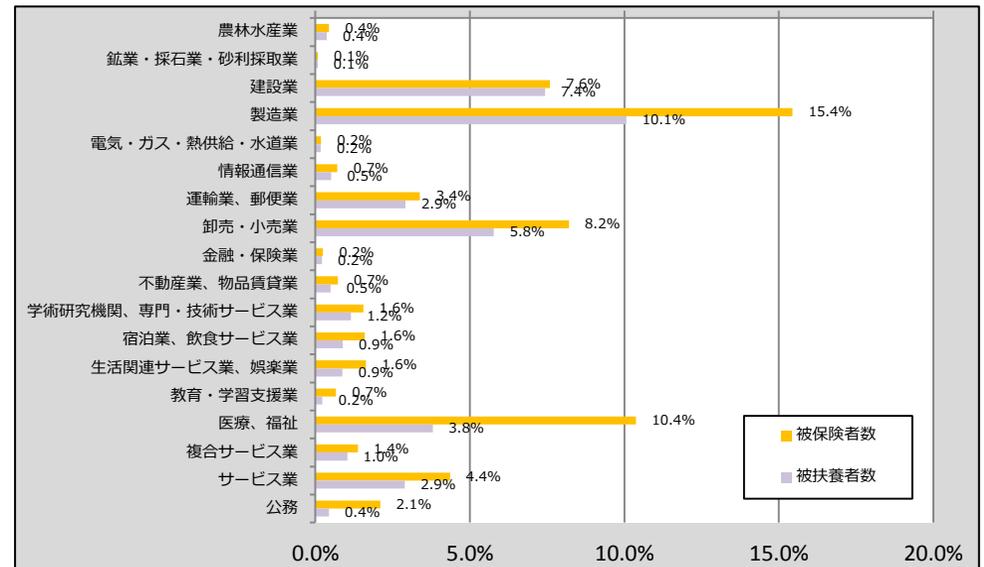
① 事業所業態別 加入者数

事業所業態	加入者数 (人)		割合	
	福井	全国	福井	全国
農林水産業	2,346	352,641	0.8%	0.9%
鉱業・採石業・砂利採取業	452	75,910	0.2%	0.2%
建設業	43,264	4,567,158	15.0%	12.2%
製造業	73,475	7,043,326	25.5%	18.8%
電気・ガス・熱供給・水道業	1,034	227,015	0.4%	0.6%
情報通信業	3,527	741,185	1.2%	2.0%
運輸業・郵便業	18,145	3,116,997	6.3%	8.3%
卸売・小売業	40,268	5,439,559	14.0%	14.5%
金融・保険業	1,314	286,849	0.5%	0.8%
不動産業、物品賃貸業	3,501	956,991	1.2%	2.5%
学術研究機関、専門・技術サービス業	7,786	1,496,162	2.7%	4.0%
宿泊業、飲食サービス業	7,126	1,250,822	2.5%	3.3%
生活関連サービス業、娯楽業	7,239	1,101,362	2.5%	2.9%
教育・学習支援業	2,578	505,029	0.9%	1.3%
医療、福祉	40,833	5,539,488	14.2%	14.7%
複合サービス業	6,940	394,931	2.4%	1.1%
サービス業	20,897	3,630,237	7.3%	9.7%
公務	7,315	835,003	2.5%	2.2%
合計	288,040	37,560,665	100.0%	100.0%



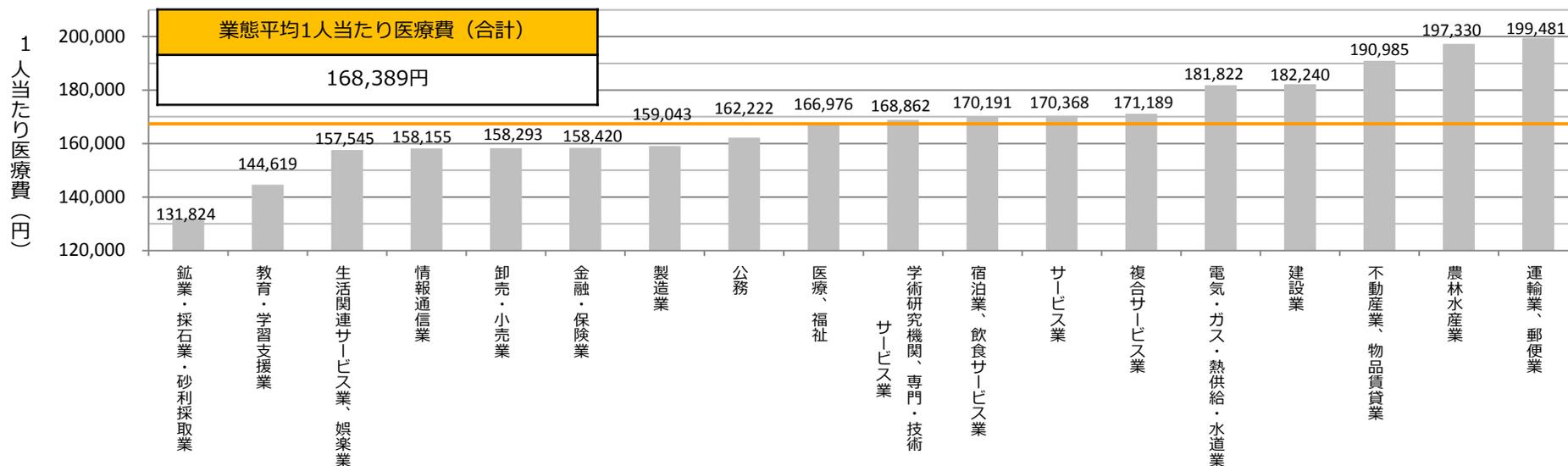
② 本人家族別でみた加入者数および構成割合

事業所業態	加入者数	被保険者数		被扶養者数	
		(カッコ内は構成割合)	(カッコ内は構成割合)	(カッコ内は構成割合)	(カッコ内は構成割合)
農林水産業	2,346	1,273	(0.4%)	1,073	(0.4%)
鉱業・採石業・砂利採取業	452	237	(0.1%)	215	(0.1%)
建設業	43,264	21,858	(7.6%)	21,406	(7.4%)
製造業	73,475	44,492	(15.4%)	28,983	(10.1%)
電気・ガス・熱供給・水道業	1,034	527	(0.2%)	507	(0.2%)
情報通信業	3,527	2,049	(0.7%)	1,478	(0.5%)
運輸業・郵便業	18,145	9,750	(3.4%)	8,395	(2.9%)
卸売・小売業	40,268	23,640	(8.2%)	16,628	(5.8%)
金融・保険業	1,314	713	(0.2%)	601	(0.2%)
不動産業、物品賃貸業	3,501	2,087	(0.7%)	1,414	(0.5%)
学術研究機関、専門・技術サービス業	7,786	4,468	(1.6%)	3,318	(1.2%)
宿泊業、飲食サービス業	7,126	4,583	(1.6%)	2,543	(0.9%)
生活関連サービス業、娯楽業	7,239	4,725	(1.6%)	2,514	(0.9%)
教育・学習支援業	2,578	1,921	(0.7%)	657	(0.2%)
医療、福祉	40,833	29,881	(10.4%)	10,952	(3.8%)
複合サービス業	6,940	3,957	(1.4%)	2,983	(1.0%)
サービス業	20,897	12,552	(4.4%)	8,345	(2.9%)
公務	7,315	6,054	(2.1%)	1,261	(0.4%)
合計	288,040	174,767	(60.7%)	113,273	(39.3%)



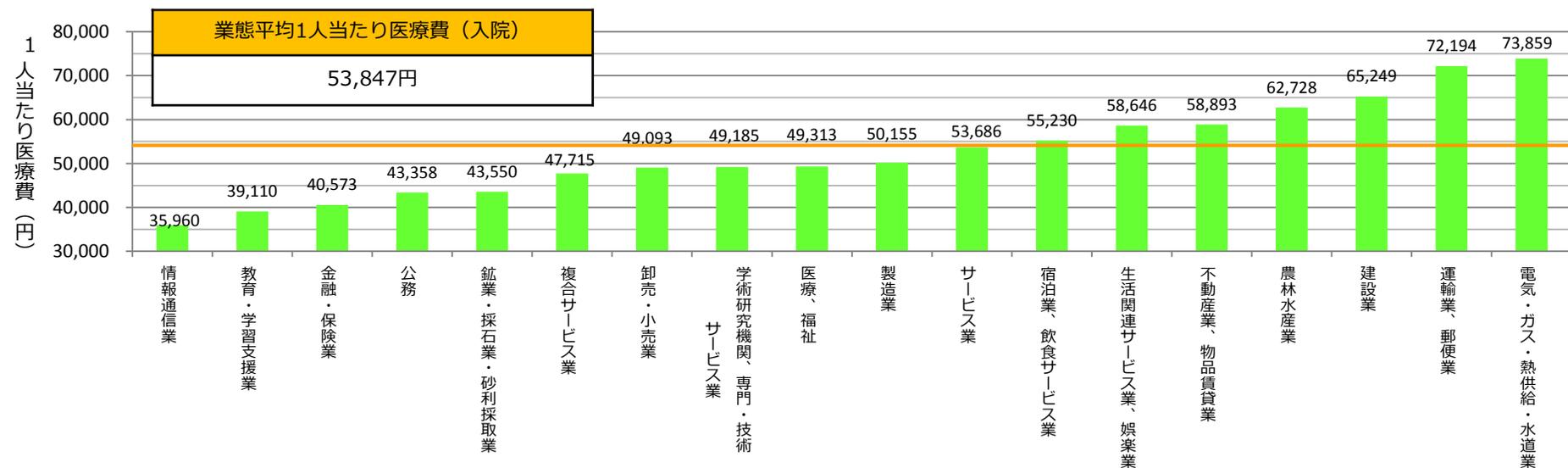
5-2 【業態別】 1人あたり医療費（合計）

医療費合計については、「運輸業、郵便業」が最も高く、入院、入院外医療費ともに高い傾向があります。



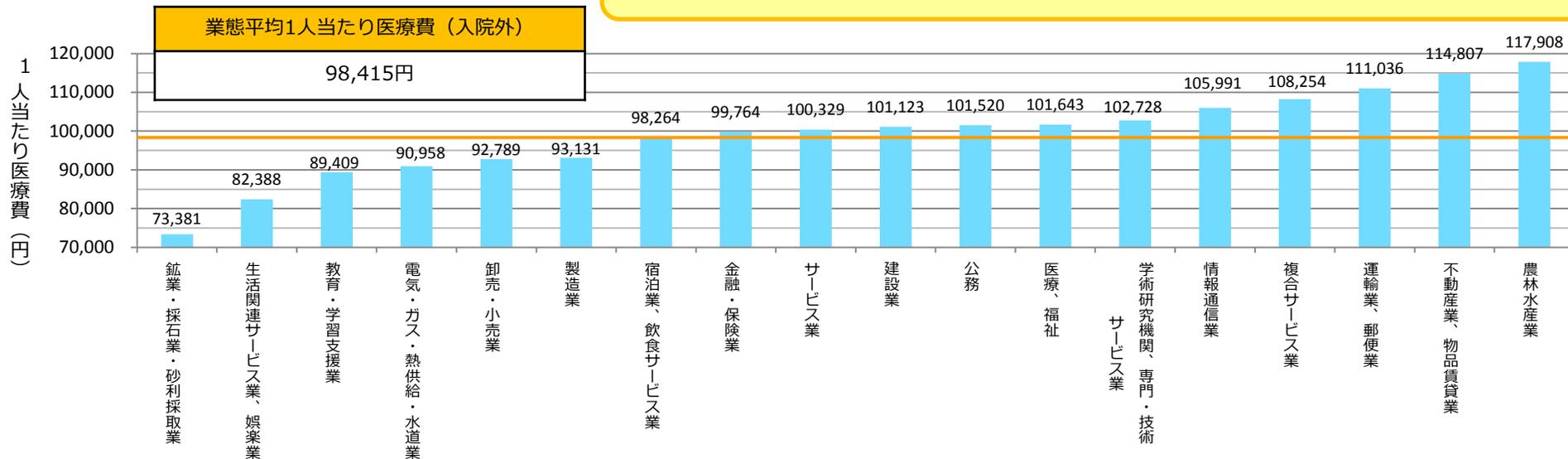
5-3 【業態別】 1人あたり医療費（入院）

「電気・ガス・熱供給・水道業」は他の業態と比較して加入者数が少ないことから、ある疾患にかかる高額医療費が1人あたり医療費に大きく反映される結果となりました。



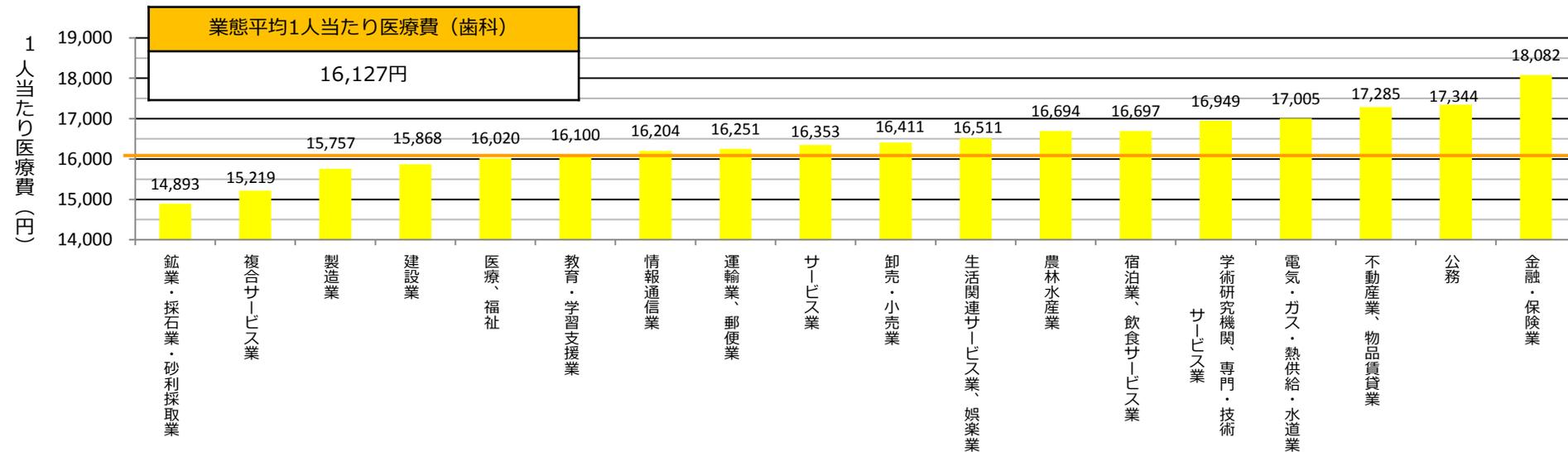
5-4 【業態別】 1人当たり医療費（入院外）

医療費が高い「不動産業、物品賃貸業」「運輸業、郵便業」は、糖尿病や高血圧、虚血性心疾患等、生活習慣病疾患の医療費が高い傾向があります。



5-5 【業態別】 1人当たり医療費（歯科）

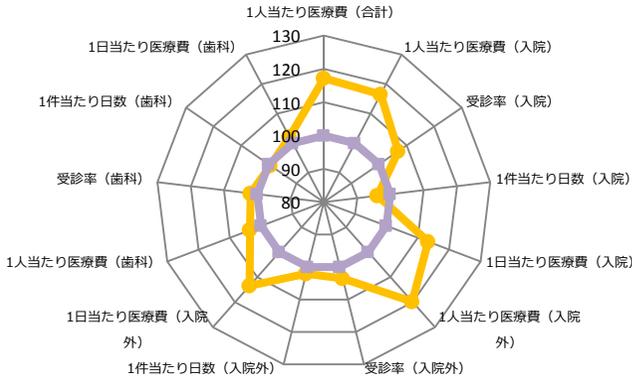
歯科医療費は「金融・保険業」が最も高くなっています。



5-6 医療費比較レーダーチャート ～各業態と業態平均の比較～ (1/3)

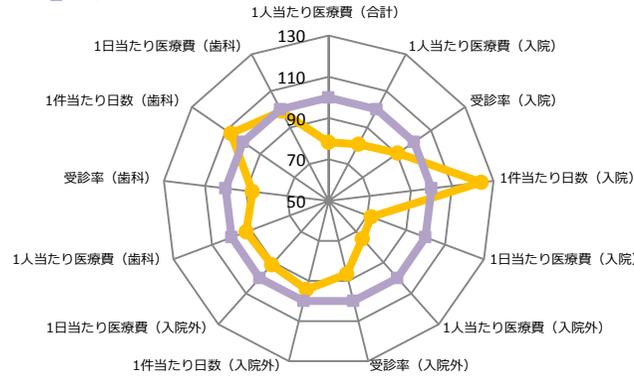
※医療費を構成する「三要素」と「1人当たり医療費」について、各業態と業態平均を比較。
※グラフは、全業態平均の各数値を100と設定。

● 農林水産業
■ 業態平均



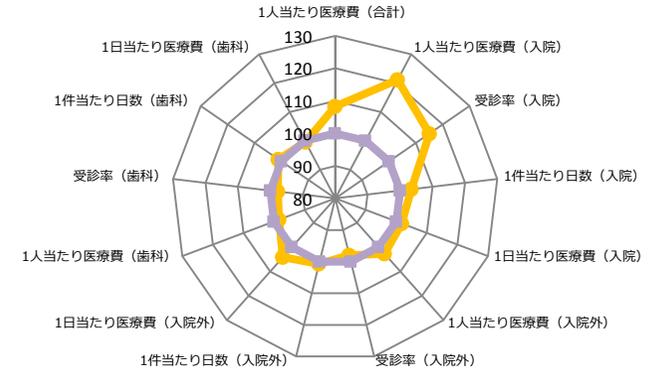
【農林水産業】

● 鉱業・採石業・砂利採取業
■ 業態平均



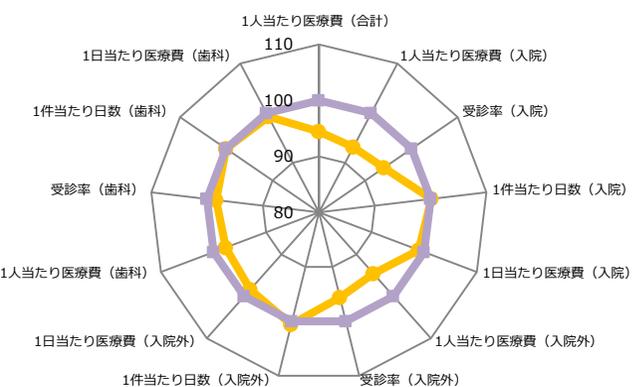
【鉱業・採石業・砂利採取業】

● 建設業
■ 業態平均



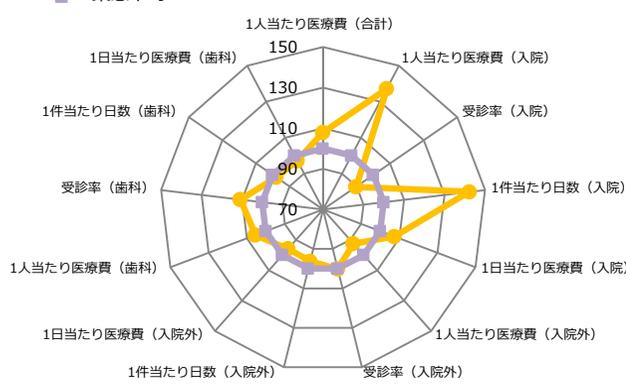
【建設業】

● 製造業
■ 業態平均



【製造業】

● 電気・ガス・熱供給・水道業
■ 業態平均



【電気・ガス・熱供給・水道業】

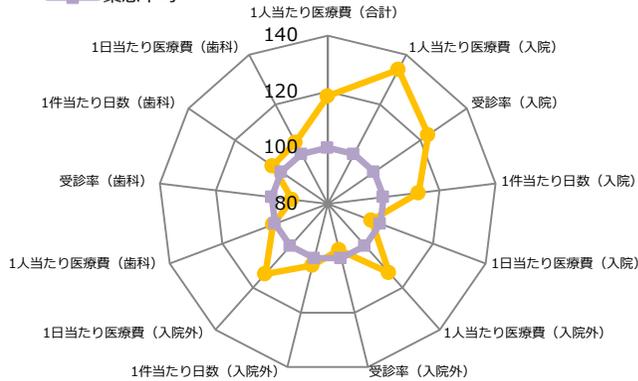
● 情報通信業
■ 業態平均



【情報通信業】

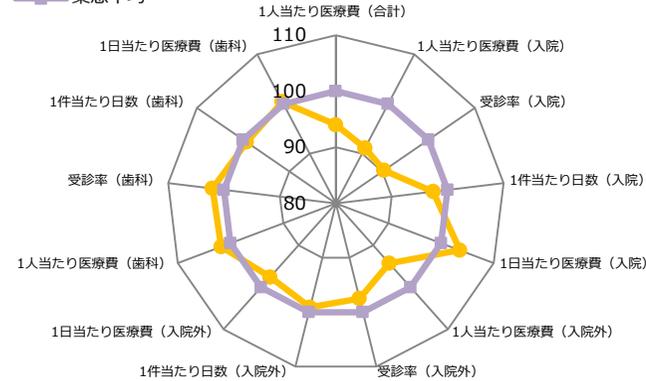
5-7 医療費比較レーダーチャート ～各業態と業態平均の比較～ (2/3)

● 運輸業、郵便業
■ 業態平均



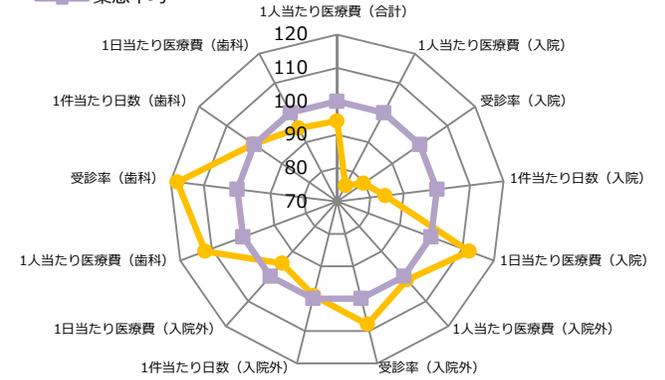
【運輸業、郵便業】

● 卸売・小売業
■ 業態平均



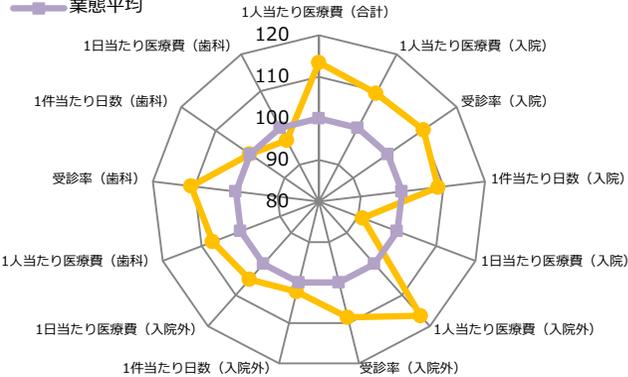
【卸売・小売業】

● 金融・保険業
■ 業態平均



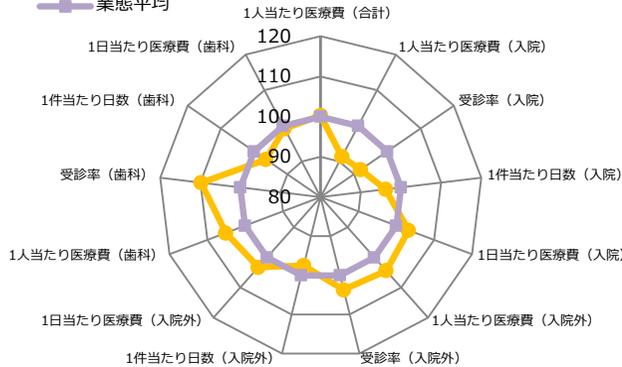
【金融・保険業】

● 不動産業、物品賃貸業
■ 業態平均



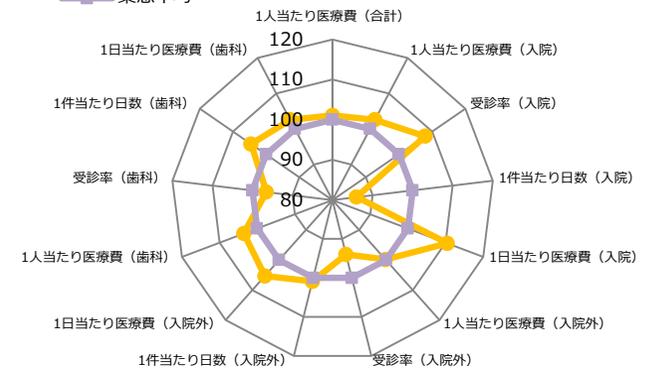
【不動産業、物品賃貸業】

● 学術研究機関、専門・技術サービス業
■ 業態平均



【学術研究機関、専門・技術サービス業】

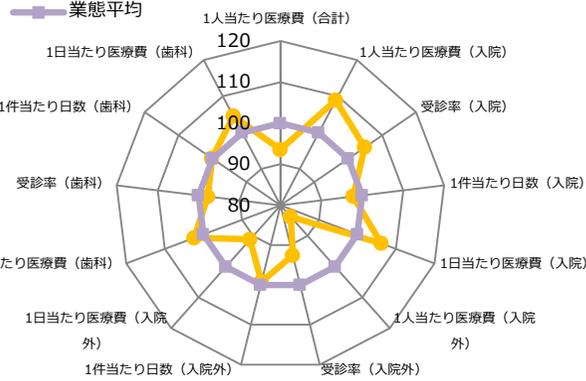
● 宿泊業、飲食サービス業
■ 業態平均



【宿泊業、飲食サービス業】

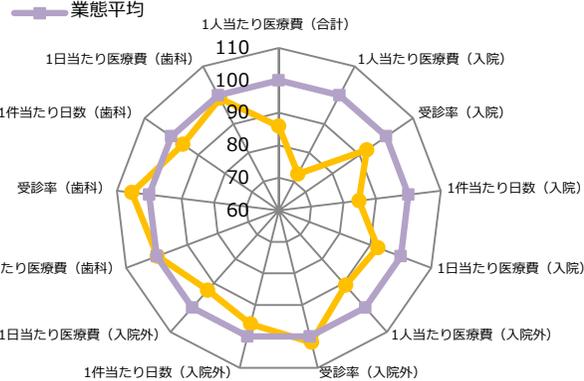
5-8 医療費比較レーダーチャート ～各業態と業態平均の比較～ (3/3)

生活関連サービス業、娯楽業



【生活関連サービス業、娯楽業】

教育・学習支援業



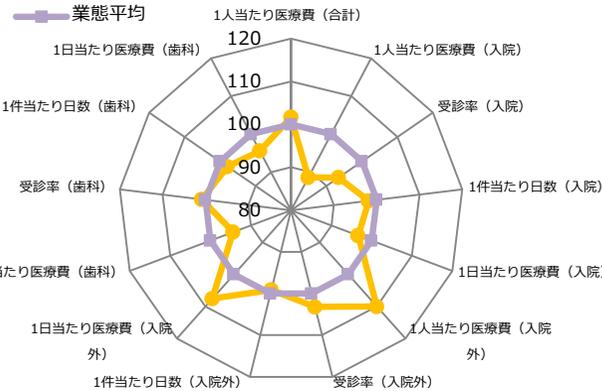
【教育・学習支援業】

医療、福祉



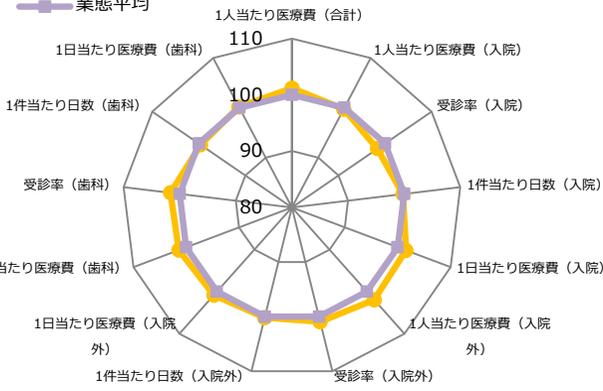
【医療、福祉】

複合サービス業



【複合サービス業】

サービス業



【サービス業】

公務

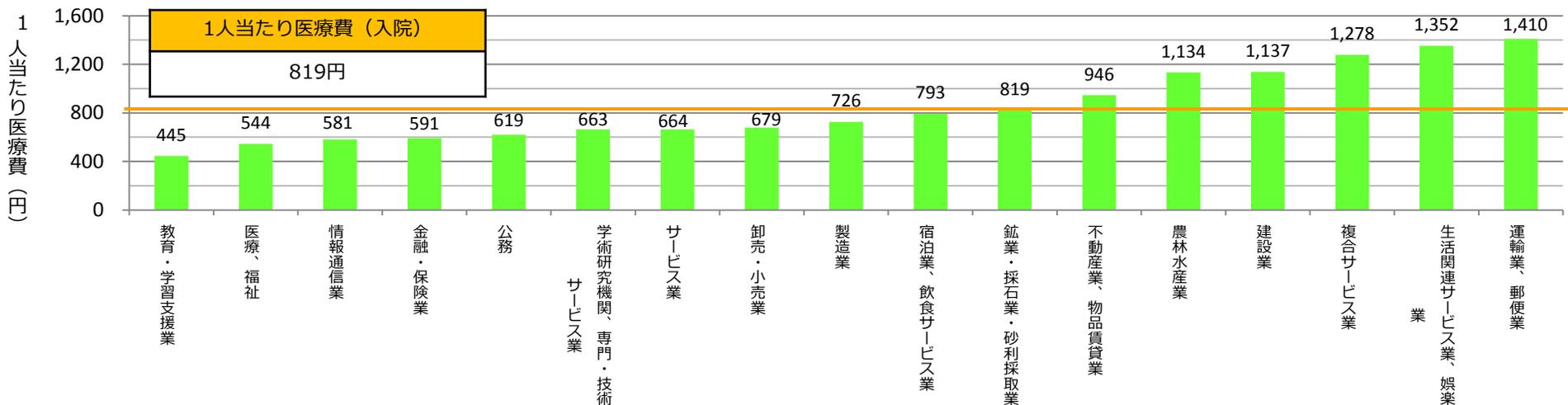


【公務】

5-9 【業態別】糖尿病 1人あたり医療費（入院）

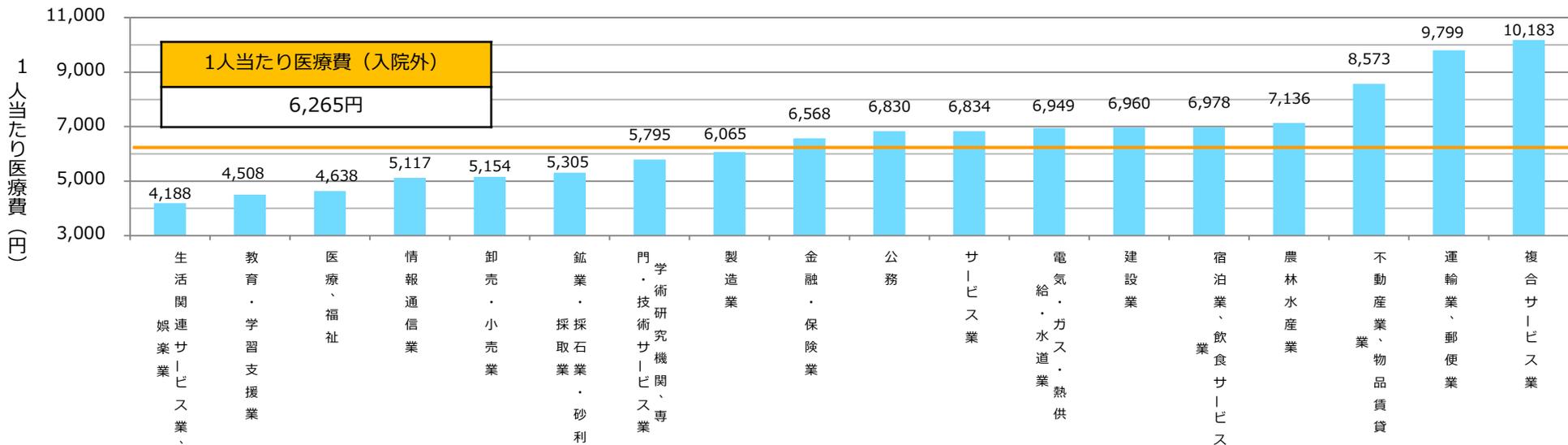
業態別加入者1人当たり医療費について、生活習慣病の6疾病に特化して集計しています。
糖尿病の入院医療費は、運輸業・郵便業が最も高くなっています。なお、運輸業・郵便業は、1人あたり医療費が最も高くなっています。

※「電気・ガス・熱供給・水道業」については、糖尿病にかかる入院医療費の発生なし。



5-10 【業態別】糖尿病 1人あたり医療費（入院外）

糖尿病の入院外医療費については、複合サービス業が最も高く、入院同様、運輸業・郵便業も高くなっており、生活関連サービス業・娯楽業が最も低くなっています。



5-11 【業態別】 高血圧性疾患 1人当たり医療費（入院）

高血圧性疾患の入院医療費については、「宿泊業・飲食サービス業」が最も高くなっています。

※「農林水産業」「鉱業・採石業・砂利採取業」「電気・ガス・熱供給・水道業」「情報通信業」「金融・保険業」については、高血圧性疾患にかかる入院医療費の発生なし。

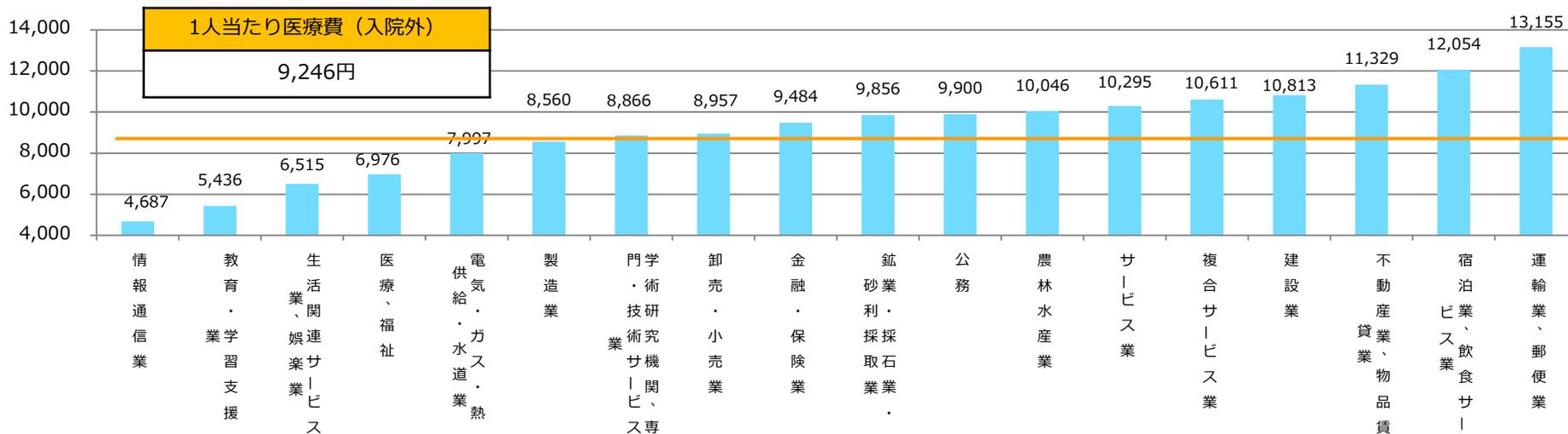
1人当たり医療費（円）



5-12 【業態別】 高血圧性疾患 1人当たり医療費（入院外）

高血圧性疾患の入院外医療費については、運輸業・郵便業が最も高い医療費となっています。

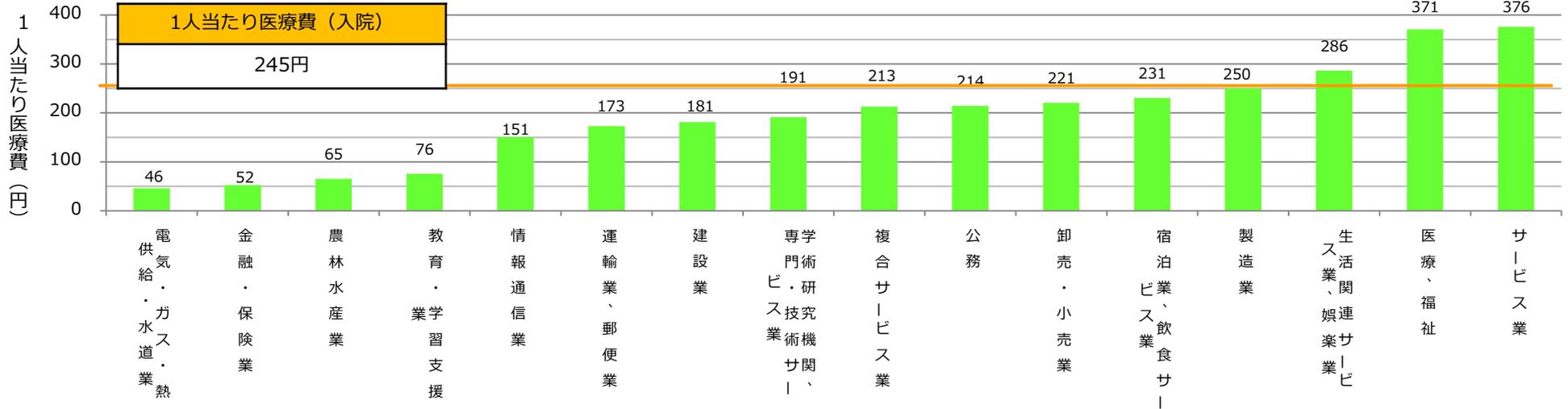
1人当たり医療費（円）



5-13 【業態別】脂質異常症等 1人当たり医療費（入院）

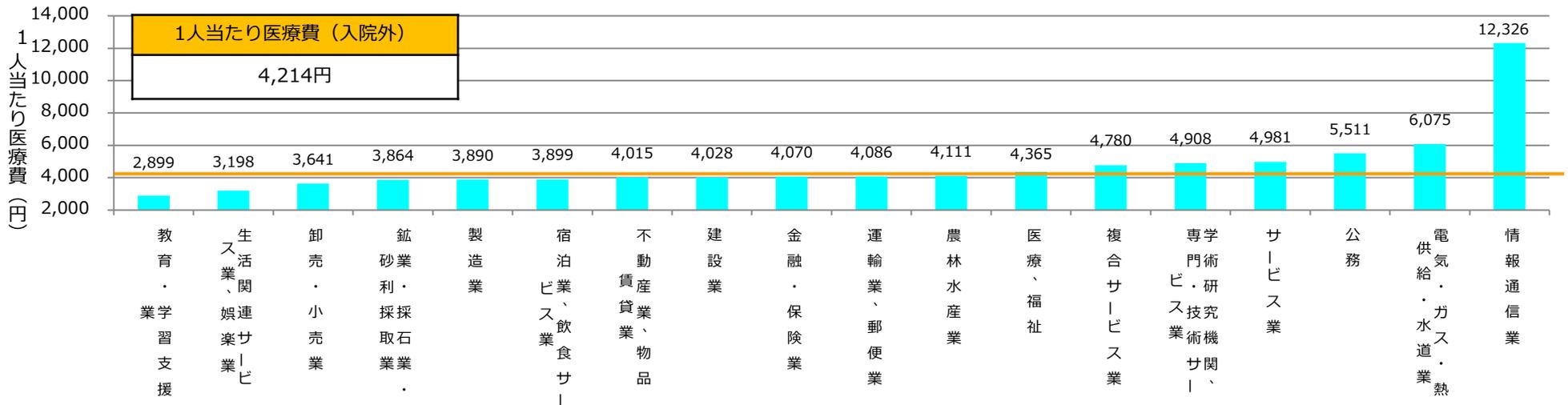
脂質異常症等の入院医療費については、サービス業が最も高い医療費となっており、医療・福祉関係も高くなっています。

※「鉱業・採石業・砂利採取業」「不動産業、物品賃貸業」については、脂質異常症等にかかる入院医療費の発生なし。



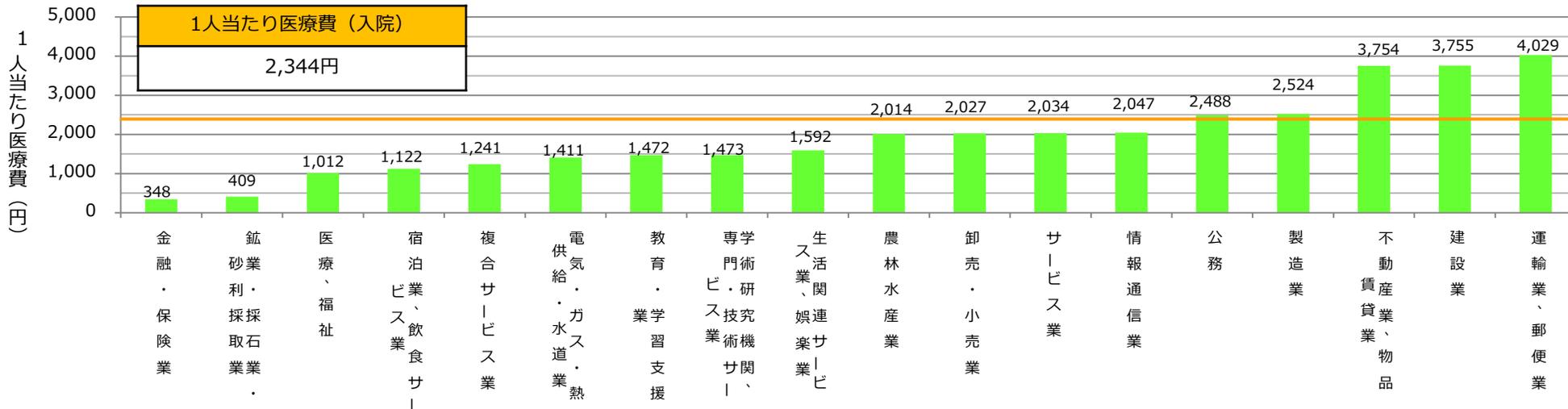
5-14 【業態別】脂質異常症等 1人当たり医療費（入院外）

脂質異常症等の入院外医療費については、「情報通信業」が飛び抜けて高くなっていますが、加入者数が少ないことに注意が必要です。



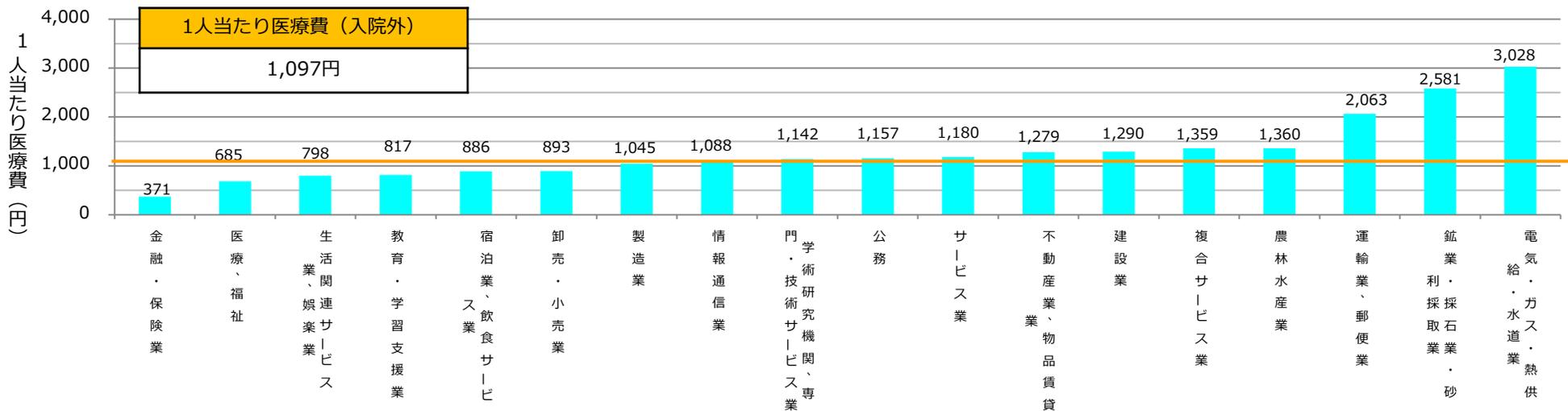
5-15 【業態別】虚血性心疾患 1人当たり医療費（入院）

虚血性心疾患の入院医療費については、運輸業・郵便行が最も高く、次いで建設業となっています。1人当たり医療費（合計）において最も高かった運輸業・郵便業が、ここでも最上位です。



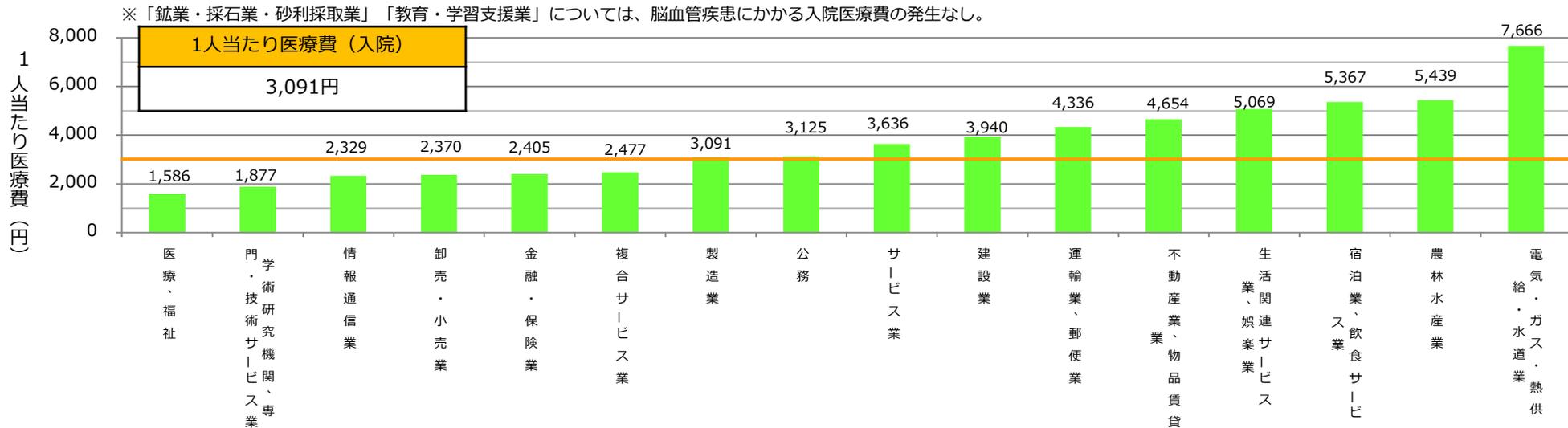
5-16 【業態別】虚血性心疾患 1人当たり医療費（入院外）

虚血性心疾患の入院外医療費については、電気・ガス・熱供給・水道業が最も高い医療費となっており、当該業態は医療費全般で高くなっています。



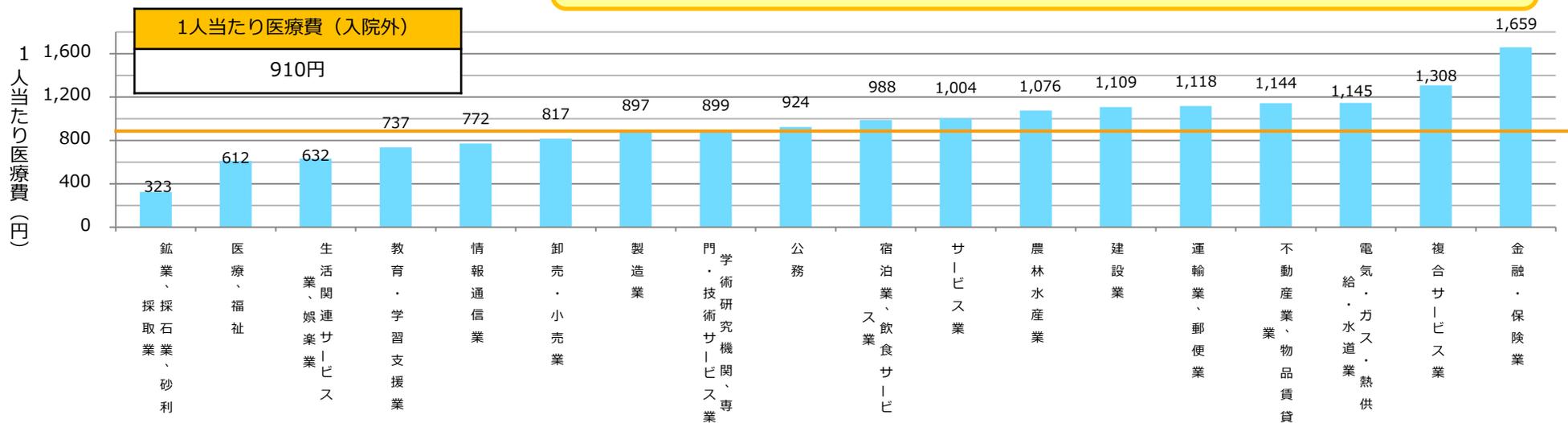
5-17 【業態別】脳血管疾患 1人当たり医療費（入院）

脳血管疾患の入院医療費については、虚血性心疾患（入院外）と同様、「電気・ガス・熱供給・水道業」が最も高くなっています。



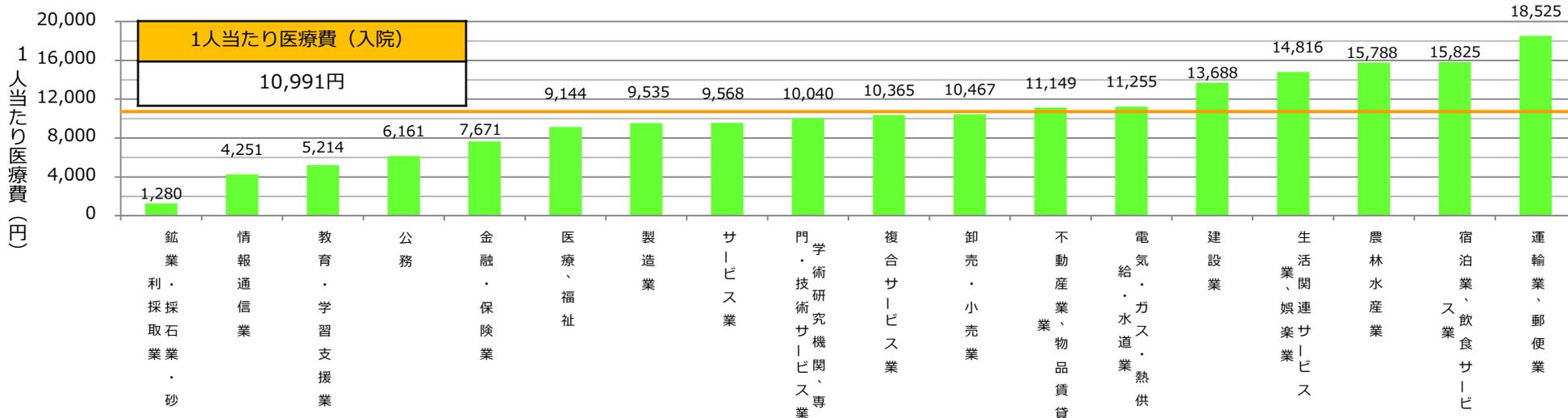
5-18 【業態別】脳血管疾患 1人当たり医療費（入院外）

脳血管疾患の入院外医療費については、金融業・保険業が最も高い医療費となっており、ここでも電気・ガス・熱供給・水道業が高い数値となっています。



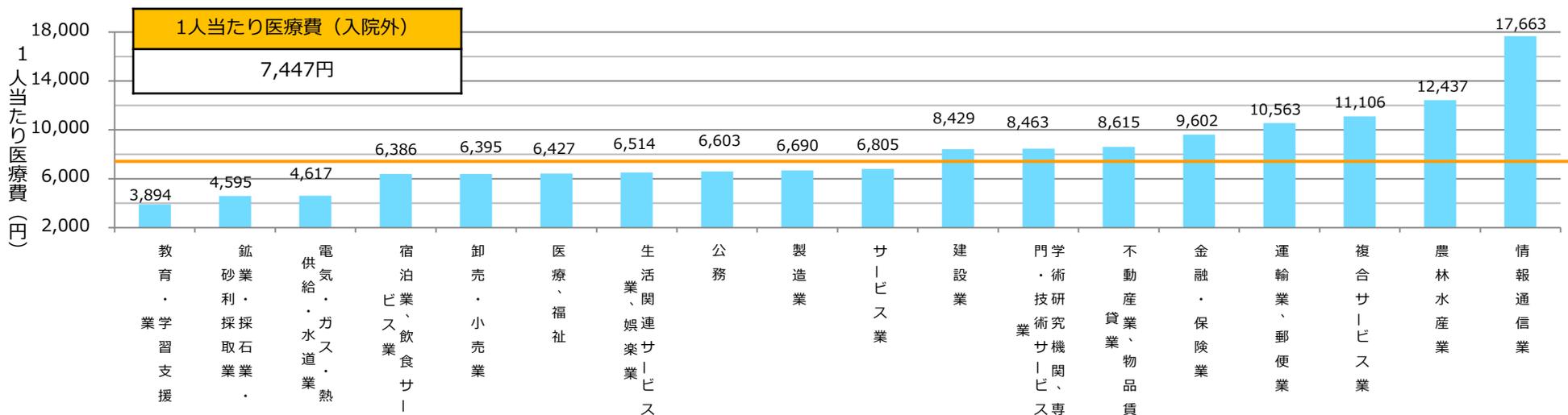
5-19 【業態別】 悪性新生物 1人当たり医療費（入院）

悪性新生物の入院医療費についても、運輸業・郵便業が最も高い医療費となっています。



5-20 【業態別】 悪性新生物 1人当たり医療費（入院外）

悪性新生物の入院外医療費については、「情報通信業」が最も高い医療費となっています。要因のひとつとして、高額医薬品の使用の影響があります。



6. 健診実施率等データ

データ：協会けんぽ事業年報（特定健康診査・特定保健指導）（平成28年度）
生活習慣病予防健診、特定健診、事業者健診受診者リスト（平成28年度）
事業所情報リスト（平成29年3月）

※各種健診実施率については40～74歳の加入者を集計対象としている。

※市町別健診実施率の集計について、郵便番号が不明により集計できない対象者等は除外している。

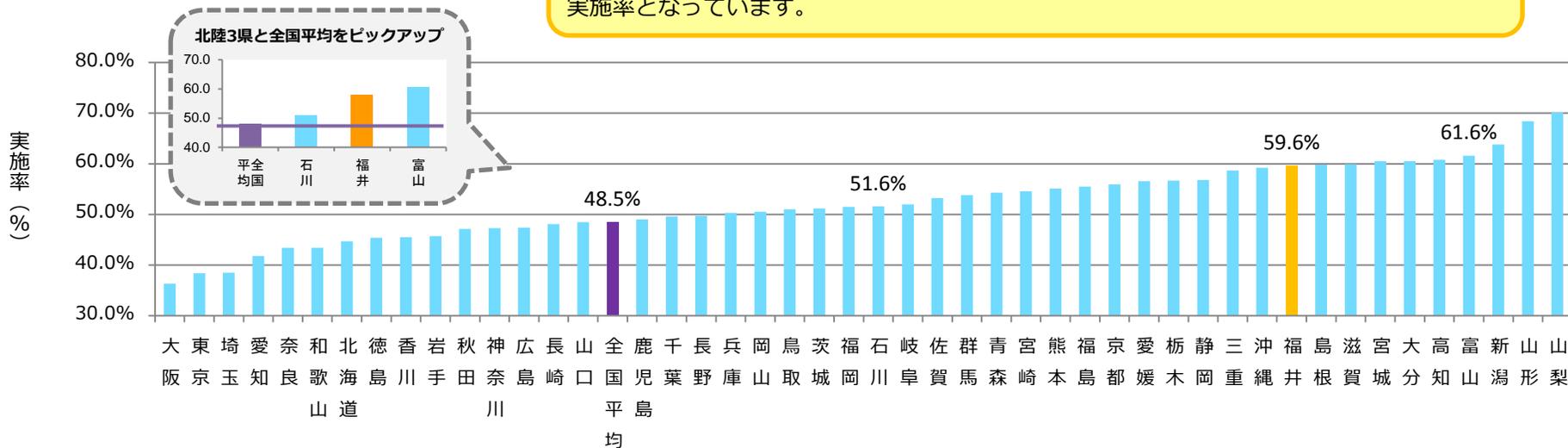
※市町・業態別健診実施率、事業者健診データ取得率の集計については、「平成27年度に1年間継続加入した加入者」を集計対象としている。

※事業者健診データ取得率の集計について、市町別に集計するための郵便番号情報は「住所」ではなく「勤務先事業所所在地」になっている場合がある。

6-1

【支部別】
生活習慣病予防健診実施率

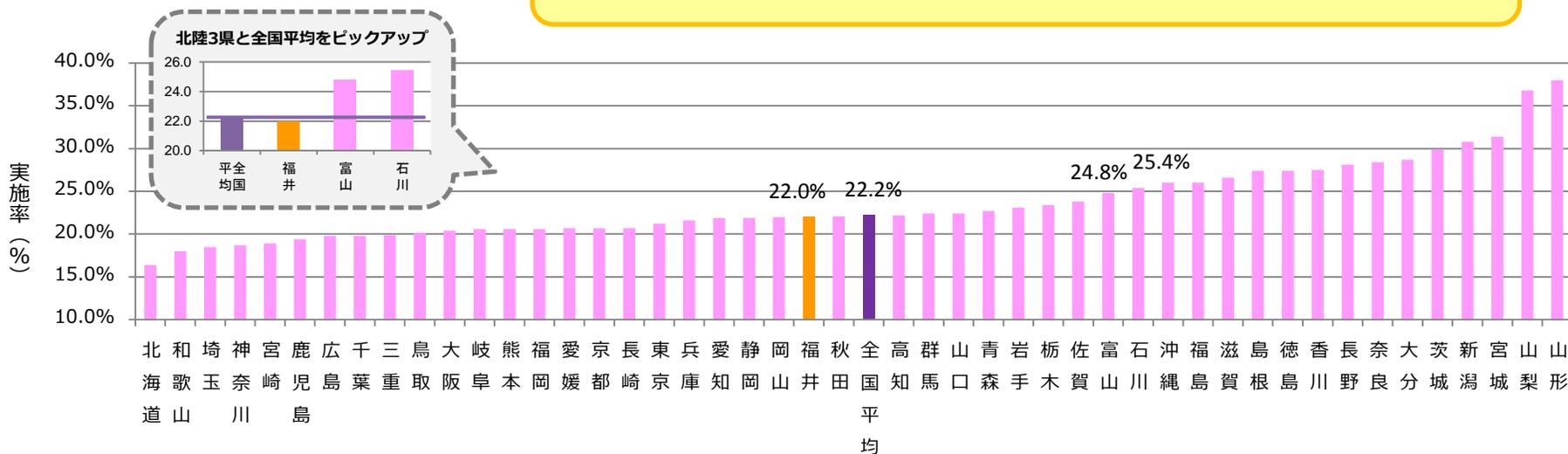
35歳以上の被保険者が受診する生活習慣病予防健診の実施率について、福井支部は全国平均を大きく上回る10位となっています。北陸3県の中では富山支部に次いで2番目の実施率となっています。



6-2

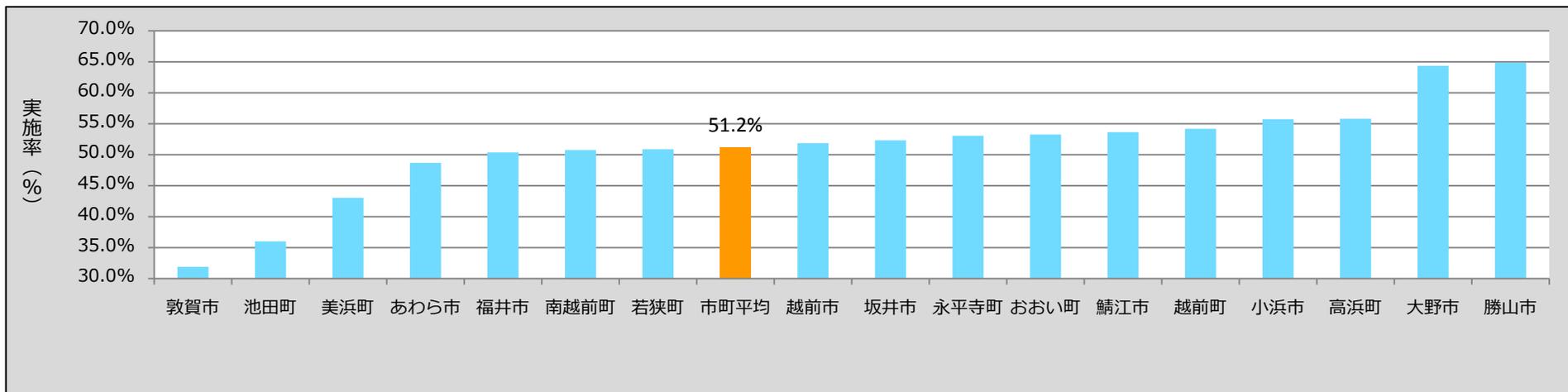
【支部別】
特定健診実施率

40歳以上の被扶養者が受診する特定健診の実施率については、福井支部は全国平均を若干下回る実施率となっています。北陸3県の中では最も低い実施率となっています。



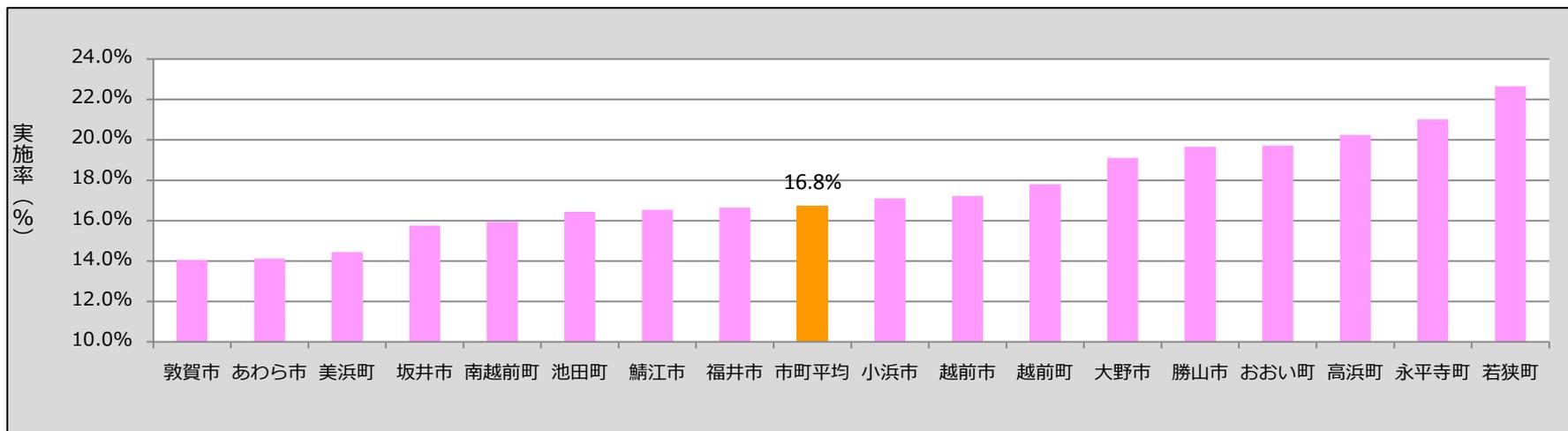
6-3 【市町別】 生活習慣病予防健診実施率

生活習慣病予防健診の実施率を市町別でみた場合、勝山市、大野市と奥越地域が極めて高い実施率となっています。



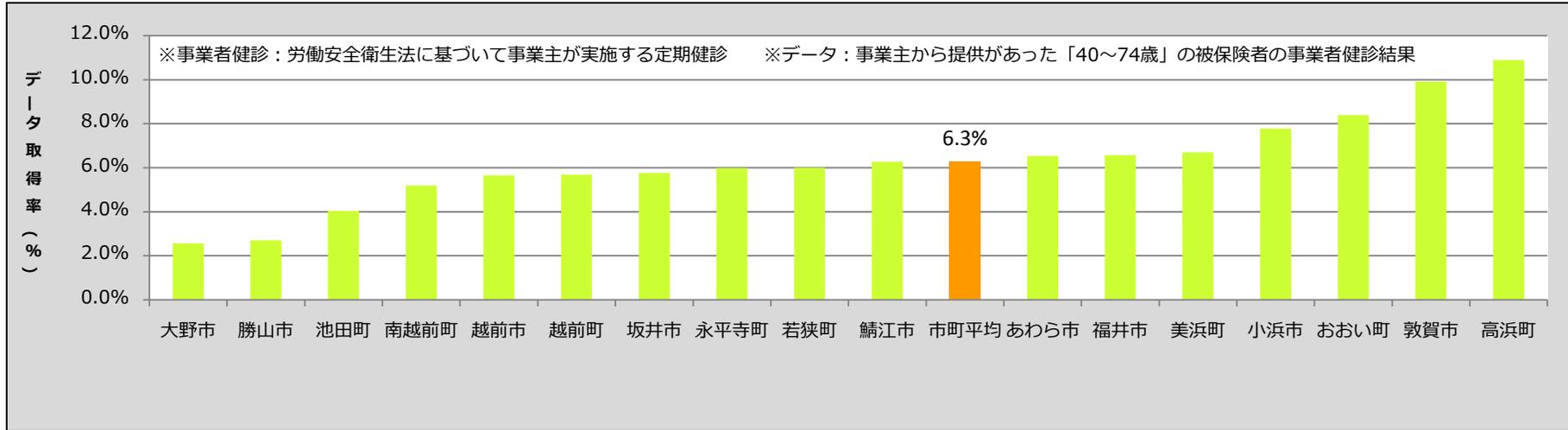
6-4 【市町別】 特定健診実施率

特定健診の実施率を市町別でみた場合、若狭町が最も高い実施率となっています。生活習慣病予防健診で最も低かった敦賀市は特定健診でも最も低い実施率となっています。



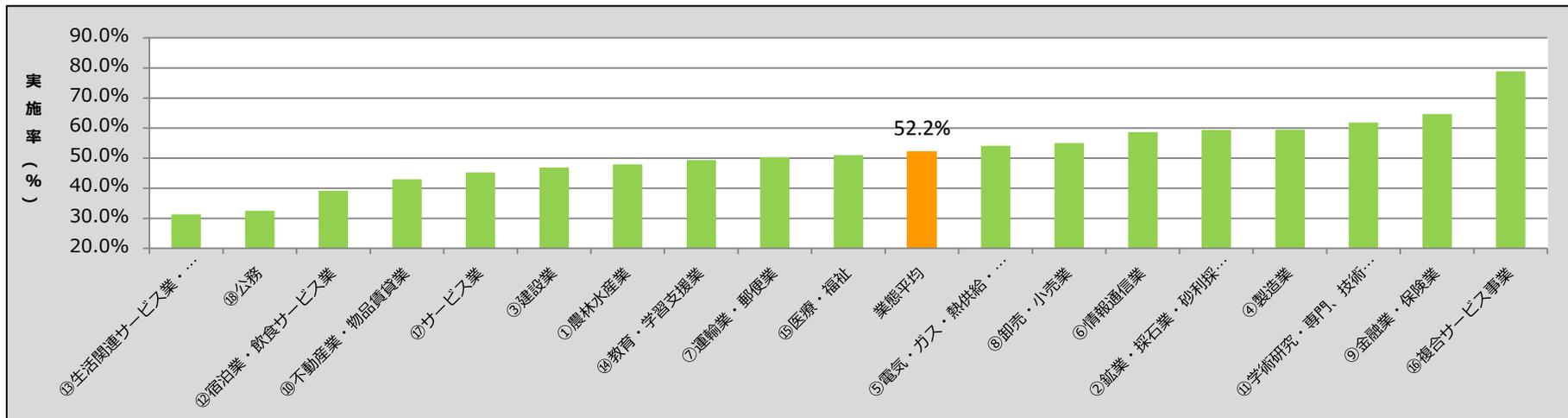
6-5 【市町別】 事業者健診データ取得率

事業者健診データ取得率については、高浜町が最も高く、次いで生活習慣病予防健診実施率が最も低かった敦賀市となっています。生活習慣病予防健診実施率が高かった勝山市、大野市は提供するデータが少ないこと等により下位となっています。



6-6 【業態別】 生活習慣病予防健診実施率

生活習慣病予防健診の実施率を業態別でみた場合、複合サービス事業が最も高く、生活関連サービス業・娯楽業が最も低くなっています。



7. ジェネリック医薬品使用割合等データ

データ：医薬品使用状況（統計表）（平成29年3月）

※使用割合は全て数量ベースで記載。

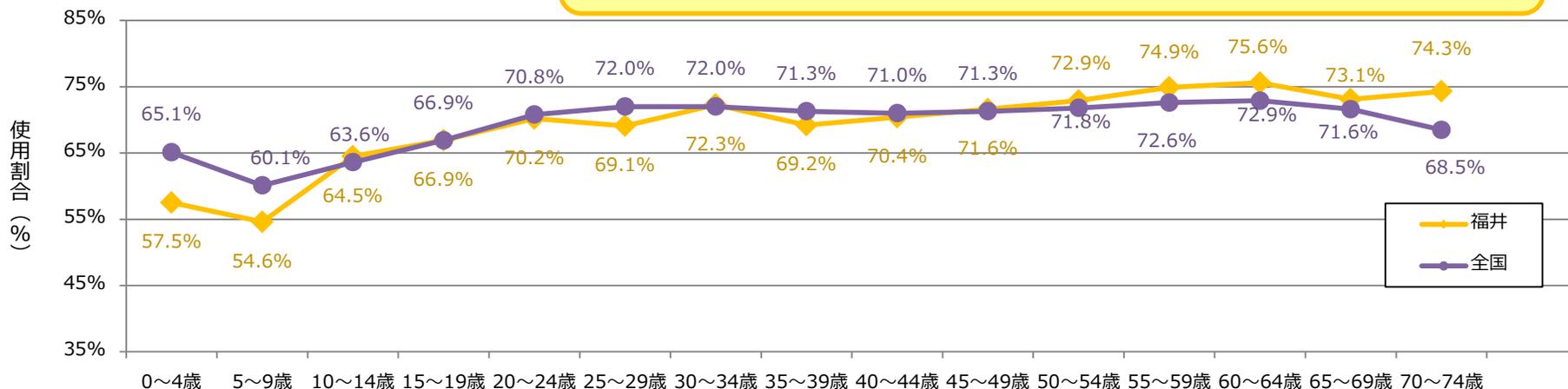
※協会けんぽ（一般分）の調剤レセプト（電子レセプトに限る）について集計したもの（算定ベース）。

※加入者の適用されている事業所所在地の都道府県毎に集計したもの。

※「数量」とは、薬価基準告示上の規格単位ごとに数えた数量をいう。

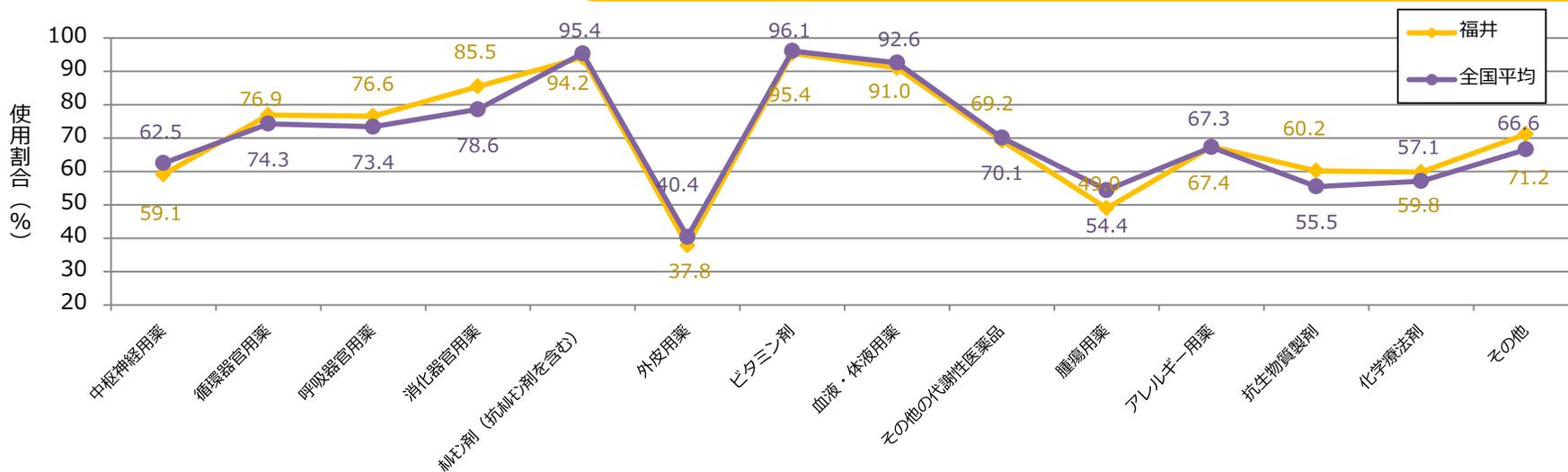
7-3 ジェネリック医薬品使用割合 (年齢階級別)

ジェネリック医薬品の使用割合を年齢階級別でみた際の特徴として、福井支部は「0～4歳」、「5～9歳」の小児層、また、その親世代に近い「25～29歳」、「30～34歳」の年齢階級で全国平均を大きく下回っており、この階級の使用割合向上が課題です。



7-4 ジェネリック医薬品使用割合 (薬効分類別)

ジェネリック医薬品の使用割合を薬効分類別でみた際、福井支部と全国平均での大きな差は見受けられません。福井、全国ともに外皮用薬の使用割合が極端に低く、この薬効の使用割合向上が課題です。



8. 医療費・健診受診率と健康保険料率の関係

データ：全国健康保険協会 都道府県医療費等の基礎データ（平成28年度）

協会けんぽ事業年報（特定健康診査・特定保健指導）（平成28年度）

※医療費は社会保険診療報酬支払基金審査分（入院、入院外、歯科、調剤、入院時食事療養費・生活療養費、訪問看護療養費）、療養費（柔道整復療養費等）、移送費にかかるものであり、「その他」は入院、入院外、歯科、調剤以外の医療費を表す。

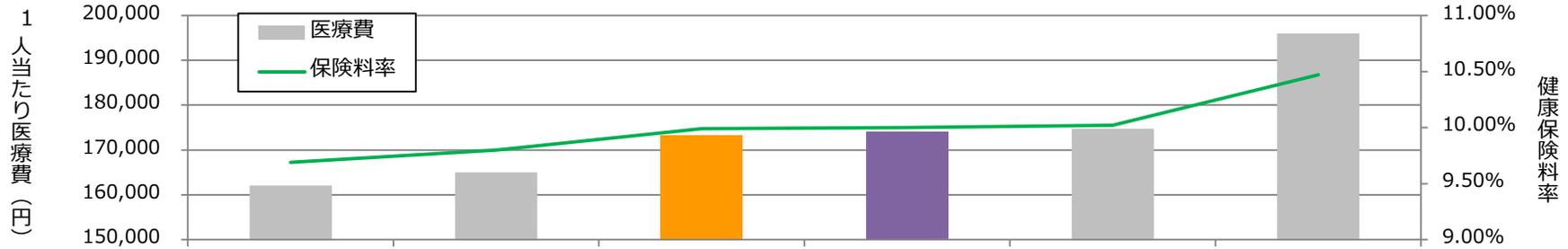
※都道府県別の医療費は、加入者の事業所所在地の都道府県毎に集計したものである。

※「1人当たり医療費」とは支部別等で集計した医療費をそこに属する加入者数で除したものである。

※健診実施率については40～74歳の加入者を集計対象としている。

8-1 1人あたり医療費（合計）と健康保険料率の関係

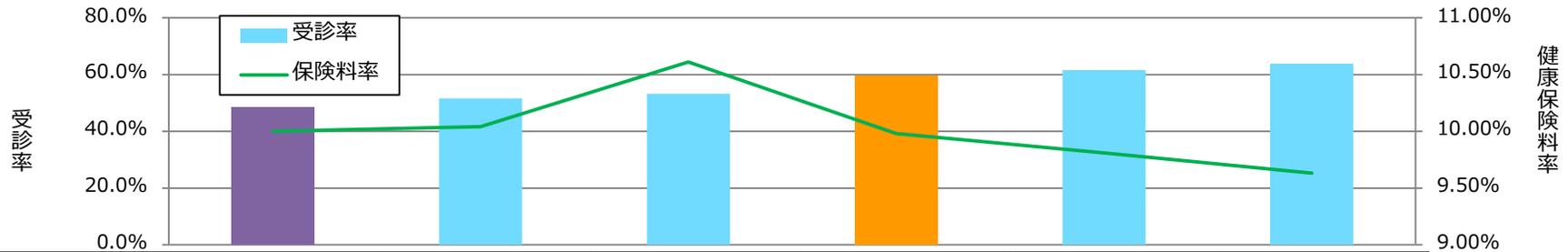
1人あたり医療費（28年度）と健康保険料率（30年度）の関係性をグラフで示しています。健康保険料率の決定には支部ごとの医療費等が密接に関係しているため、「医療費が高い支部ほど健康保険料率が高くなる」構図となっています。



支部	新潟 (最低料率)	富山 (北陸3県)	福井	全国平均	石川 (北陸3県)	佐賀 (最高料率)
1人あたり医療費 (全支部での順位)	162,409円 (45位)	165,489円 (42位)	174,123円 (26位)	174,047円	174,914円 (21位)	196,639円 (1位)
30年度健康保険料率 (全支部での順位)	9.63% (47位)	9.81% (43位)	9.98% (25位)	10.00%	10.04% (21位)	10.61% (1位)

8-2 生活習慣病予防健診受診率と健康保険料率の関係

35歳以上の被保険者が受診する生活習慣病予防健診の受診率（28年度）と健康保険料率（30年度）の関係をグラフで示しています。概ね「健診受診率高い=将来的な医療費適正化=健康保険料率上昇の抑制」といったことが言えると考えられます。



支部	全国平均	石川 (北陸3県)	佐賀 (最高料率)	福井	富山 (北陸3県)	新潟 (最低料率)
生活習慣病予防健診受診率 (全支部での順位)	48.5%	51.6% (24位)	53.2% (22位)	59.6% (10位)	61.6% (4位)	63.8% (3位)
30年度健康保険料率 (全支部での順位)	10.00%	10.04% (21位)	10.61% (1位)	9.98% (25位)	9.81% (43位)	9.63% (47位)

(参考資料)

(参考 1-1) 社会保険表章用疾病分類 (1/2)

【社会保険表章用疾病分類】とは？

世界保健機関 (WHO) より公表されている「疾病及び関連保険問題の国際統計分類 (略称 国際疾病分類 : ICD)」に準じて定められたものであり、社会保険の分野で疾病統計を作成する際の統一的基準として広く用いられているもの。

社会保険表章用121項目疾病分類コード

一般診療

I 感染症及び寄生虫症

- 0101 腸管感染症
- 0102 結核
- 0103 主として性的伝播様式をとる感染症
- 0104 皮膚及び粘膜の病変を伴うウイルス疾患
- 0105 ウイルス肝炎
- 0106 その他のウイルス疾患
- 0107 真菌症
- 0108 感染症及び寄生虫症の続発・後遺症
- 0109 その他の感染症及び寄生虫症

II 新生物

- 0201 胃の悪性新生物
- 0202 結腸の悪性新生物
- 0203 直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物
- 0204 肝及び肝内胆管の悪性新生物
- 0205 気管、気管支及び肺の悪性新生物
- 0206 乳房の悪性新生物
- 0207 子宮の悪性新生物
- 0208 悪性リンパ腫
- 0209 白血病
- 0210 その他の悪性新生物
- 0211 良性新生物及びその他の新生物

III 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害

- 0301 貧血
- 0302 その他の血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害

IV 内分泌、栄養及び代謝疾患

- 0401 甲状腺障害
- 0402 糖尿病
- 0403 その他の内分泌、栄養及び代謝疾患

V 精神及び行動の障害

- 0501 血管性及び詳細不明の認知症
- 0502 精神作用物質使用による精神及び行動の障害
- 0503 統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害
- 0504 気分[感情]障害 (躁うつ病を含む)
- 0505 神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害
- 0506 知的障害 <精神遅滞>
- 0507 その他の精神及び行動の障害

VI 神経系の疾患

- 0601 パーキンソン病
- 0602 アルツハイマー病
- 0603 てんかん
- 0604 脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群
- 0605 自律神経系の障害
- 0606 その他の神経系の疾患

VII 眼及び付属器の疾患

- 0701 結膜炎
- 0702 白内障
- 0703 屈折及び調節の障害
- 0704 その他の眼及び付属器の疾患

VIII 耳及び乳様突起の疾患

- 0801 外耳炎
- 0802 その他の外耳疾患
- 0803 中耳炎
- 0804 その他の中耳及び乳様突起の疾患
- 0805 メニエール病
- 0806 その他の内耳疾患
- 0807 その他の耳疾患

IX 循環器系の疾患

- 0901 高血圧性疾患
- 0902 虚血性心疾患
- 0903 その他の心疾患
- 0904 くも膜下出血
- 0905 脳内出血

(参考 1-2) 社会保険表章用疾病分類 (2/2)

- 0906 脳梗塞
- 0907 脳動脈硬化 (症)
- 0908 その他の脳血管疾患
- 0909 動脈硬化 (症)
- 0910 痔核
- 0911 低血圧 (症)
- 0912 その他の循環器系の疾患

X 呼吸器系の疾患

- 1001 急性鼻咽頭炎[かぜ] <感冒>
- 1002 急性咽頭炎及び急性扁桃炎
- 1003 その他の急性上気道感染症
- 1004 肺炎
- 1005 急性気管支炎及び急性細気管支炎
- 1006 アレルギー性鼻炎
- 1007 慢性副鼻腔炎
- 1008 急性又は慢性と明示されない気管支炎
- 1009 慢性閉塞性肺疾患
- 1010 喘息
- 1011 その他の呼吸器系の疾患

X I 消化器系の疾患

- 1101 う蝕
- 1102 歯肉炎及び歯周疾患
- 1103 その他の歯及び歯の支持組織の障害
- 1104 胃潰瘍及び十二指腸潰瘍
- 1105 胃炎及び十二指腸炎
- 1106 アルコール性肝疾患
- 1107 慢性肝炎 (アルコール性のものを除く)
- 1108 肝硬変 (アルコール性のものを除く)
- 1109 その他の肝疾患
- 1110 胆石症及び胆のう炎
- 1111 膵疾患
- 1112 その他の消化器系の疾患

X II 皮膚及び皮下組織の疾患

- 1201 皮膚及び皮下組織の感染症
- 1202 皮膚炎及び湿疹
- 1203 その他の皮膚及び皮下組織の疾患

X III 筋骨格系及び結合組織の疾患

- 1301 炎症性多発性関節障害
- 1302 関節症
- 1303 脊椎障害 (脊椎症を含む)

- 1304 椎間板障害
- 1305 頸腕症候群
- 1306 腰痛症及び坐骨神経痛
- 1307 その他の脊柱障害
- 1308 肩の障害 <損傷>
- 1309 骨の密度及び構造の障害
- 1310 その他の筋骨格系及び結合組織の疾患

X IV 腎尿路生殖器系の疾患

- 1401 糸球体疾患及び腎尿細管間質性疾患
- 1402 腎不全
- 1403 尿路結石症
- 1404 その他の腎尿路系の疾患
- 1405 前立腺肥大 (症)
- 1406 その他の男性生殖器の疾患
- 1407 月経障害及び閉経周辺期障害
- 1408 乳房及びその他の女性生殖器の疾患

X V 妊娠、分娩及び産じょく

- 1501 流産
- 1502 妊娠高血圧症候群
- 1503 単胎自然分娩
- 1504 その他の妊娠、分娩及び産じょく

X VI 周産期に発生した病態

- 1601 妊娠及び胎児発育に関連する障害
- 1602 その他の周産期に発生した病態

X VII 先天奇形、変形及び染色体異常

- 1701 心臓の先天奇形
- 1702 その他の先天奇形、変形及び染色体異常

X VIII 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの

- 1800 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの

X IX 損傷、中毒及びその他の外因の影響

- 1901 骨折
- 1902 頭蓋内損傷及び内臓の損傷
- 1903 熱傷及び腐食
- 1904 中毒
- 1905 その他の損傷及びその他の外因の影響

X X II 特殊目的用コード

- 2210 重傷急性呼吸器症候群[SARS]
 - 2220 その他の特殊目的用コード
- 歯科診療

(参考 2-1) 日本標準産業分類 (平成25年10月改定) (1/2)

【日本標準産業分類】とは？

統計調査の対象における産業の範囲の確定及び統計調査の結果を産業別に表章するために用いられるものである。

大分類はアルファベット、中分類は数字で表示している。

A 農業・林業

- 01 農業
- 02 林業

B 漁業

- 03 漁業 (水産養殖業を除く)
- 04 水産養殖業

C 鉱業、採石業、砂利採取業

- 05 鉱業、採石業、砂利採取業

D 建設業

- 06 総合工事業
- 07 職別工事業 (設備工事業を除く)
- 08 設備工事業

E 製造業

- 09 食料品製造業
- 10 飲料・たばこ・飼料製造業
- 11 繊維工業
- 12 木材・木製品製造業 (家具を除く)
- 13 家具・装備品製造業
- 14 パルプ・紙・紙加工品製造業
- 15 印刷・同関連業
- 16 化学工業
- 17 石油製品・石炭製品製造業
- 18 プラスチック製品製造業
- 19 ゴム製品製造業
- 20 なめし革・同製品・毛皮製造業
- 21 窯業・土石製品製造業
- 22 鉄鋼業
- 23 非鉄金属製造業
- 24 金属製品製造業
- 25 はん用機械器具製造業
- 26 生産用機械器具製造業
- 27 業務用機械器具製造業
- 28 電子部品・デバイス・電子回路製造業
- 29 電気機械器具製造業
- 30 情報通信機械器具製造業
- 31 輸送用機械器具製造業
- 32 その他の製造業

F 電気・ガス・熱供給・水道業

- 33 電気業
- 34 ガス業
- 35 熱供給業
- 36 水道業

G 情報通信業

- 37 通信業
- 38 放送業
- 39 情報サービス業
- 40 インターネット附随サービス業
- 41 映像・音声・文字情報制作業

H 運輸業、郵便業

- 42 鉄道業
- 43 道路旅客運送業
- 44 道路貨物運送業
- 45 水運業
- 46 航空運輸業
- 47 倉庫業
- 48 運輸に附帯するサービス業
- 49 郵便業 (信書便事業を含む)

I 卸売業、小売業

- 50 各種商品卸売業
- 51 繊維・衣服等卸売業
- 52 飲食料品卸売業
- 53 建築材料、鉱物・金属材料等卸売業
- 54 機械器具卸売業
- 55 その他の卸売業
- 56 各種商品小売業
- 57 織物・衣服・身の回り品小売業
- 58 飲食料品小売業
- 59 機械器具小売業
- 60 その他の小売業
- 61 無店舗小売業

(参考 2-2) 日本標準産業分類 (平成25年10月改定) (2/2)

J 金融業、保険業

- 62 銀行業
- 63 協同組織金融業
- 64 貸金業、クレジットカード業等非預金信用機関
- 65 金融商品取引業、商品先物取引業
- 66 補助的金融業等
- 67 保険業 (保険媒介代理業、保険サービス業を含む)

K 不動産業、物品賃貸業

- 68 不動産取引業
- 69 不動産賃貸業・管理業
- 70 物品賃貸業

L 学術研究、専門・技術サービス業

- 71 学術・開発研究機関
- 72 専門サービス業 (他に分類されないもの)
- 73 広告業
- 74 技術サービス業 (他に分類されないもの)

M 宿泊業、飲食サービス業

- 75 宿泊業
- 76 飲食店
- 77 持ち帰り・配達飲食サービス業

N 生活関連サービス業、娯楽業

- 78 洗濯・理容・美容・浴場業
- 79 その他の生活関連サービス業
- 80 娯楽業

O 教育、学習支援業

- 81 学校教育
- 82 その他の教育、学習支援業

P 医療、福祉

- 83 医療業
- 84 保健衛生
- 85 社会保険・社会福祉・介護事業

Q 複合サービス事業

- 86 郵便局
- 87 協同組合 (他に分類されないもの)

R サービス業 (他に分類されないもの)

- 88 廃棄物処理業
- 89 自動車整備業
- 90 機械等修理業
- 91 職業紹介・労働者派遣業
- 92 その他の事業サービス業
- 93 政治・経済・文化団体
- 94 宗教
- 95 その他のサービス業
- 96 外国公務

S 公務 (他に分類されるものを除く)

- 97 国家公務
- 98 地方公務

T 分類不能の産業

- 99 分類不能の産業